

# 佐世保市施設白書

## (令和7年度版)

令和8年3月

佐世保市

---

## はじめに

---

高度経済成長や人口増加など右肩上がりの情勢を背景として、全国で多くの公共施設が整備し続けられ、本市においても3,000棟を超える膨大な施設を保有するに至っています。これら施設の多くは、既に建築後40年から50年が経過し、老朽化が進行していることから、今後一斉に更新時期を迎え、多額の経費が必要になります。

また、人口減少や少子高齢化は、今後も更なる進行が見込まれ、人口全体に占める高齢者人口の割合が上昇する一方で、生産年齢人口と年少人口の割合は低下することから、社会保障関連経費の増加に反し市税収入の減少が想定されています。

これらのことから、現存する全ての施設を更新し、引き続き維持管理を継続していくことは困難であるため、従来の「古くなったら建替え」ではなく、本市の身の丈に合った維持可能な保有量への見直しを進め、限りある財源で必要な施設の老朽化に対応していかなければなりません。

佐世保市においては、取組みの第一歩として、本市の公共施設が抱える現状と課題を整理するため、平成24年度に「佐世保市施設白書」を作成し、様々な課題が明らかとなりました。

課題解決のため、市有資産の効果的・効率的な運用に向けて「佐世保市資産活用基本方針」を策定し、更に平成26年10月に「佐世保市公共施設適正配置方針」及び「佐世保市公共施設保全方針」を策定しました。

これらの方針に基づき、平成29年度から令和18年度までの20年間を計画期間として、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」を平成29年2月に策定するとともに、同計画に基づく個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画（第1期）」（計画期間 平成29年度～令和3年度）及び第2期（令和4年度～8年度）実施計画を策定しました。

今回改めて公共施設の基礎情報や利用状況、管理運営コスト等を整理し、施設評価の基礎データとして活用するため令和元年度から施設白書の改訂版を作成し、以降毎年度データを更新の上、作成・公表しています。加えてこの白書が、公共施設の今後のあり方や有効活用、適正な配置など、市民の皆様とともに考える一ツールとしても活用されればと考えています。

---

# もくじ

---

## 内容

第1章 人口、財政の状況.....	- 5 -
1-1 人口・世帯数の状況と将来推計.....	- 5 -
1-2 財政状況と今後の見通し.....	- 6 -
第2章 施設の保有状況.....	- 7 -
2-1 施設再編に係るこれまでの取組み.....	- 7 -
2-2 用途別の施設保有状況.....	- 8 -
2-3 エリア別の施設保有状況.....	- 10 -
2-4 施設建築の推移.....	- 12 -
2-5 建替え及び改修費用の推計.....	- 13 -
第3章 各施設の状況.....	- 14 -
3-1 学校等教育施設.....	- 15 -
(1) 小学校（44校 延床面積 239,976 m <sup>2</sup> ）.....	- 15 -
(2) 中学校（24校 延床面積 157,885 m <sup>2</sup> ）.....	- 18 -
(3) 義務教育学校（2校 延床面積 7,307 m <sup>2</sup> ）.....	- 21 -
(4) その他の教育施設（4施設 延床面積 5,181 m <sup>2</sup> ）.....	- 22 -
3-2 文化交流施設.....	- 25 -
(1) コミュニティセンター（28館 延床面積 45,672 m <sup>2</sup> ）.....	- 25 -
(2) 集会施設（6館 延床面積 7,467 m <sup>2</sup> ）.....	- 28 -
(3) 図書館・図書室（5館 延床面積 6,320 m <sup>2</sup> ）.....	- 29 -
(4) 文化施設（3館 延床面積 9,241 m <sup>2</sup> ）.....	- 31 -
(5) 博物館・資料館（8館 延床面積 6,813 m <sup>2</sup> ）.....	- 33 -
3-3 スポーツ施設.....	- 35 -

[目次へ戻る](#)

(1) スポーツ施設（体育館）（13 館 延床面積 37,720 m <sup>2</sup> ）	- 35 -
(2) スポーツ施設（グラウンド系）（26 施設 延床面積 6,616 m <sup>2</sup> ）	- 38 -
(3) スポーツ施設（テニス場）（9 施設 延床面積 1,492 m <sup>2</sup> ）	- 42 -
(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1 施設 延床面積 164 m <sup>2</sup> ）	- 45 -
(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2 施設 延床面積 876 m <sup>2</sup> ）	- 46 -
(6) スポーツ施設（プール）（4 施設 延床面積 4,364 m <sup>2</sup> ）	- 47 -
3-4 子育て支援施設	- 49 -
(1) 保育所（4 施設（うち民間所有 1）延床面積 1,844 m <sup>2</sup> （うち民間所有 162 m <sup>2</sup> ））	- 49 -
(2) 幼稚園（1 施設 延床面積 647 m <sup>2</sup> ）	- 51 -
(3) 児童センター・児童交流センター（10 施設 延床面積 4,575 m <sup>2</sup> ）	- 52 -
(4) 児童クラブ（16 施設 延床面積 2,765 m <sup>2</sup> ）	- 54 -
(5) 子育て支援センター（2 施設 延床面積 200 m <sup>2</sup> ）	- 56 -
3-5 保健福祉施設	- 57 -
(1) 保健福祉施設（10 施設 延床面積 8,692 m <sup>2</sup> ）	- 57 -
3-6 支所等施設	- 58 -
(1) 支所・行政センター（17 施設 延床面積 6,841 m <sup>2</sup> ）	- 58 -
3-7 その他施設	- 61 -
(1) 観光・レジャー施設（15 施設 延床面積 28,570 m <sup>2</sup> ）	- 61 -
(2) 農村交流施設（3 施設 延床面積 2,084 m <sup>2</sup> ）	- 64 -
(3) 給食センター（5 施設 延床面積 4,925 m <sup>2</sup> ）	- 64 -
(4) 消防施設（108 施設 延床面積 24,399 m <sup>2</sup> ）	- 65 -
(5) 港湾施設（6 施設 延床面積 1,060 m <sup>2</sup> ）	- 66 -
(6) 旅客施設（7 施設 延床面積 10,279 m <sup>2</sup> ）	- 66 -
(7) 水産施設（1 施設 延床面積 2,300 m <sup>2</sup> ）	- 66 -
(8) 農林施設（5 施設 延床面積 575 m <sup>2</sup> ）	- 67 -
(9) 市場（5 施設 延床面積 71,305 m <sup>2</sup> ）	- 67 -
(10) 事務所（12 施設 延床面積 46,926 m <sup>2</sup> ）	- 68 -
(11) 宿舎（公舎）（9 施設 延床面積 3,775 m <sup>2</sup> ）	- 68 -
(12) その他（65 施設 延床面積 9,689 m <sup>2</sup> ）	- 68 -
第 4 章 公共施設マネジメントレポート	- 69 -
4-1 公共施設マネジメント	- 69 -
施設一覧	- 71 -

第1章 人口、財政の状況

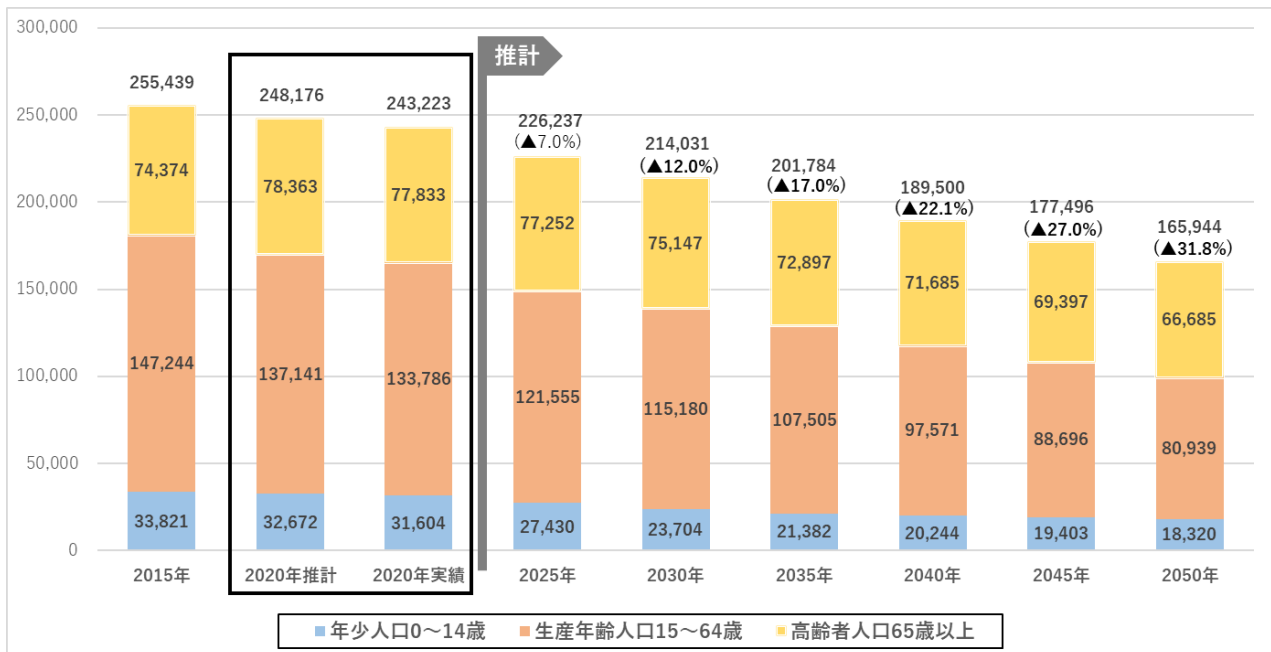
1-1 人口・世帯数の状況と将来推計

本市は、人口減少及び少子高齢化が進行しており、将来人口推計によるとこの流れは更に加速されることが予測され、多くの公共施設が建設された時期と比べて、人口の減少とともにその年齢構成にも大幅な変化が想定されています。

2020年における国勢調査の結果である243,223人を基準として国立社会保障人口問題研究所が推計した結果、20年後の2040年には189,500人となり、約22%減少すると見込まれています。また、30年後の2050年には165,944人となり、約32%減少すると見込まれています。

いずれにしても、今後の人口減少及び少子高齢化の進行により、余剰となる公共施設が増加するものと思われます。また、各個別施設においてはエレベーターの設置や更なるバリアフリー化など、高齢者への対応ニーズの高まりも想定されます。なお、高齢化率（65歳以上人口の割合）について、2015年は29%でしたが、2020年には32%、2025年には34%となり、2050年には40%まで上昇すると予測されています。

図 将来人口推計 ※(▲○○%)は2020年比の減少率を表しています。



年齢別の割合	2015年	2020年推計	2020年実績	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
65歳以上	29.1%	31.6%	32.0%	34.1%	35.1%	36.1%	37.8%	39.1%	40.2%
15～64歳	57.6%	55.3%	55.0%	53.7%	53.8%	53.3%	51.5%	50.0%	48.8%
0～14歳	13.2%	13.2%	13.0%	12.1%	11.1%	10.6%	10.7%	10.9%	11.0%

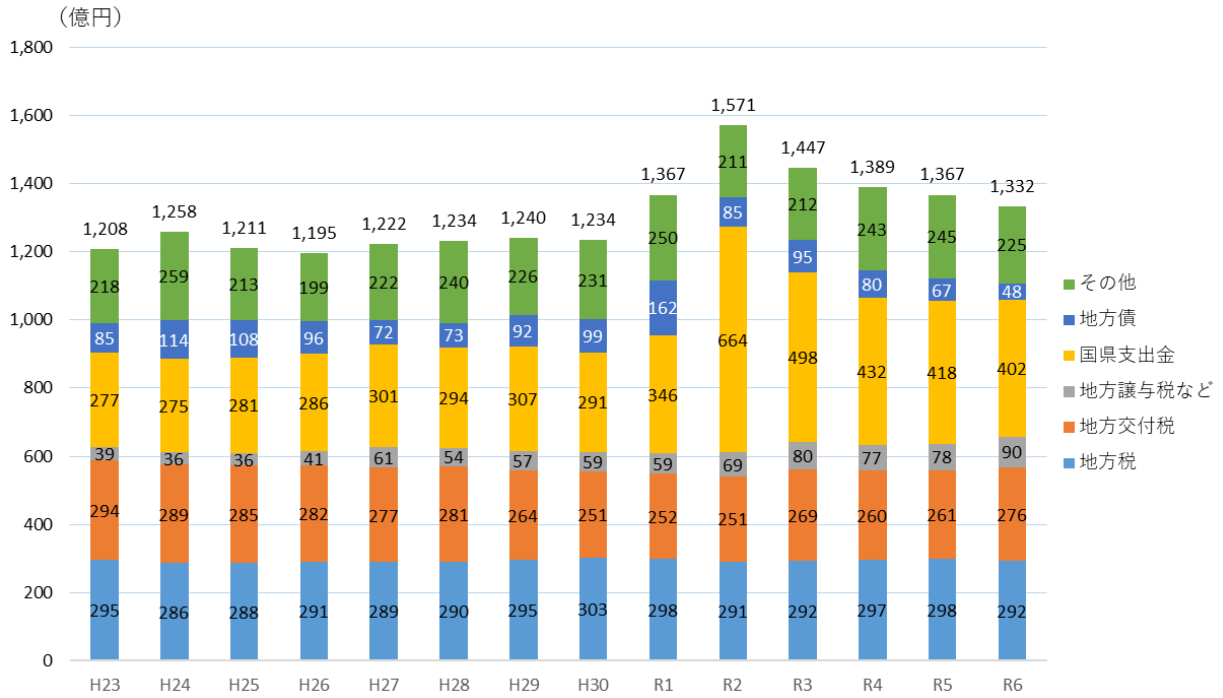
出典：2025年以降の推計データは国立社会保障・人口問題研究所（令和5（2023年）推計）  
 2020年の推計データは国立社会保障・人口問題研究所（平成30（2018年）推計）  
 2015年～2020年の実績データは国勢調査データ

## 1-2 財政状況と今後の見通し

近年の歳入の状況を見ると、総額は1,200億円規模を推移していますが、コロナ禍への対応を可能とする国からの交付金による国県支出金の増により、令和2年度は歳出が急激に増加し以降は減少傾向にあり、以前の規模に戻りつつあります。

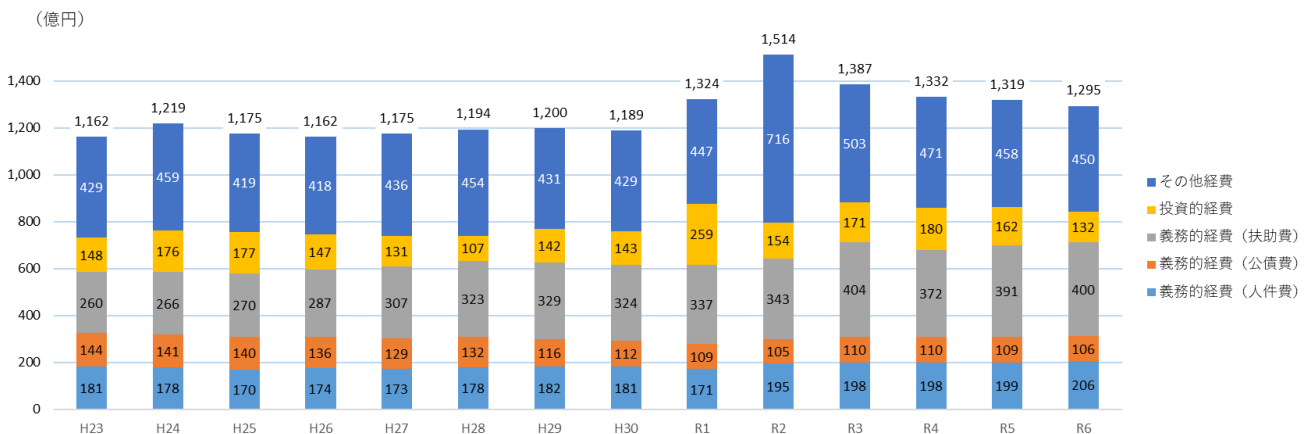
地方の歳入の根幹である市税収入については、300億円前後で推移しています。

図 歳入の推移



歳出の推移を見ると、令和3年度歳出以降は減少しているものの歳出に占める扶助費の割合が高く、今後も高齢化の進行から社会保障に関わる経費の増加が見込まれています。また、投資的経費についても、公共施設の整備や学校再編などにより今後増加が見込まれています。

図 歳出の推移



出典：地方財政状況調査

第2章 施設の保有状況

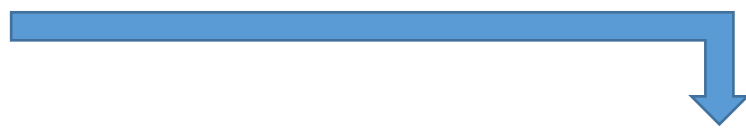
2-1 施設再編に係るこれまでの取組み

将来的な人口や財政の見通しを踏まえ、佐世保市の身の丈に合った施設保有量に見直す施設再編や、長寿命化など施設の保全管理の取組みを円滑に進めることで行政サービスの継続性を確保することを目的に、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（計画期間平成29年度～令和18年度）を策定しました。保有する施設の延床面積（計画対象施設）については、平成27年度を起点として、令和18年度末時点で15%以上の削減を目指すこととしています。

延床面積の年度ごとの推移と、主な施設の増減内訳については下記のとおりです。

【実績（推移）】

	平成27年度末
延床面積	808,136㎡



		令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
延床面積		779,693㎡	779,078㎡	771,550㎡	772,196㎡	768,382㎡
増減	単年	△3,918㎡	△615㎡	△7,528㎡	646㎡	△3,814㎡
	累積	△28,442㎡	△29,057㎡	△36,585㎡	△35,939㎡	△39,754㎡
削減率		3.52%	3.60%	4.53%	4.45%	4.92%

※表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

【主な施設の増減内訳】

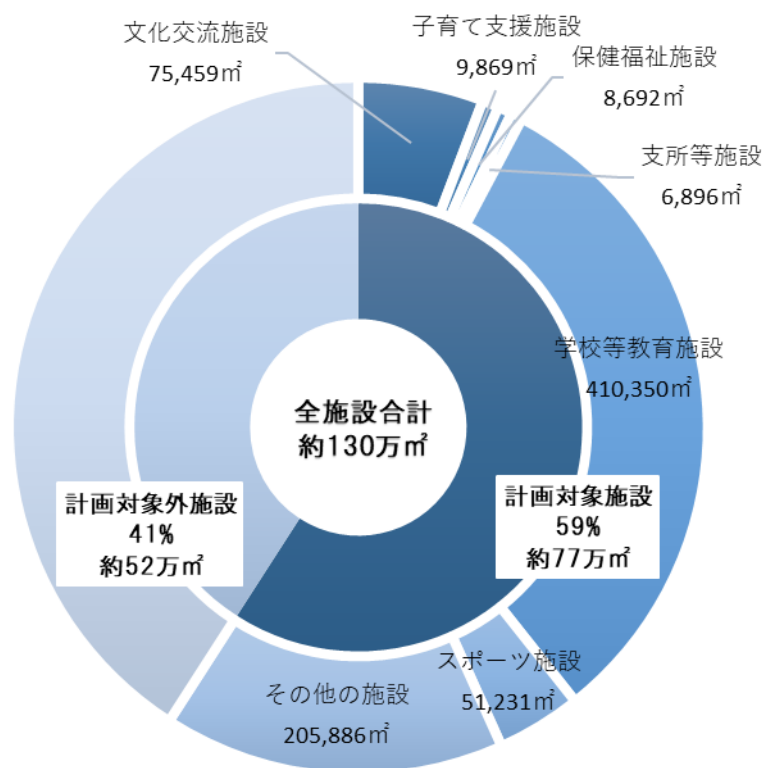
	施設名称	前	後	増減
R2	佐世保港万津ターミナルビル	2,917㎡	0㎡	△2,917㎡
	吉井地区コミュニティセンター	2,416㎡	1,174㎡	△1,242㎡
	吉井支所	1,360㎡	177㎡	△1,183㎡
R3	天神幼稚園	567㎡	0㎡	△567㎡
	江迎児童クラブ	540㎡	0㎡	△540㎡
R4	江迎特別養護老人ホーム老福荘	5,962㎡	0㎡	△5,962㎡
	江迎町福祉センターいきいき	1,422㎡	0㎡	△1,422㎡
	小佐々支所	2,973㎡	301㎡	△2,672㎡
R5	千尽第2倉庫	0㎡	749.80㎡	749.80㎡
R6	江迎地区コミュニティセンター・支所	2899.00㎡	1,813.71㎡	△1,085.29㎡
	宇久地区コミュニティセンター神浦分館	498.49㎡	0㎡	△498.49㎡
	大黒保育所・中部子育て支援センター	865.88㎡	0㎡	△865.88㎡

## 2-2 用途別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設（建物）には、市役所や支所などのように市の事務所として使われているものや、小中学校、コミュニティセンター、図書館など広く市民に利用されている施設があります。令和7年3月末現在、全施設を合わせた延床面積は約130万㎡になり、そのうち学校等教育施設が約32%、市営住宅が約28%を占めています。

なお、佐世保市における公共施設の再編及び適切な保全管理を実現するためのガイドラインとして、平成29年2月に策定した「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」（以下「基本計画」という。）の対象施設は約77万㎡で、そのうち学校等教育施設が約53%となっており、半数以上を占めています。

【施設分類別の保有状況（令和7年3月末現在）】



※「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画対象施設」

市が所有する施設のうち、以下の施設を除外したもの。

- ・企業会計（法的、収益事業）の施設
- ・市営住宅（集会所含む）
- ・プラント系施設（廃棄物処理（廃棄物処理、し尿処理、排水ポンプ、火葬場等）
- ・インフラ（公園（多目的運動広場を除く）、漁港等）に付帯する建築物
- ・普通財産（政策的に貸し付けているものは除く）
- ・構築物に準じる施設（バス停、鉄塔、測定局、展望台、水道、休憩所等）

【施設分類別延床面積一覧（令和7年3月末現在）】

施設分類	用途分類	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合 （全施設）	割合 （計画対象）
文化交流施設	コミュニティセンター	28	51	45,672.49	3.5%	5.9%
	集会施設	6	6	7,467.34	0.6%	1.0%
	図書館・図書室	5	2	6,319.83	0.5%	0.8%
	文化施設	3	3	9,240.80	0.7%	1.2%
	博物館・資料館	8	8	6,813.26	0.5%	0.9%
	小計	50	70	75,513.72	5.8%	9.8%
子育て支援施設	保育所	3	2	1,681.76	0.1%	0.2%
	幼稚園	1	0	647.00	0.0%	0.1%
	児童センター・児童交流センター	10	9	4,574.61	0.4%	0.6%
	児童クラブ	16	21	2,765.06	0.2%	0.4%
	子育て支援センター	2	1	200.07	0.0%	0.0%
	小計	32	33	9,868.50	0.8%	1.3%
保健福祉施設	保健福祉施設	10	10	8,691.86	0.7%	1.1%
支所等施設	支所・行政センター	17	8	6,840.80	0.5%	0.9%
学校等教育施設	小学校	44	691	239,976.01	18.5%	31.2%
	中学校	24	429	157,885.36	12.1%	20.5%
	義務教育学校	2	30	7,307.35	0.6%	1.0%
	その他の教育施設	4	4	5,181.07	0.4%	0.7%
	小計	74	1,154	410,349.79	31.6%	53.4%
スポーツ施設	スポーツ施設（体育館）	13	18	37,720.08	2.9%	4.9%
	スポーツ施設（グラウンド系）	26	71	6,615.59	0.5%	0.9%
	スポーツ施設（テニス場）	9	13	1,491.81	0.1%	0.2%
	スポーツ施設（アーチェリー場）	1	2	164.13	0.0%	0.0%
	スポーツ施設（海洋スポーツ基地）	2	4	875.76	0.1%	0.1%
	スポーツ施設（プール）	4	11	4,363.79	0.3%	0.6%
	小計	55	119	51,231.16	3.9%	6.7%
その他の施設	観光・レジャー施設	15	112	28,569.78	2.2%	3.7%
	農村交流施設	3	3	2,084.00	0.2%	0.3%
	農林施設	5	7	575.43	0.0%	0.1%
	水産施設	1	12	2,300.28	0.2%	0.3%
	給食センター	5	9	4,924.60	0.4%	0.6%
	消防施設	108	119	24,398.64	1.9%	3.2%
	港湾施設	6	8	1,059.56	0.1%	0.1%
	旅客施設	7	9	10,278.66	0.8%	1.3%
	市場	5	28	71,305.32	5.5%	9.3%
	宿舎（公舎）	13	46	3,775.26	0.3%	0.5%
	事務所	11	16	46,925.70	3.6%	6.1%
	その他	65	87	9,689.24	0.7%	1.3%
	小計	244	456	205,886.47	15.8%	26.8%
適正配置・保全基本計画基本計画対象施設 合計		482	1,850	768,382.30	59.1%	100.0%
対象外施設	市営住宅	89	532	363,705.20	28.0%	-
	衛生施設	3	5	5,471.33	0.4%	-
	環境施設	12	55	47,639.18	3.7%	-
	その他	292	564	114,665.02	8.8%	-
適正配置・保全基本計画基本計画対象外施設 合計		396	1,156	531,480.73	40.9%	-
全施設 合計		878	3,006	1,299,863.03	100.0%	-

## 2-3 エリア別の施設保有状況

佐世保市が保有している施設をエリア別に集計しました。市全体で見た場合、人口1人あたりの建物保有面積は5.7㎡となっていますが、北部エリアで見ると11.5㎡、宇久エリアで見ると20.8㎡となっています。

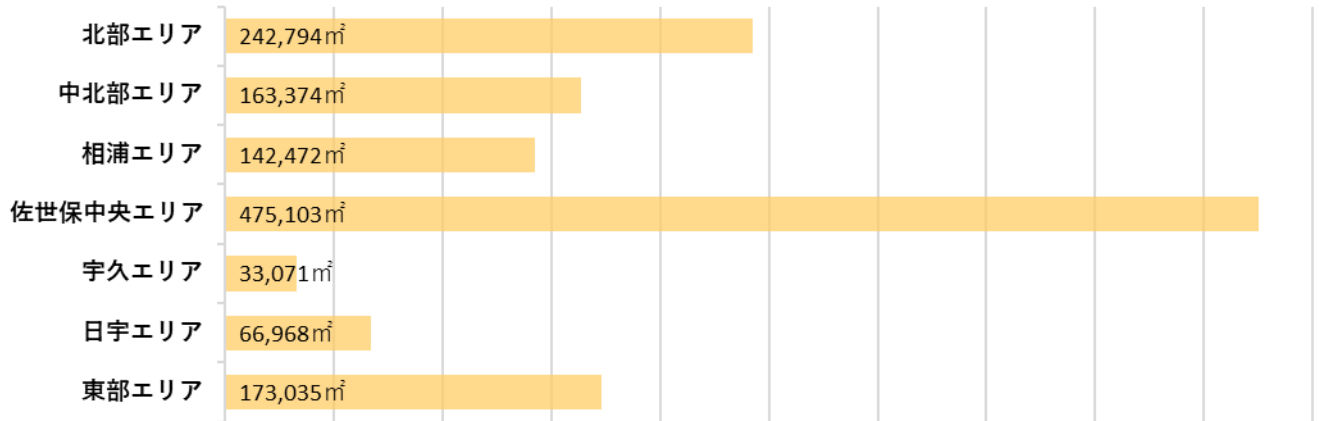
北部エリアと宇久エリアについては、平成17年以降合併した一部の地域で、元々一つの自治体であり、合併前は一つの基礎自治体として必要な機能を備える施設をそれぞれに配置していたことや、通学区域をカバーするために小学校が複数存在していることから、人口1人あたりの面積が市平均と比べ大きくなっています。

【エリア別施設延床面積一覧（令和7年3月末現在）】

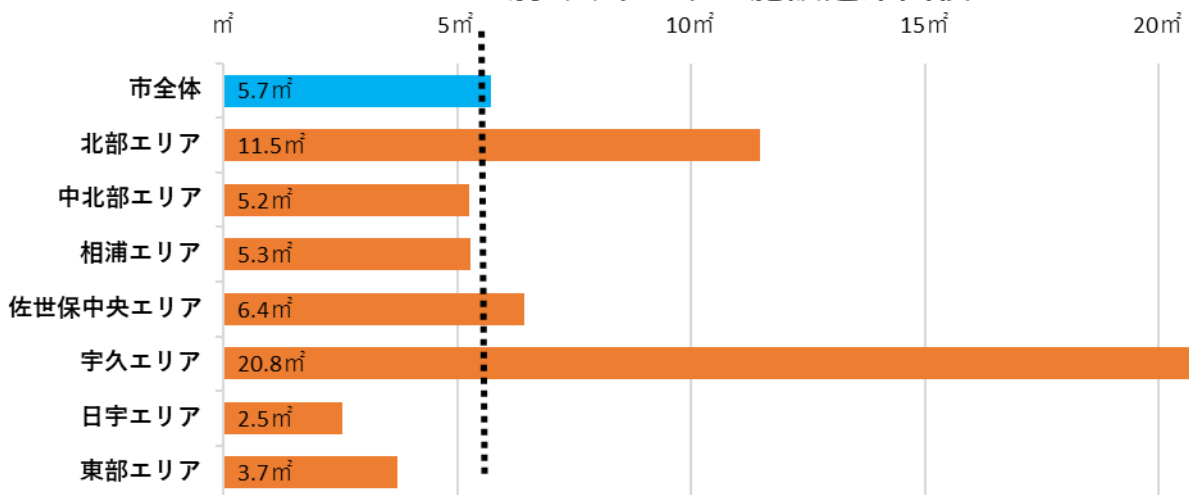
エリア	地域	人口（人）	施設数	棟数	延床面積（㎡）	割合	1人あたり保有面積（㎡）
1 北部	1 小佐々	5,356	65	148	52,079.06	4.0%	9.7
	2 鹿町	3,883	60	164	47,164.00	3.6%	12.1
	3 江迎	4,515	38	143	57,763.16	4.4%	12.8
	4 吉井	4,688	54	191	50,931.84	3.9%	10.9
	5 世知原	2,717	45	97	34,856.28	2.7%	12.8
	小計	21,159	262	743	242,794.34	18.7%	11.5
2 中北部	1 柚木	3,587	16	71	22,429.88	1.7%	6.3
	2 大野	16,315	25	145	88,313.51	6.8%	5.4
	3 中里皆瀬	11,234	25	132	52,630.17	4.0%	4.7
	小計	31,136	66	348	163,373.56	12.6%	5.2
3 相浦	1 相浦	26,671	72	268	134,753.78	10.4%	5.1
	2 黒島	300	13	51	7,718.44	0.6%	25.7
	小計	26,971	85	319	142,472.22	11.0%	5.3
4 佐世保中央	1 佐世保中央	73,869	223	856	475,103.07	36.6%	6.4
	小計	73,869	223	856	475,103.07	36.6%	6.4
5 宇久	1 宇久	1,589	60	139	33,071.00	2.5%	20.8
	小計	1,589	60	139	33,071.00	2.5%	20.8
6 日宇	1 日宇	26,340	47	158	66,967.62	5.2%	2.5
	小計	26,340	47	158	66,967.62	5.2%	2.5
7 東部	1 三川内	3,330	22	68	18,265.00	1.4%	5.5
	2 早岐	30,485	54	205	126,159.88	9.7%	4.1
	3 宮	3,253	15	52	9,853.07	0.8%	3.0
	4 江上	7,037	17	53	12,903.96	1.0%	1.8
	5 針尾	2,217	14	51	5,853.55	0.5%	2.6
	小計	46,322	122	429	173,035.46	13.3%	3.7
8 市外	1 市外		12	14	3,045.76	0.2%	
合計		227,386	877	3,006	1,299,863.03	100.0%	5.7

【エリア別の保有状況（令和7年3月末現在）】

### エリア別の施設延床面積



### エリア別1人あたりの施設延床面積



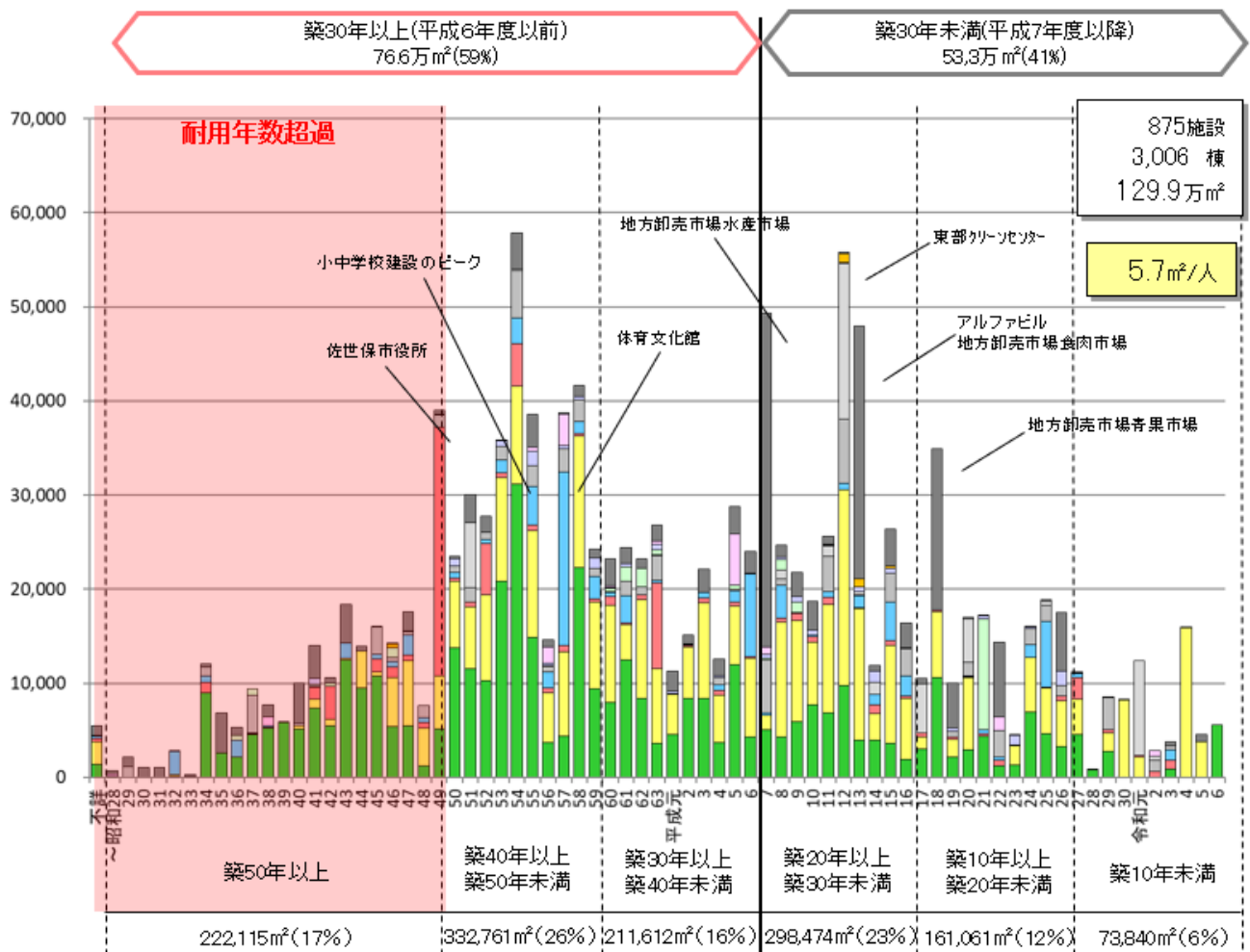
## 2-4 施設建築の推移

佐世保市における公共施設面積の59%は、建築後30年以上が経過しています。平成20年度までは築50年を超える施設はほとんどありませんでしたが、平成21年度以降、ほぼ毎年1万㎡もの施設が築50年を迎えており、令和6年度末で約22.2万㎡の施設が築50年を超えています。

今後、築50年を超える施設はピークを迎える令和12年度まで加速度的に増加し、今後10年で見ると年平均3万㎡が毎年築50年を迎えていきます。

このような状況から、このままの取組みや体制では対応が追い付かず、老朽化の進行による不具合や事故の多発により、利用できない施設の発生及びその増加が懸念されます。

図 築年別整備状況（令和7年3月末日時点）

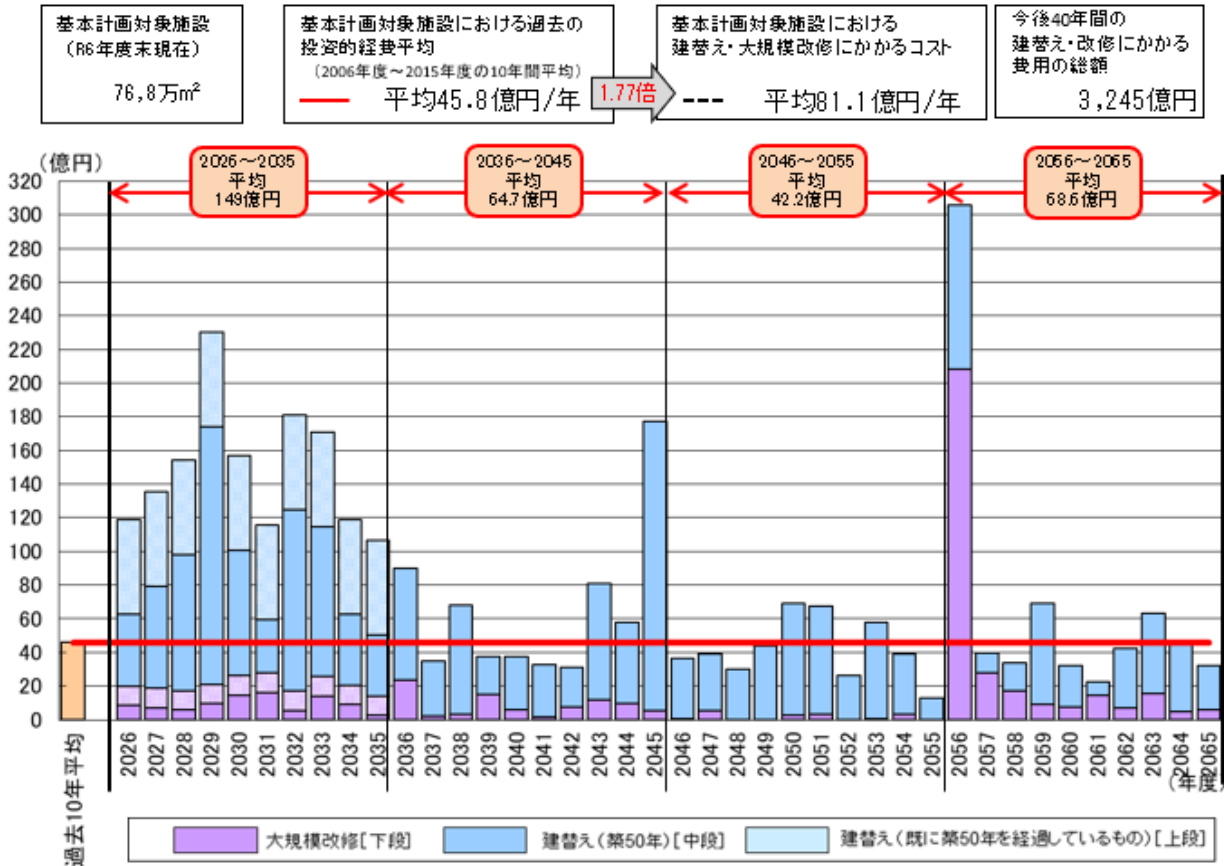


## 2-5 建替え及び改修費用の推計

佐世本市が保有する施設のうち、基本計画における対象施設（令和6年度末時点）を全て建替えるとした場合の費用を推計した結果、今後40年間にわたって年平均81.1億円となり、過去10年間の公共施設等にかかる投資的経費平均の45.8億円を大きく上回る計算となります。

今後、少子高齢化等により財政状況が益々逼迫することを踏まえると、既存の施設をこれまで同様に建替えながら全ての機能を維持し続けることは、大変困難な状況にあることがわかります。

図 将来コスト試算



### <試算条件>

- ・ 建替えの間隔：50年と設定
- ・ 建替えの費用：「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」(H23)を参考

建物の用途	単価
市民文化系施設、社会教育系施設、行政系施設、産業系施設	40万円/㎡
スポーツ観光系施設、保健福祉系施設、供給処理施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援系施設	33万円/㎡
市営住宅	28万円/㎡

- ・ 改修にかかる費用：本市の平成22年度実績値
- ・ 2025年度時点ですでに50年を超えている建物は2026～2035年度に分割して建替え

---

## 第3章 各施設の状況

---

佐世保市が保有する主な施設の状況について、機能・目的等により分けて掲載しています。

なお、記載する施設は、「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」における適正配置の対象施設とし、以下の内容を記載しています。(各数値は原則令和6年度決算ベース)

### <施設一覧表>

- 施設の名称
  - 建築年度（複数の棟がある場合は、最も古い棟のもの）
  - 延床面積
  - 経過年数（2025年（令和7年）を基点）
  - 年間利用者数等（各数値は原則令和6年度決算ベース）
  - 施設概要（部屋の種類、用途、提供するサービスの内容、開館時間など）
- ※数値については、表示単位で四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

### <各種図表>

利用者数の推移等のグラフなど

### <経費等の状況>

下記の収支を機能ごとの合計で記載

#### ○支出

- ・人件費 施設の管理運営にかかる市正規職員および会計年度任用職員の人件費
- ・事業費 施設の維持管理、事業運営にかかる光熱水費など
- ・指定管理委託料

※建設工事や大規模改修工事にかかる経費、それに伴う委託料、備品購入費は除外

#### ○収入

施設の使用料や電気代実費など、市が直接受ける収入

#### ○収支等

収入支出差引き・比率、年間利用者数、利用者ひとりあたりの経費

### 3-1 学校等教育施設

学校等教育施設は、法に基づく小中学校、義務教育学校のほか、市の条例により設置された看護専門学校と教育機関があります。

#### (1) 小学校 (44校 延床面積 239,976 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )		施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	児童数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )
1	宮小学校	昭和 43	4,047	57	149	27	23	大久保小学校	平成 4	3,676	32	111	33
2	三川内小学校	昭和 51	6,568	48	154	43	24	金比良小学校	昭和 37	4,957	60	109	45
3	広田小学校	昭和 56	8,320	43	710	12	25	大野小学校	昭和 40	8,285	46	638	13
4	花高小学校	昭和 50	8,904	50	539	17	26	柚木小学校	昭和 36	4,559	64	143	32
5	早岐小学校	昭和 35	6,673	61	598	11	27	世知原小学校	平成 20	4,292	16	87	49
6	江上小学校	昭和 61	5,569	39	265	21	28	赤崎小学校	昭和 40	5,518	57	313	18
7	針尾小学校	昭和 45	3,338	55	107	31	29	船越小学校	昭和 37	3,091	62	119	26
8	大塔小学校	平成 4	6,843	32	660	10	30	日野小学校	昭和 38	7,046	49	525	13
9	黒髪小学校	昭和 47	9,180	46	462	20	31	相浦小学校	昭和 46	8,022	54	527	15
10	日宇小学校	昭和 39	6,844	58	329	21	32	相浦小学校高島分校	昭和 42	1,481	58	10	148
11	天神小学校	昭和 41	7,191	46	309	23	33	相浦西小学校	昭和 57	7,123	42	494	14
12	港小学校	昭和 48	8,038	50	200	40	34	相浦西小学校大崎分校	昭和 40	1,930	60	57	34
13	福石小学校	昭和 33	4,552	66	211	22	35	中里小学校	昭和 36	5,717	62	426	13
14	木風小学校	昭和 35	5,202	65	186	28	36	皆瀬小学校	昭和 37	4,955	62	280	18
15	潮見小学校	昭和 32	3,860	66	125	31	37	吉井南小学校	平成 2	5,463	34	193	28
16	白南風小学校	昭和 40	5,498	57	238	23	38	吉井北小学校	昭和 58	3,797	42	68	56
17	小佐世保小学校	昭和 32	5,064	66	183	28	39	小佐々小学校	昭和 37	4,774	64	207	23
18	祇園小学校	昭和 54	5,725	46	415	14	40	楠栖小学校	昭和 60	4,687	39	102	46
19	山手小学校	昭和 33	5,453	66	150	36	41	江迎小学校	昭和 50	4,489	49	115	39
20	宇久小学校	昭和 44	3,597	55	35	103	42	猪調小学校	昭和 53	3,902	47	99	39
21	春日小学校	昭和 43	7,949	56	457	17	43	鹿町小学校	昭和 48	3,504	51	84	42
22	清水小学校	平成 17	6,775	19	347	20	44	歌浦小学校	昭和 46	3,520	54	74	48

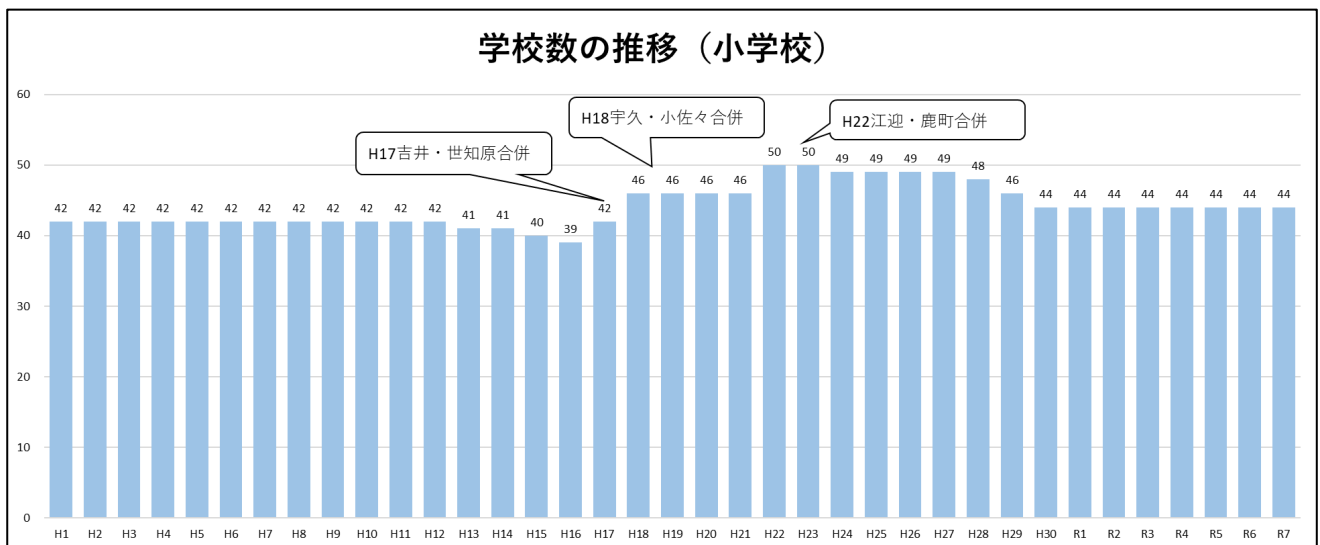
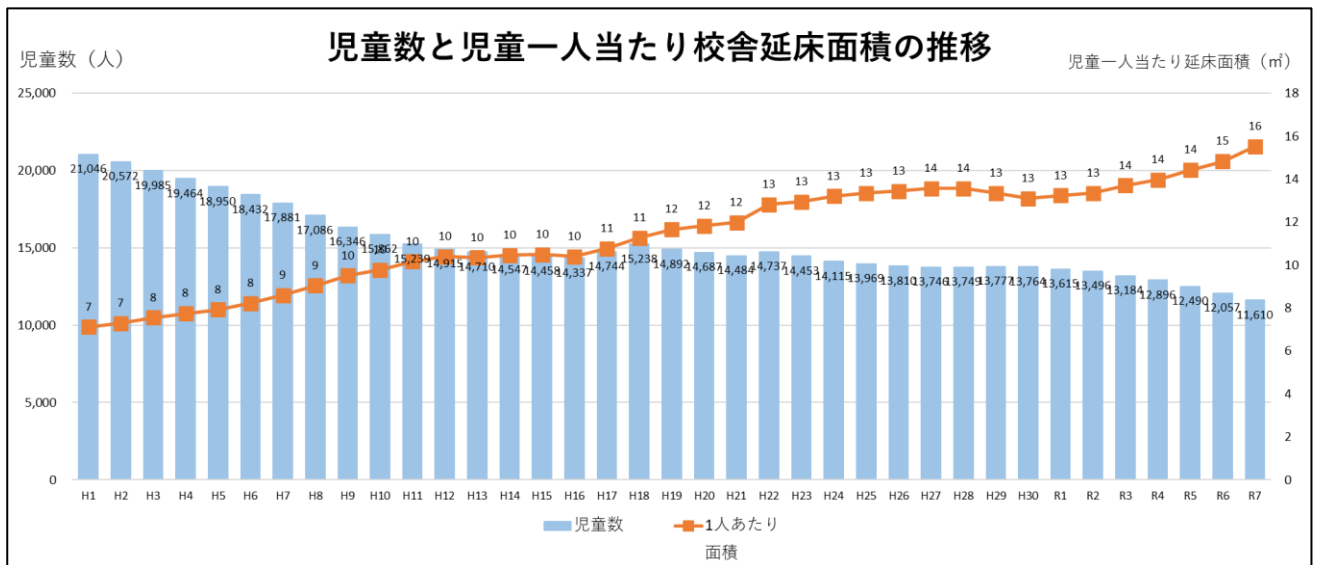
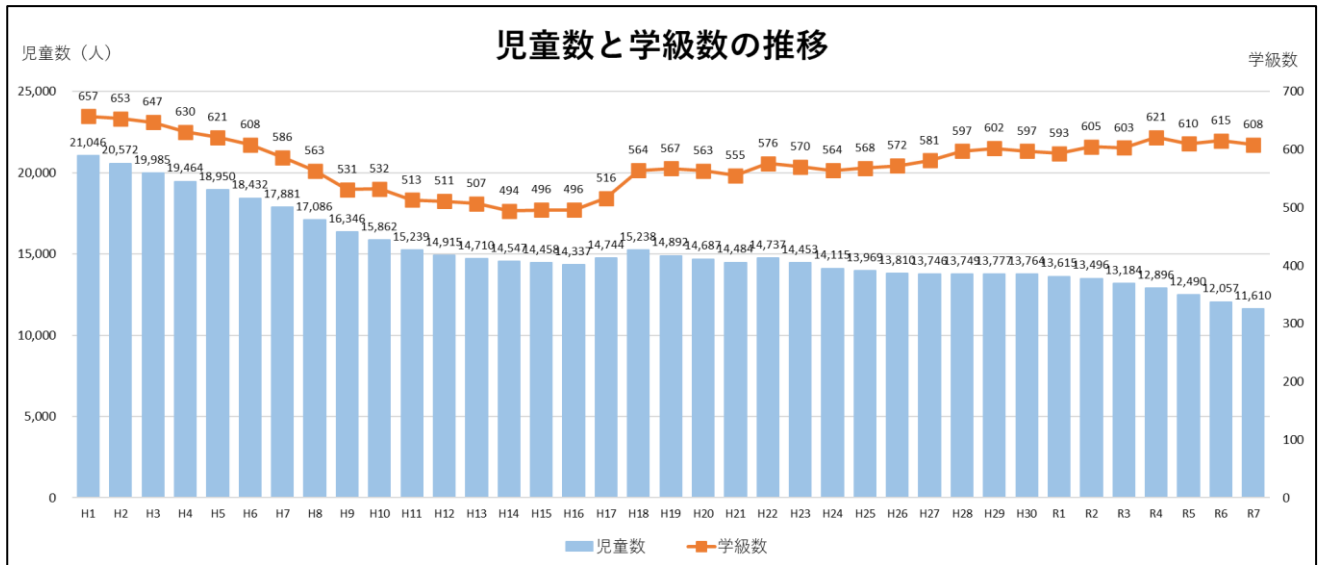
※児童数は、令和7年5月1日現在

現在、小学校は44校あります。このうち、建築後40年以上経過している小学校は37校、そのうち50年以上経過している小学校が26校あります。既に建替えや長寿命化改修を実施すべき時期にある施設が多数存在している状況であり、安全性や教育環境の確保に加え、災害時の拠点でもあることから老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和3年度に日野小学校の改築・長寿命化改修工事が着手され令和4年度に完了しました。

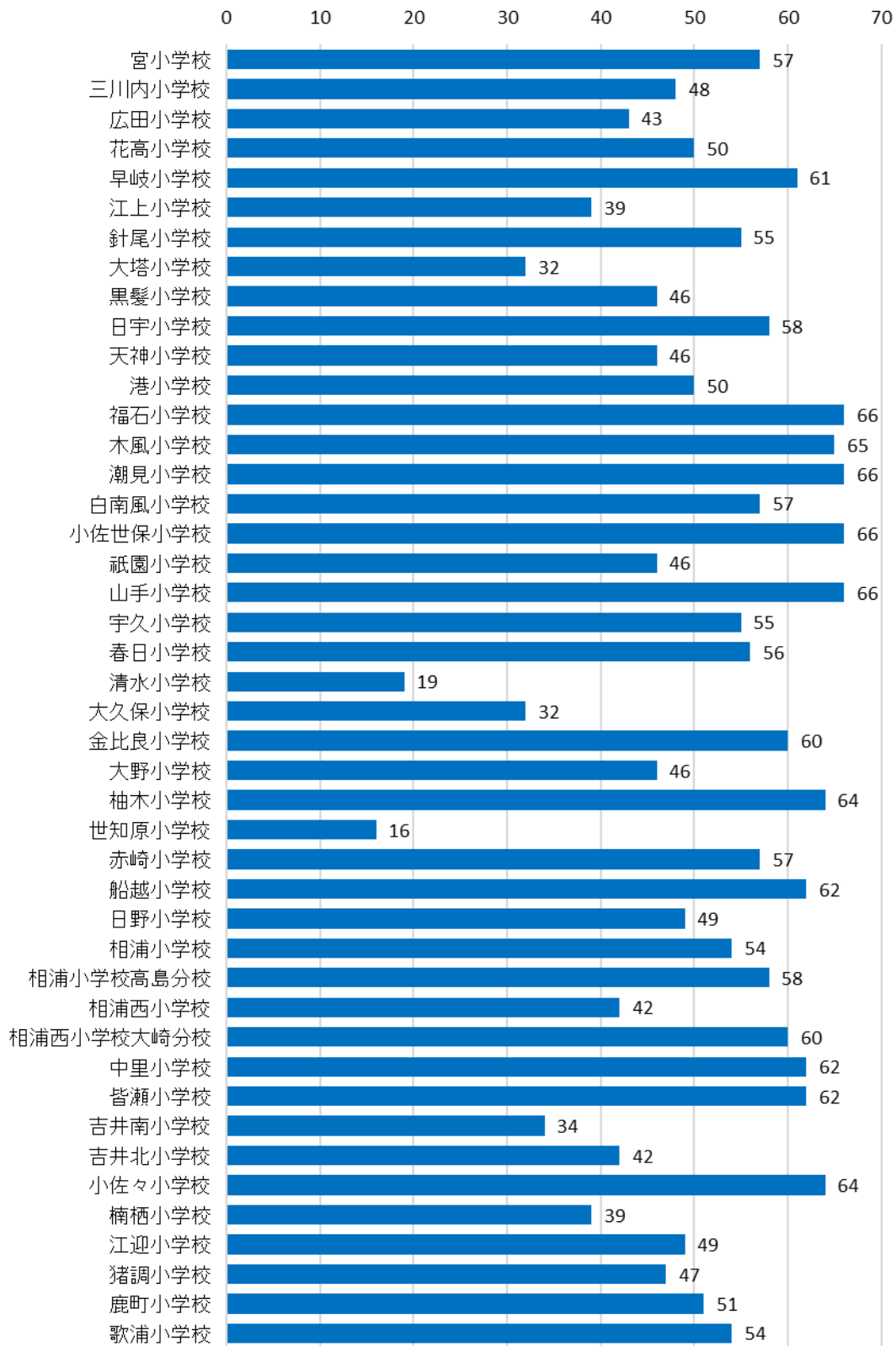
児童数の推移をみると、平成元年の約2.1万人と比較して平成16年は約1.4万人で、約6,700人、31.9%減少し、平成期において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、約1.5万人まで増加しましたが、その後再び減少に転じ、令和7年の児童数は約1.2万人で、平成元年と比較すると約9,000人、43%の減となっています。

一部の小学校では単学級の学校もあり、児童数が保有面積に対して少なく、児童1人あたり延床面積が相対的に大きな値となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は42校で、合併を機に増加に転じた後、少人数の学校の統廃合や義務教育学校化を経て、平成元年度と比較すると2校の増となっています。



### 小学校の建築経過年数



【小学校に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	3,201,700 千円	(1校あたり 72,766 千円)
人件費	958,768 千円	(1校あたり 21,790 千円)
事業費	2,242,932 千円	(1校あたり 50,976 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	19,478 千円	電気代実費など
収支(②-①)		在籍児童数(③)
	△ 3,182,222 千円	11,610 人
収支比率(②/①)		在籍児童一人にかかる年間経費(①/③)
	0.6 %	275,771 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(2) 中学校 (24校 延床面積 157,885 m<sup>2</sup>)

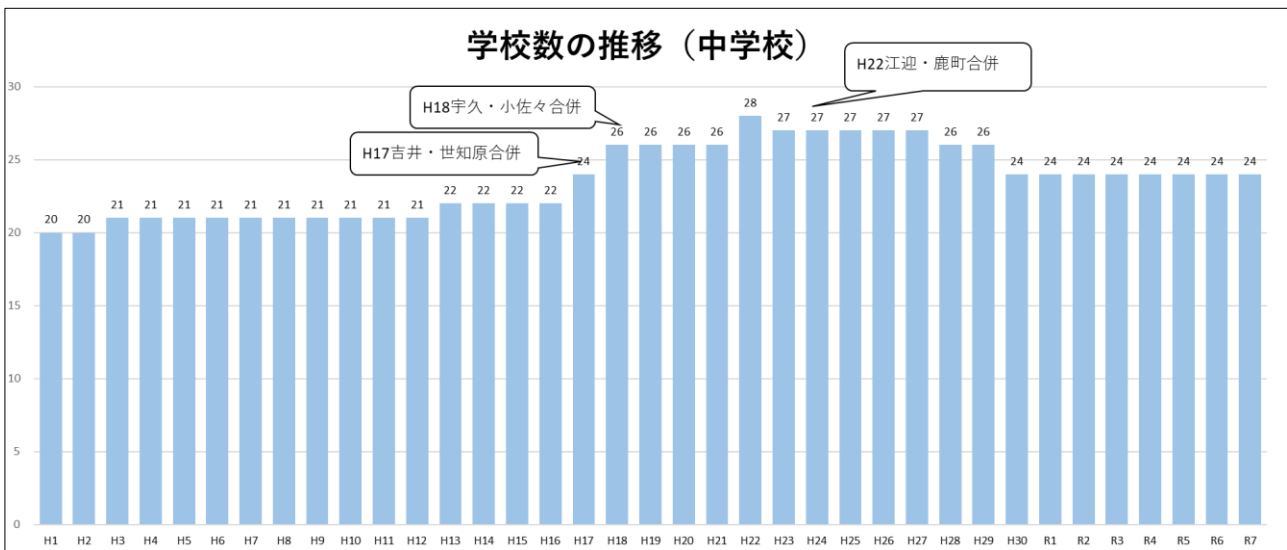
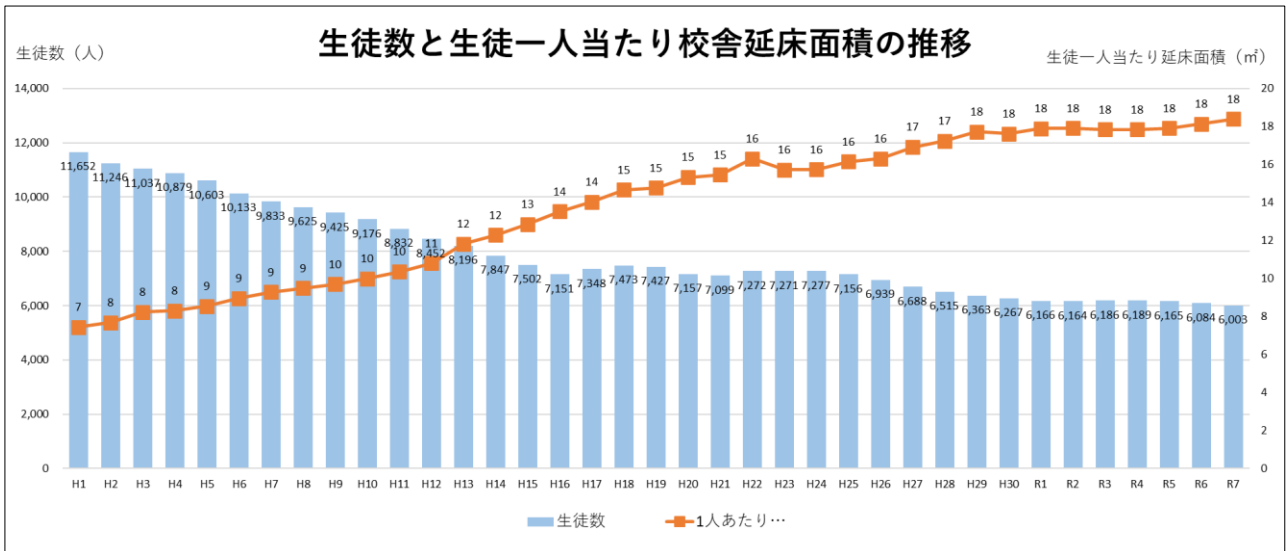
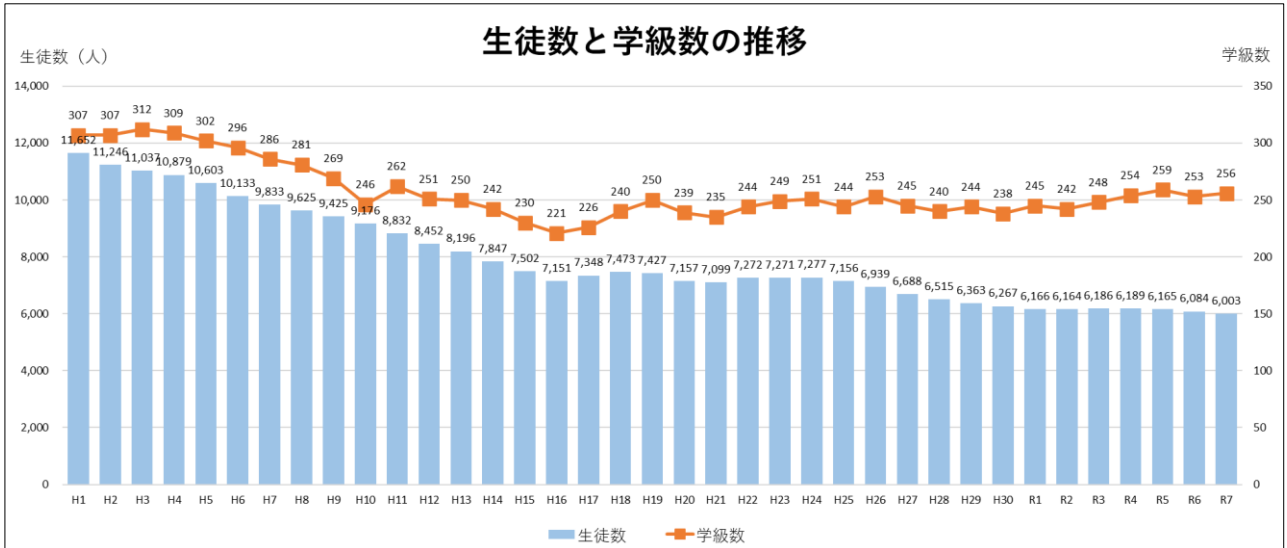
	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )		施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )	
1	宮中学校	昭和 60	4,085	40	60	68	13	日野中学校	平成 11	7,355	25	383	19	
2	三川内中学校	昭和 39	4,422	59	66	67	14	相浦中学校	昭和 45	8,988	53	422	21	
3	広田中学校	平成 1	6,924	35	432	16	15	中里中学校	昭和 37	7,158	61	376	19	
4	早岐中学校	昭和 52	9,886	46	607	16	16	大野中学校	昭和 36	9,865	42	546	18	
5	東明中学校	昭和 43	4,594	57	183	25	17	17	柚木中学校	昭和 62	4,486	38	99	45
6	日宇中学校	昭和 51	10,590	49	613	17	18	18	吉井中学校	昭和 53	5,321	47	126	42
7	崎辺中学校	昭和 57	7,617	42	206	37	19	19	世知原中学校	昭和 51	4,931	49	48	103
8	福石中学校	昭和 37	6,800	63	206	33	20	20	宇久中学校	昭和 59	3,704	41	13	285
9	山澄中学校	昭和 44	7,378	59	286	26	21	21	小佐々中学校	昭和 44	5,403	55	148	37
10	清水中学校	令和 6	7,398	1	269	28	22	22	江迎中学校	平成 27	7,160	10	133	54
11	光海中学校	昭和 39	4,306	61	56	77	23	23	鹿町中学校	平成 9	6,115	27	95	64
12	愛宕中学校	昭和 41	6,262	56	216	29	24	24	祇園中学校	平成 24	7,137	13	414	17

※生徒数は、令和7年5月1日現在

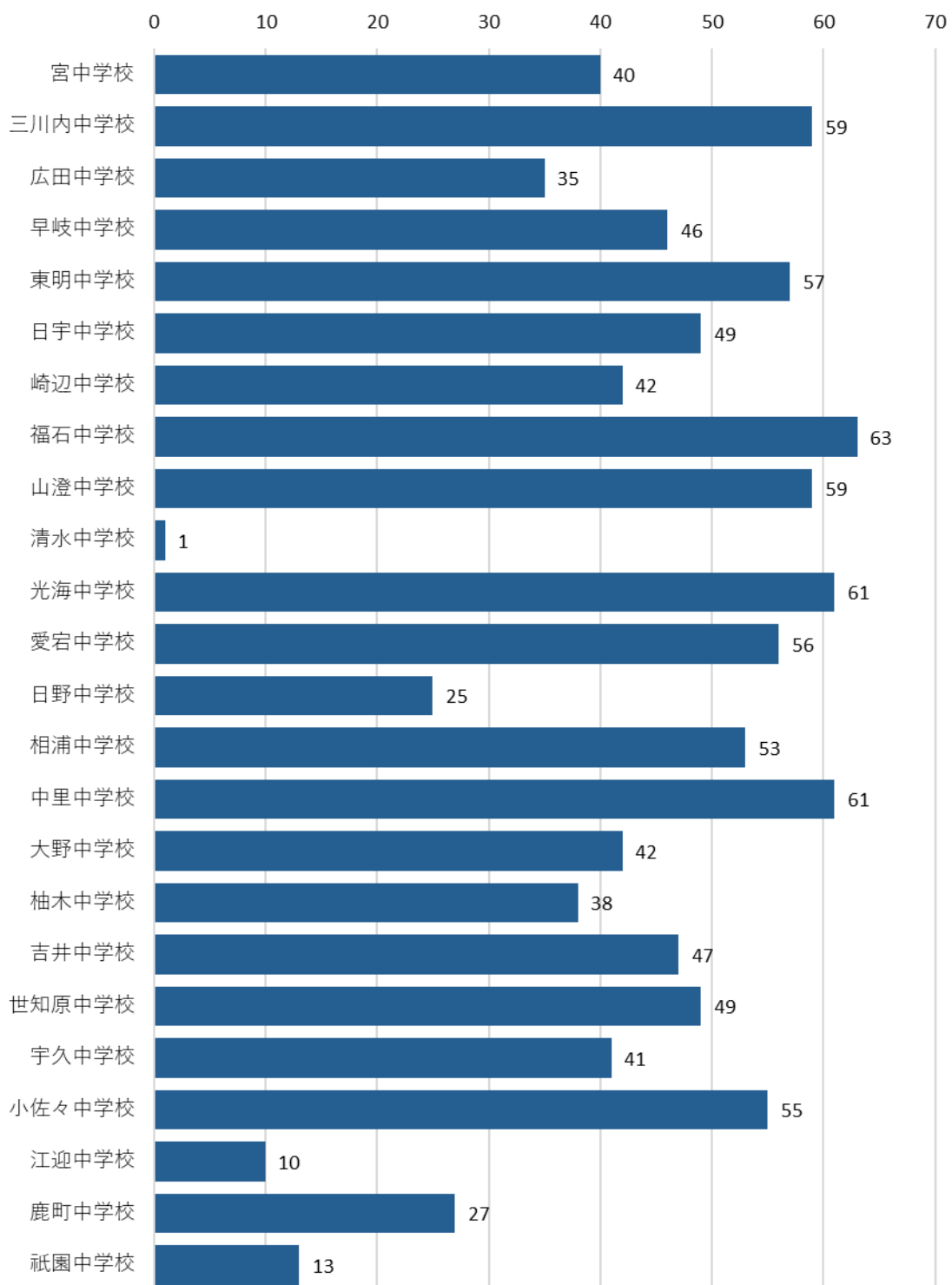
現在、中学校は24校あります。このうち、建築後40年以上経過している中学校は18校、そのうち50年以上経過している中学校が10校あります。小学校と同様に、老朽化への対策を加速させていく必要があります。令和4年度に清水中学校の改築工事が着手され令和6年度に完了しました。

生徒数の推移をみると、平成元年の約1.2万人と比較して平成16年は約7千人で、約4,500人、約38%減少し、小学校と同様に、平成期において最低となりました。平成17年、18年及び22年に北松6町と合併し、微増しましたが、その後再び減少に転じ、令和7年の生徒数は約6千人、平成元年と比較すると約5,600人、約47%の減となっています。

学校数の推移を見ると、平成元年度の学校数は20校で、統廃合、義務教育学校化による減や、合併による増など、平成元年度と比較すると4校の増となっています。



### 中学校の経過年数



【中学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	1,171,785 千円	(1校あたり 48,824 千円)
人件費	328,312 千円	(1校あたり 13,680 千円)
事業費	843,473 千円	(1校あたり 35,145 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	13,984 千円	電気代実費など
収 支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 1,157,801 千円	6,003 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	1.2 %	195,200 円

※県が負担する教職員人件費を除く。

(3) 義務教育学校 (2校 延床面積 7,307 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	生徒数	1人あたり延床面積 (m <sup>2</sup> )
1	浅子小中学校	昭和 56	3,476	44	27	129
2	黒島小中学校	平成 29	3,831	8	12	319

※生徒数は、令和7年5月1日現在

学校教育法等の一部を改正する法律が平成28年4月1日から施行され、新しい学校の種類として「義務教育学校」を設置することが可能となりました。そこで、地区からの要望を受け、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を行うことで学力の向上を図ることを目的に、平成30年4月1日から「黒島小学校」と「黒島中学校」が「黒島小中学校」に、「浅子小学校」と「浅子中学校」が「浅子小中学校」となりました。

校舎の面積は、黒島については、義務教育学校化以前小中それぞれ単独で設置されており、合計で3,624 m<sup>2</sup>ありましたが、平成29年に1つの併設校として建て替えられ2,299 m<sup>2</sup>となりました。浅子については、もともと1つの併設校であったことから、面積(2,389 m<sup>2</sup>)は変わっていません。

また、地域特性上、児童生徒1人あたりの延床面積や経費については、他の小学校・中学校と比較すると大きくなる傾向が見られます。

【義務教育学校に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	42,315 千円	(1校あたり 21,158 千円)
人件費	29,700 千円	(1校あたり 14,850 千円)
事業費	12,615 千円	(1校あたり 6,308 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		在籍生徒数 (③)
	△ 42,315 千円	39 人
収支比率 (②/①)		在籍生徒一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	1,085,011 円

(4) その他の教育施設 (4 施設 延床面積 5,181 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	施設概要
1	青少年教育センター	昭和 41	1,026	59	あすなる教室（教育支援教室）、相談室、調理実習室、図書室、卓球室、所長室、事務室他
2	教育センター	平成 22	1,472	15	教科書センター、パソコン研修室、教材開発室、小研修室、中研修室等
3	看護専門学校	平成 26	2,128	11	長崎県看護キャリア支援センターと合築 定員80人/1学年
4	幼児教育センター	平成 14	556	23	大研修室、小研修室、遊びのコーナー、子育て相談室、調理室、図書室、授乳室

青少年教育センターは、子どもの不登校等の悩みを抱える保護者や学校・友達関係等で悩む子どもたちのための相談窓口、不登校の子どもたちのための「あすなる教室」が開設されています。また、青少年健全育成のための補導委員による愛のひと声運動を推進する施設としても機能しています。

築年数 50 年が経過しており、建物老朽化によるクラックや雨漏りのほか、耐震性等の問題があります。

教育センターは、教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修を行い、教育の進歩発展に資することを目的として設置された施設です。

複合施設である総合教育センターの機能のひとつであり、平成 22 年建設で新しい建物です。

看護専門学校は、看護師を目指す方に必要な知識・技術及び態度に関する教育を行うために設置した看護師養成機関です。

平成 27 年に新築移転し、施設の一部が県の機能との複合施設となっており、今後の維持保全については、県との連携が必要です。

幼児教育センターは、幼児教育の充実推進及び子育て支援に資するために設置しており、白南風幼稚園との複合施設です。

【その他教育施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考	
支 出 (①)	482,123 千円		
人件費	295,897 千円	青少年教育センター 76,025 看護専門学校 135,720	教育センター 47,992 幼児教育センター 36,161
事業費	186,226 千円	青少年教育センター 66,208 看護専門学校 46,998	教育センター 51,378 幼児教育センター 21,642
指定管理委託料	千円		
収 入 (②)	87,028 千円	青少年教育センター 9,787 看護専門学校 70,322	教育センター 216 幼児教育センター 6,703
収 支 (②-①)		収支比率 (②/①)	
△ 395,095 千円		18.1	%

【施設の利用状況】

(1) 青少年教育センター

【相談受理事件数】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
来所	108	138	132	174	156
訪問	83	73	75	65	65
電話	27	40	38	14	20
メール	9	14	17	15	10
SSW	1,068	1,381	1,740	2,094	1,837
サテライト	20	7	11	15	13
合計	1,315	1,653	2,013	2,377	2,101

【あすなろ教室入級児童生徒数】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
入級	98	126	132	173	150

(2) 教育センター

【利用者数】

年度	R2	R3	R4	R5	R6
利用者数	20,231	17,973	22,483	22,242	24,163

[目次へ戻る](#)

(3) 看護専門学校

【在学生の状況（出身地別）】

(人) R7.5.1現在

学年	人員	市内	県内	県外	志願者
1年	57	41	15	1	97
2年	56	36	19	1	108
3年	77	48	24	5	136
合計	190	125	58	7	341
率	79.2%	65.8%	30.5%	3.7%	

※定員 240人

(4) 幼児教育センター

【令和6年度利用状況】

研修室	808 人	子育て相談	166 人
調理室	0 人	遊びのコーナー	5,947 人
教育相談	11 人	合計	6,932 人

[目次へ戻る](#)

3-2 文化交流施設

文化交流施設には、法に基づく図書館のほか、市の条例等により設置されたコミュニティセンターや集会施設、文化施設などがありますが、いずれの機能も地域コミュニティや生涯学習の拠点として様々な活動が行われています。

(1) コミュニティセンター (28館 延床面積 45,672 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	1人あたり延床面積 (㎡)	地域人口あたり利用者数	利用率 (%)	施設概要	利用者数
1	まちなかコミュニティセンター	平成 25	1,385	12	10	0.2	50.4	講堂、講座室 (5)、和室、団体室、事務室等	49,140
2	早岐地区コミュニティセンター	昭和 53	2,649	47	10	5.2	41.8	集会場、講座室 (2)、和室、料理実習室、多目的室、児童室、団体室、事務室等 / 体育室 (3)、図書室	98,496
3	相浦地区コミュニティセンター	平成 29	3,163	8	9	4.5	51.1	多目的ホール、体育室 (畳)、講座室 (7)、和室、調理実習室、工芸室、図書室、団体室、事務室等	124,435
4	日宇地区コミュニティセンター	昭和 45	1,741	55	16	1.6	35.7	講堂、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室、会議室 (2)	40,697
5	三川内地区コミュニティセンター	昭和 45	1,427	55	24	6.5	24.4	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / ホール、体育室	21,601
6	大野地区コミュニティセンター	昭和 49	2,285	51	18	2.8	34.3	講堂、講座室 (5)、和室、料理実習室、児童室、図書室事務室等 / 体育室	46,052
7	宮地区コミュニティセンター	昭和 50	1,208	50	31	4.4	19.3	講堂、講座室、会議室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室	14,279
8	針尾地区コミュニティセンター	昭和 51	1,293	49	43	4.9	13.6	講堂、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書コーナー、事務室等 / 体育室、多目的室	10,900
9	柚木地区コミュニティセンター	昭和 52	1,170	48	28	4.3	25.0	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 体育室	15,354
10	中里皆瀬地区コミュニティセンター	昭和 46	2,066	54	21	3.1	34.5	講堂、講座室、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 文化ホール、体育室	35,286
11	南地区コミュニティセンター	昭和 55	1,445	45	25	2.4	24.3	講堂、体育室、講座室 (3)、集会室、和室、料理実習室、工芸室、児童室、図書室、事務室等	21,459
12	江上地区コミュニティセンター	昭和 48	1,467	52	29	2.6	23.4	講堂、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等 / 文化ホール、体育室、会議室	18,400
13	中部地区コミュニティセンター	昭和 57	1,071	43	17	1.4	32.2	講座室、研修室、和室、調理実習室、図書室、事務室等	23,436
14	西地区コミュニティセンター	昭和 58	2,188	42	31	4.1	27.1	ホール、講座室 (4)、視聴覚室、和室、料理実習室、図書室、事務室等	25,730
15	九十九地区コミュニティセンター	昭和 59	481	41	39	1.6	8.3	講堂、講座室 (2)、和室、料理実習室、図書室、事務室等	4,488
16	北地区コミュニティセンター	昭和 61	674	39	12	3.3	30.3	講堂、講座室、和室、料理実習室、工芸室、図書コーナー、事務室等	19,787
17	黒島地区コミュニティセンター	昭和 62	390	38	37	12.7	6.3	会議室、和室 (2)、料理実習室、図書室兼事務室等	3,818
18	広田地区コミュニティセンター	平成 7	1,489	30	15	3.2	30.8	講堂、講座室 (2)、会議室、和室、料理実習室、工芸室、図書室、事務室等	37,151
19	山澄地区コミュニティセンター	平成 15	3,081	22	29	4.7	41.5	講堂、講座室 (2)、会議室、和室、料理室、工芸室、図書室、事務室等	39,015
20	愛宕地区コミュニティセンター	平成 20	1,398	17	67	1.3	10.4	大集会室、教養室 (2)、調理実習室、多目的室、談話室、交流室、工芸室、図書コーナー、事務室等	7,634
21	吉井地区コミュニティセンター	令和 2	1,604	5	19	6.7	21.8	講堂、講座室 (3)、和室、調理実習室、図書室、事務室等 / 吉田乃館 (体育室、集会室、調理室等)	31,506
22	世知原地区コミュニティセンター	昭和 63	1,928	37	40	6.5	11.7	大研修室 (3)、講座室 (3)、小研修室 (2)、和室、調理室、図書室、事務室等 / 講堂、多目的室、体験学習館	17,669
23	宇久地区コミュニティセンター	昭和 61	780	39	48	3.7	4.4	講座室 (3)、和室 (2)、調理実習室、図書室、事務室等 / 神浦分館 (講堂、小会議室、和室、調理実習室等)	5,934
24	小佐々地区コミュニティセンター	平成 11	3,291	45	57	3.9	21.1	講堂、講座室 (2)、和室、調理実習室、伝習室、図書室、事務室等	20,937
25	江迎地区コミュニティセンター	昭和 45	1,594	52	23	5.7	15.5	講座室 (2)、和室 (2)、パソコン室、視聴覚室、調理室、図書室、事務室等 / インフィニタス (大ホール、楽屋 (4) 等)	25,757
26	鹿町地区コミュニティセンター	昭和 54	1,921	46	86	2.1	10.7	ホール、集会室、会議室、和室、視聴覚室、生活実習室、図書コーナー、事務室等 / 講座室、多目的室	8,191
27	清水地区コミュニティセンター	平成 22	1,335	15	16	3.9	39.2	講堂、講座室 (2)、和室、調理実習室、工芸室、事務室等	30,809
28	崎辺地区コミュニティセンター	平成 24	1,149	13	40	1.1	8.8	大集会室、教養室 (2)、調理実習室、多目的室、交流室、工芸室、談話室、事務室等	10,409

※利用者数は、施設概要掲載施設の利用者数の合計を示しております。

コミュニティセンターは以前、公民館として社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とし、町内会活動やサークル活動をはじめとする市民の生涯学習・地域活動の場となっていました。

令和3年4月1日から、公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、これまでの社会教育活動に加え、少人数でのランチミーティング、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり、利用の幅が広がっています。

コミュニティセンターは中学校区単位を基本として設置されていますが、各施設の延床面積のほか、年間利用者数や利用率にばらつきがあり、利用者1人あたり面積も施設間で差が生じています。

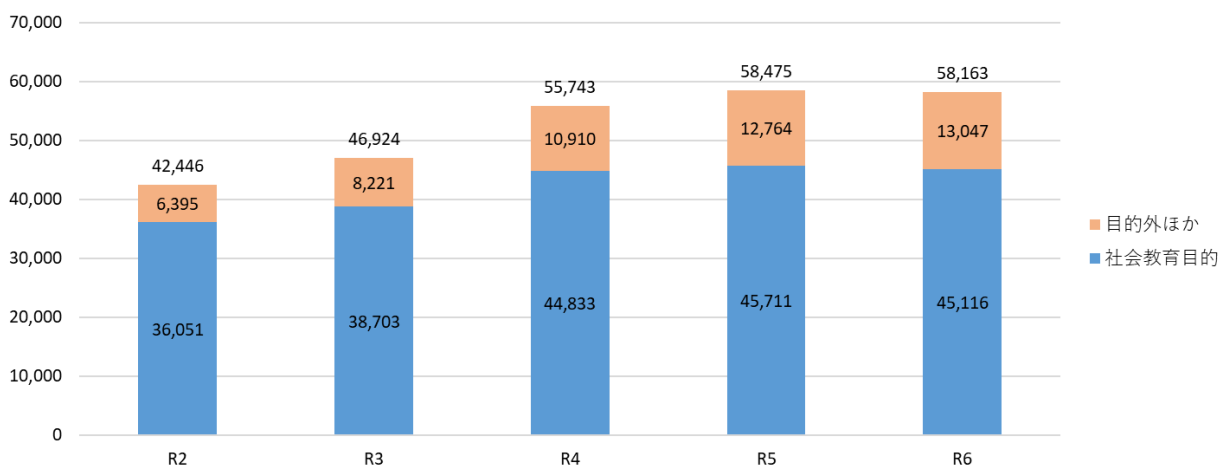
全施設のうち20の施設が築年数30年を超えており、老朽化の進行に伴う大規模な改修や建替えを検討すべき時期が一斉に到来しています。

また、平成27年度まで、社会教育目的で使用する場合のコミュニティセンター使用料は無料となっていました。施設利用者と未利用者の負担の公平性を保つため、条例を改正し、平成28年度から社会教育目的の使用にかかるコミュニティセンター使用料は有料となっています。(市内の公共的団体が奉仕的な活動に使用する場合は減免されます。)

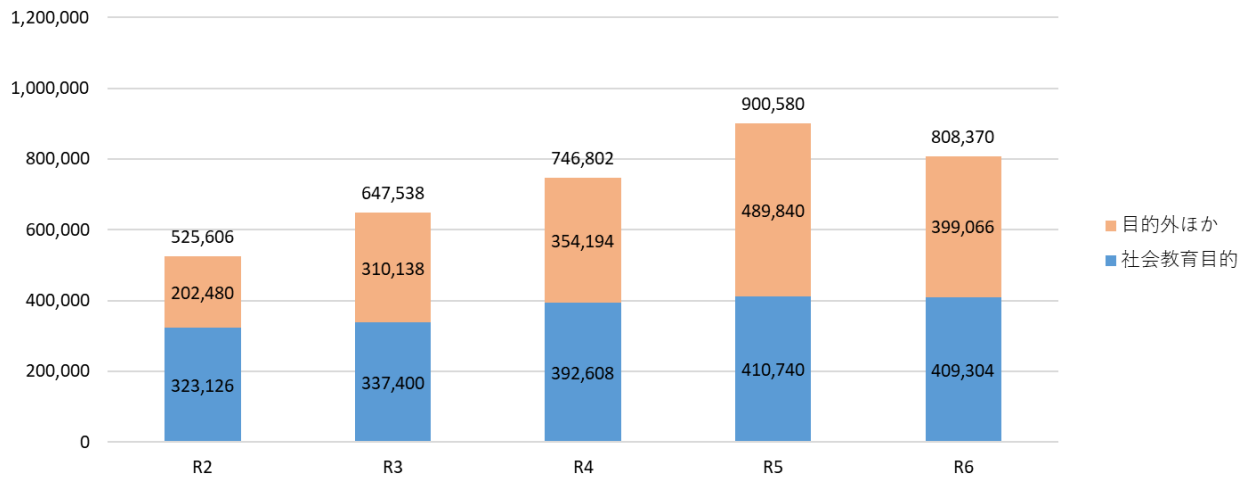
有料化により利用件数・利用者数の減が懸念されましたが、料金設定に合わせ、時間単位での利用形態に見直したことで、利用件数・利用者数とも増加傾向にあり、コミュニティセンター使用料は増加し、財政収支の改善に貢献しています。

宮地区コミュニティセンターは建築して40年以上経過していますが、令和2年度に佐世保市で第1例目となる長寿命化改修工事が完了しました。新築と比較しても変わらない建物になり、今後も適切なメンテナンスを行いながら更に40年以上活用していくことを目指します。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを支所へ複合化し、令和6年度に供用開始しました。

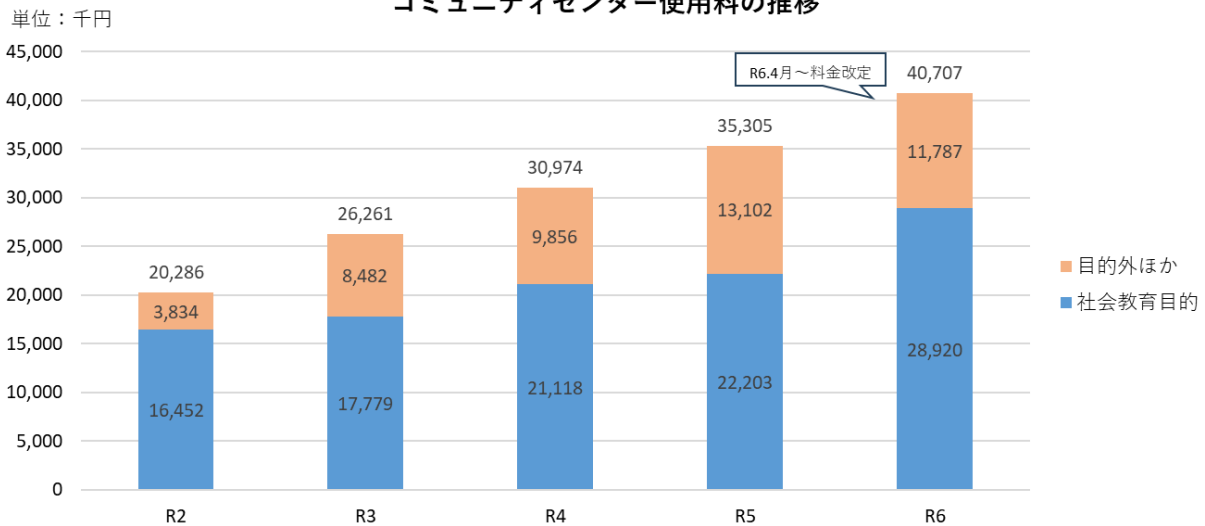
コミュニティセンター利用件数の推移



コミュニティセンター利用者数の推移



コミュニティセンター使用料の推移



【コミュニティセンターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	863,922 千円	(1館あたり 30,854 千円)
人件費	217,889 千円	(1館あたり 7,782 千円)
事業費	646,033 千円	(1館あたり 23,073 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	61,392 千円	コミュニティセンター使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 802,530 千円	808,370 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	7.1 %	1,069 円

(2) 集会施設 (6 館 延床面積 7,467 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数	施設概要	1人あたり 延床面積 (m <sup>2</sup> )	利用率 (%)
1	漁民総合センター	昭和 54	1,341	46	222	大研修室 (2)、談話室 (2)、和室	2,205	1.0
2	させぼ市民活動交流プラザ	昭和 29	1,153	71	10,973	交流スペース、作業スペース、会議室 (4) 等	38	53.3
3	労働福祉センター	平成 16	2,874	21	46,808	大会議室、中会議室 (2)、小会議室 (3)、和室、事務室、レストラン等	22	53.3
4	男女共同参画推進センター	平成 12	1,049	25	22,741	研修室 (2)、調理実習室、創作室、子どもの部屋、図書・交流コーナー、キッズコーナー、事務室	17	20.3
5	教育集会所	昭和 54	170	46	2,217	集会室、実習室、相談室、和室、事務室	28	5.4
6	産業支援センター	昭和 34	880	66	1,894	支援室、貸事務室 (5)、多目的室等	170	65.2

集会施設は、各施設の条例や設置当時の法律に基づき、町内会や市民団体など、地域の活動拠点として機能する施設です。

経過年数は、築 40 年以上のものから比較的新しい施設まで、施設により状況が異なります。

年間利用者数は、1 万人以上の施設から数百人程度までの施設があります。これは、不特定多数の方が利用する施設と、特定の方が定期利用する施設が混在しているためで、各施設の性格上一律には比較できないものがあります。

させぼ市民活動交流プラザについては、旧戸尾小学校校舎を暫定的に活用して設置していますが、施設の老朽化が進行しています。

産業支援センターは、平成 28 年に旧万津ターミナルビルから旧中央公民館へ移転しましたが、築年数が 60 年を超え、老朽化が進んでいます。

【集会施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	144,244 千円	(1館あたり 24,041 千円)
人件費	57,518 千円	(1館あたり 9,586 千円)
事業費	61,739 千円	(1館あたり 10,290 千円)
指定管理委託料	24,987 千円	労働福祉センター分
収 入 (②)	22,544 千円	施設使用料など
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 121,700 千円	84,855 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	15.6 %	1,700 円

(3) 図書館・図書室 (5 館 延床面積 6,320 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	貸出者数	貸出冊数
1	図書館	平成 5	5,442	32	127,830	504,990
2	早岐地区コミュニティセンター図書室	昭和 41	308	59	26,946	114,416
3	相浦地区コミュニティセンター図書室	平成 29	252	8	21,452	89,474
4	世知原地区コミュニティセンター図書室	昭和 63	272	37	2,778	13,997
5	宇久地区コミュニティセンター図書室	昭和 61	47	39	1,243	4,836

図書館は、図書館法に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理保存して一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として条例により設置された施設です。

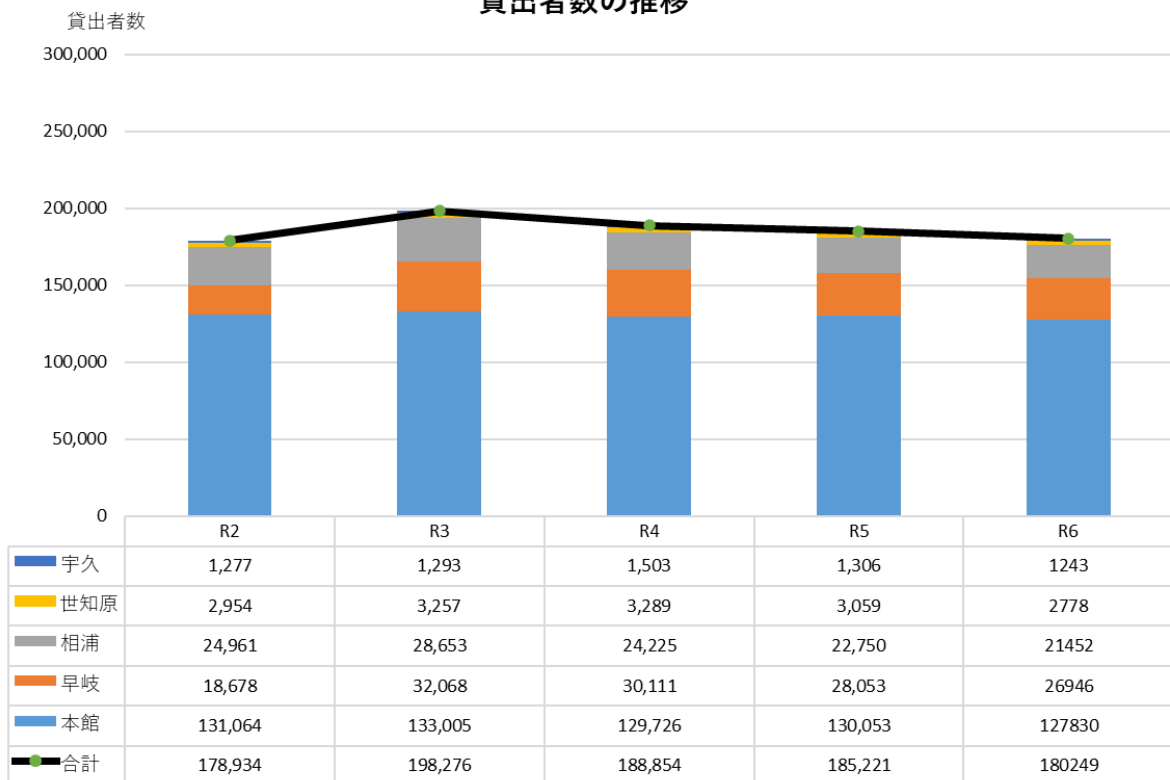
コミュニティセンター図書室は、コミュニティセンターが担う事業として設置されていますが、この 4 施設については他のコミュニティセンターと異なり、図書館の分館的機能を有する施設として専任の職員を配置するなど、機能が充実しています。

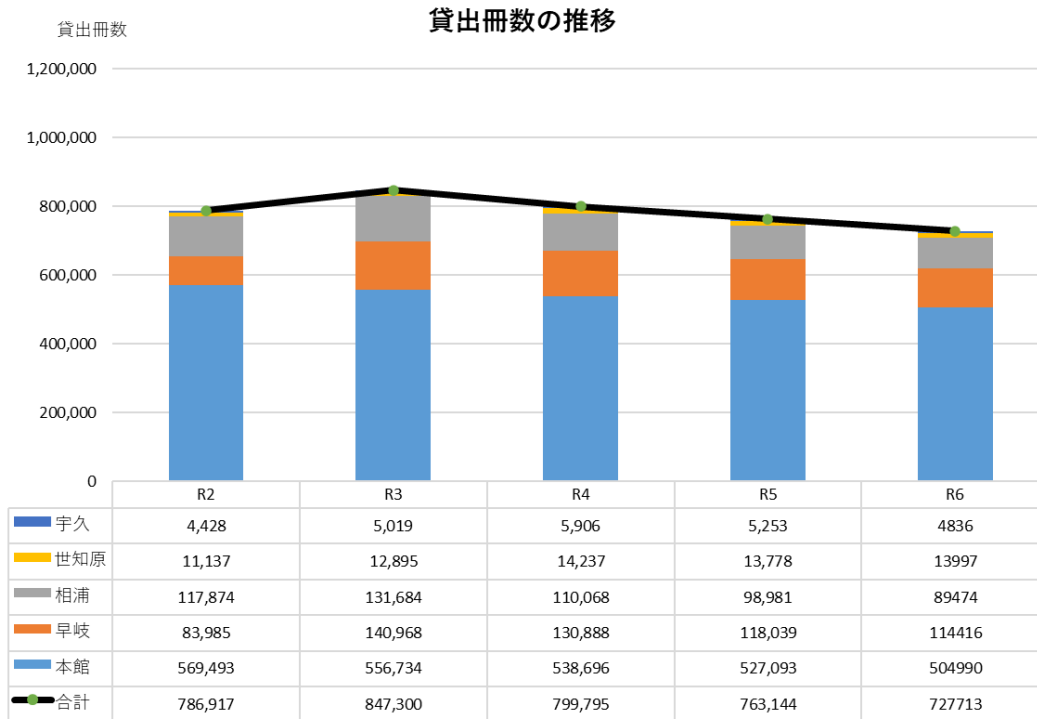
築年数や規模は、施設によりばらつきがあります。

コミュニティセンター図書室については、早岐地区のみが単独施設で、旧子育て支援施設を平成 25 年度に改修し転用したものです。

貸出者数の推移を見ると、本館とコミュニティセンター図書室 4 施設の合計で 20 万人を前後していましたが、新型コロナウイルス感染拡大による急減以降は 18 万人程を推移しています。

貸出者数の推移





**【図書館に要する経費】**

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	366,101 千円	
人件費	160,877 千円	
事業費	205,224 千円	
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	5,488 千円	資料実費など
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 360,613 千円	127,830 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	1.5 %	2,864 円

**【図書室に要する経費】**

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	63,398 千円	(1館あたり 15,850 千円)
人件費	30,270 千円	(1館あたり 7,568 千円)
事業費	33,128 千円	(1館あたり 8,282 千円)
指定管理委託料	千円	
収 入 (②)	千円	
収 支 (②-①)		年間貸出者数 (③)
	△ 63,398 千円	52,419 人
収支比率 (②/①)		貸出者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	1,209 円

(4) 文化施設 (3 館 延床面積 9,241 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	アルカス S A S E B O	平成 12	5,355	25	390,616	大ホール、中ホール、イベントホール (控室3)、会議室 (4)、リハーサル室 (2)、練習室 (3)、和室、茶室、交流スクエア
2	市民文化ホール	昭和 57	1,207	43	26,388	ホール、ステージ、控室 (2)、会議室 (2)
3	江迎地区文化会館インフィニタス	平成 7	2,679	30	10,930	大ホール、コミュニティホール、楽屋 (4)

※アルカス S A S E B O の面積は市専有部分の面積で、県専有部分を含む全体では 22,582 ㎡

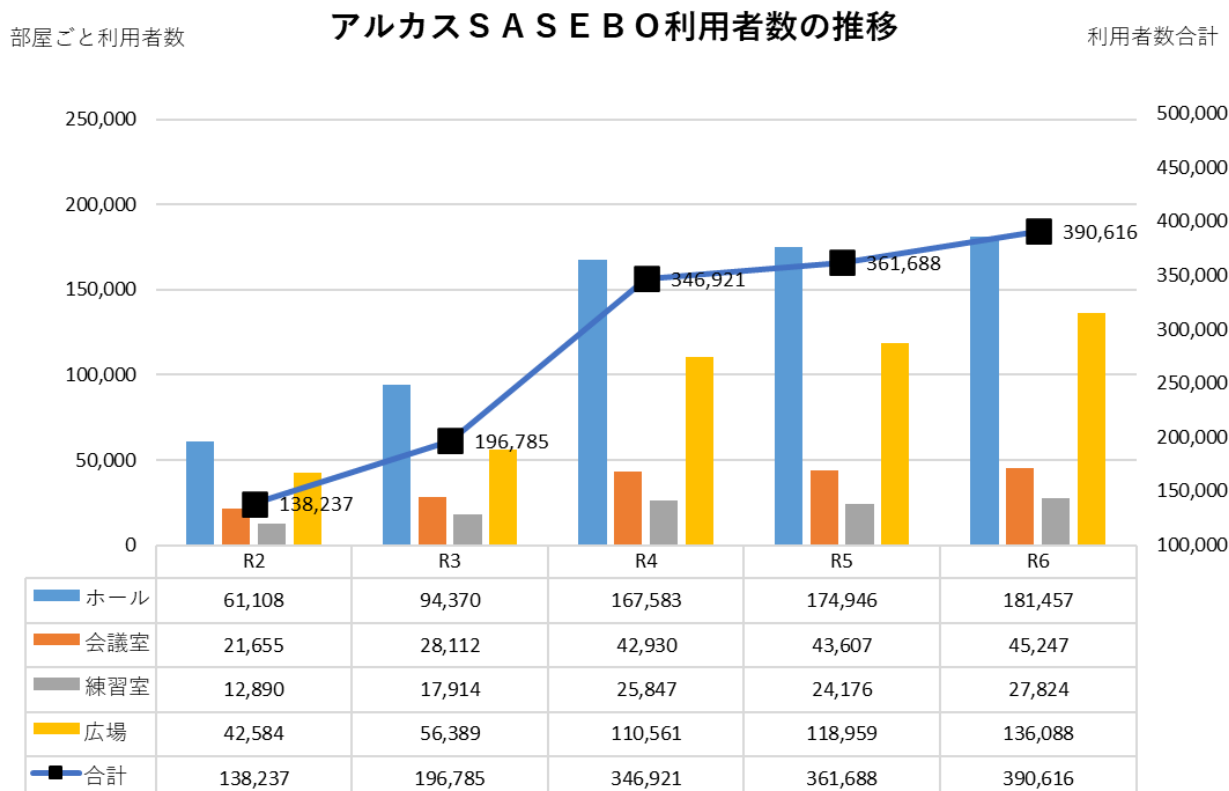
各施設の条例に基づき、文化・芸術の振興等を設置目的として配置されており、市民の文化活動の拠点として機能している施設です。

アルカス S A S E B O は市と県の複合施設として整備され、市が管理を受託しています。大規模な改修に関しては県の主導により実施することとなっていますが、これに合わせて市も一部負担が発生します。

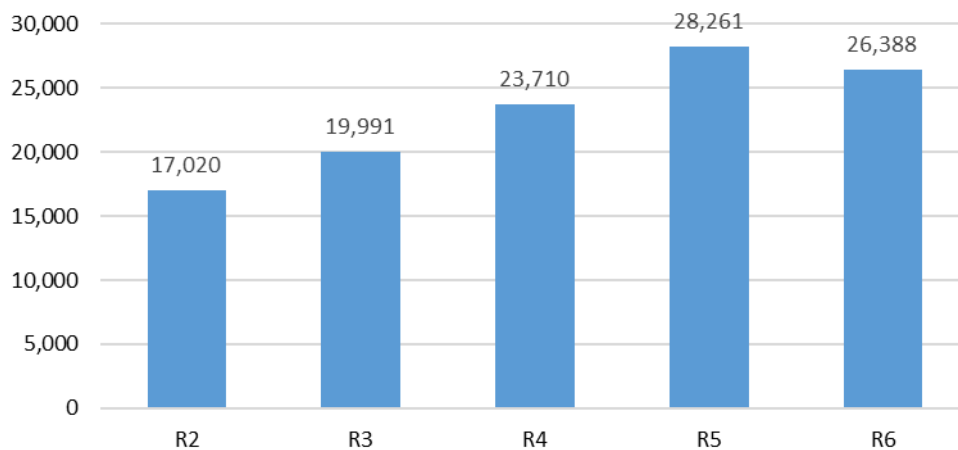
市民文化ホールは、第 1 次世界大戦での佐世保鎮守府所属艦艇の活躍を称え、凱旋記念館として大正 12 年に開館した施設であり、国の登録有形文化財です。平成 26 年～27 年に改修工事を実施し、平成 28 年 4 月にリニューアルオープンしました。

江迎地区文化会館インフィニタスは、公民館の付帯施設との位置づけから、設置条例上幅広い目的の利用ができないといった制約がありましたが、令和 3 年 4 月 1 日から公民館がコミュニティセンターになったことに伴い、収益を伴うイベントなどでの利用も可能となり利用の幅が広がっています。

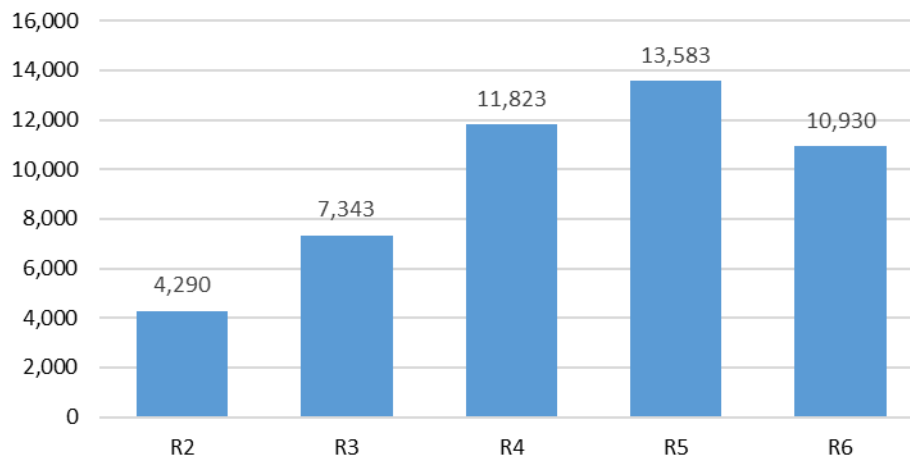
また、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。



### 市民文化ホール利用者数の推移



### 江迎地区文化会館インフィニタス利用者数の推移



#### 【文化施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	438,750 千円	(1館あたり 146,250 千円)
人件費	6,334 千円	(1館あたり 2,111 千円)
事業費	38,638 千円	(1館あたり 12,879 千円)
指定管理委託料	393,778 千円	アルカスSASEBO、市民文化ホール
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 438,750 千円	427,934 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,025 円

## (5) 博物館・資料館（8館 延床面積 6,813 ㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積(㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	木場浮立資料館兼伝習研修所	昭和 55	198	45	100	県の無形民俗文化財に指定されている「木場浮立」の練習場所として使用。
2	島瀬美術センター	昭和 57	3,269	43	53,025	フリースペース、ギャラリー、展示室、考古展示室等
3	浦頭引揚記念資料館	昭和 60	182	40	7,120	引揚時の衣服や日用品のほか、浦頭周辺の大ジオラマ、引揚に関する写真等を展示。
4	うつわ歴史館	平成 7	547	30	3,305	世界最古級の土器「豆粒文土器」から現代の三川内焼まで、郷土の歴史を「うつわ」の観点から捉えた展示。
5	世知原地区炭鉱資料館	明治 45	261	113	1,113	世知原地区で栄えた炭鉱に関する資料を中心に展示。建物はかつての松浦炭坑事務所で、県文化財に指定されている。
6	宇久島資料館	昭和 55	215	45	115	資料館近くにある宇久松原遺跡の出土品を中心に、宇久島内にある遺跡の出土品や、捕鯨などに関する資料を展示。
7	少年科学館	平成 22	1,519	15	45,145	プラネタリウム室、天体観測室、科学展示コーナー、理科室、サイエンスホール等
8	福井洞窟ミュージアム	令和 3	622	5	15,854	旧石器時代から縄文時代の洞窟遺跡である福井洞窟の出土品を展示。国の重要文化財に指定されている。

各施設の条例に基づき、地域の歴史、風俗を現代に伝えるために、史料や郷土資料、美術資料などを展示し、市民の文化活動、社会教育活動を担う施設として維持しています。

世知原地区炭鉱資料館は、建物が県の有形文化財に指定されており、木場浮立資料館兼伝習研修所は、県指定文化財「木場浮立」の後継者育成の拠点施設になっています。

木場浮立、世知原、宇久の各施設では、1日当たりの利用者が数名となっており、以前からこの傾向が続いています。

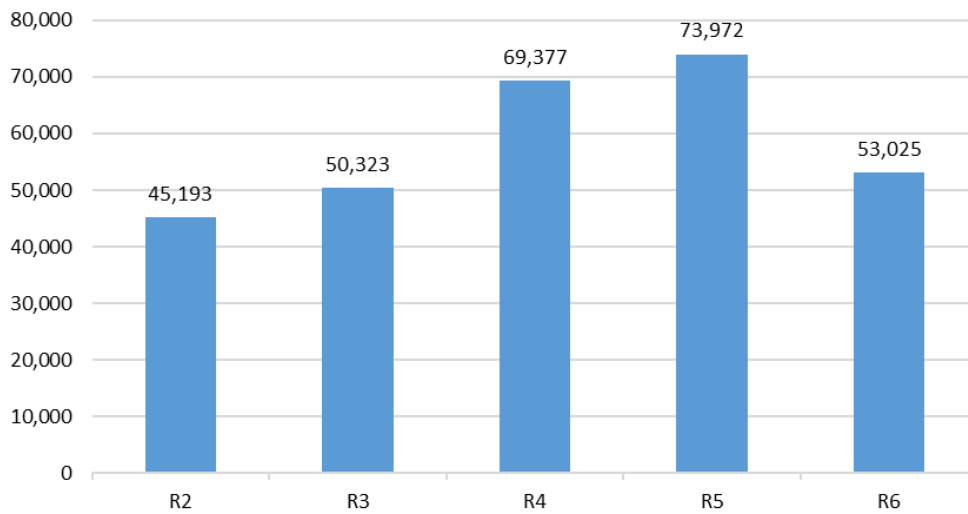
島瀬美術センターは、複数の機能を併せ持つ多用途施設ですが、施設の老朽化が進行する中、現代における課題や市民ニーズへの対応として、今後どのような施設とすべきかその方向性について検討が必要です。

少年科学館は、総合教育センター内に設置されており、教育センターと清水地区コミュニティセンターとの複合施設で、平成22年に整備された施設です。

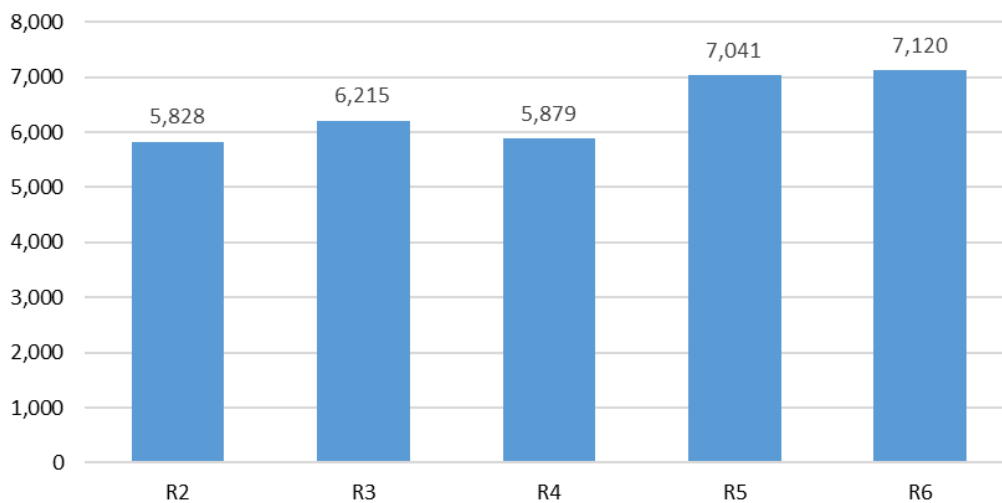
福井洞窟ミュージアムは、福井洞窟から出土した石器・土器などの出土品を展示する施設として令和3年4月に開館しました。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

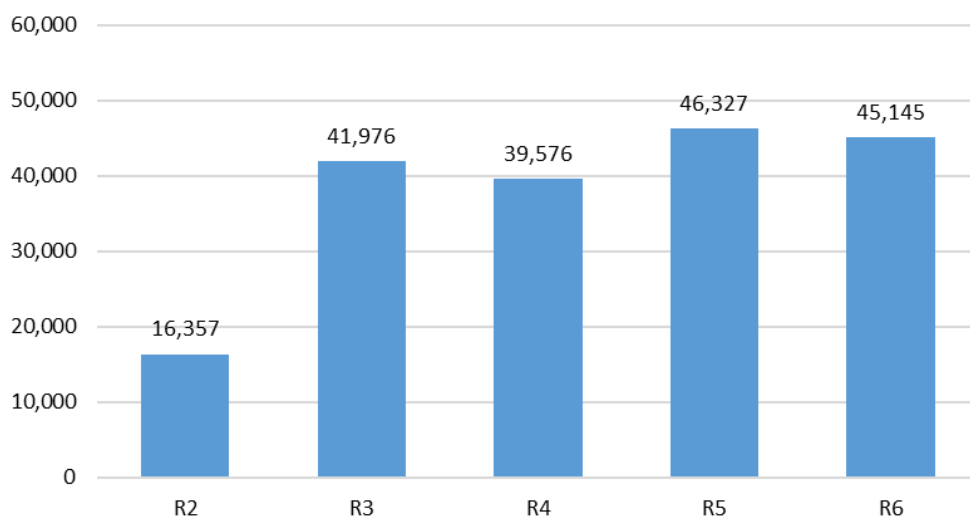
### 島瀬美術センター入場者数の推移



### 浦頭引揚記念資料館入場者数の推移



### 少年科学館利用者数の推移



【博物館・資料館に要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	175,838 千円	(1館あたり 21,980 千円)
人件費	79,223 千円	(1館あたり 9,903 千円)
事業費	46,359 千円	(1館あたり 5,795 千円)
指定管理委託料	50,256 千円	島瀬美術センター
収入(②)	6,136 千円	プラネタリウム観覧料等
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 169,702 千円	125,777 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	3.5 %	1,398 円

3-3 スポーツ施設

スポーツ施設は、法に基づき体育・スポーツの振興と市民の健全な心身の育成等に資するため設置されていますが、市全域を圏域とする競技施設と地域に密着した地域施設に分類されます。

(1) スポーツ施設(体育館)(13館 延床面積 37,720 m<sup>2</sup>)

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )	利用率(%)
1	体育文化館	昭和 58	18,396	42	170,149	体育館(バレーボール3面・バスケットボール2面・バドミントン10面・ハンドボール1面・卓球30台・軟式庭球3面)・コミュニティセンター集会場【小体育館】(バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン4面)・コミュニティセンターホール・駐車場	39	82.9
2	東部スポーツ広場体育館	平成 25	6,097	12	74,286	メインアリーナ・サブアリーナ(ハンドボール1面・バレーボール3面・バスケットボール3面・バドミントン14面・卓球34台・フットサル3面)	30	74.2

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	1人あたり延床面積(m <sup>2</sup> )	利用率(%)
1	江迎中央体育館	昭和 55	1,568	45	7,359	バレーボール2面・バドミントン3面・卓球5台・トレーニングルーム	78	6.8
2	鹿町体育館	昭和 56	1,560	44	13,305	バスケットボール1面・バレーボール2面・バドミントン3面・卓球4台・トレーニングルーム	43	35.7
3	小佐々海洋センター体育館	昭和 59	1,102	41	12,222	バレーボール2面・バスケットボール1面・バドミントン3面・トレーニングルーム	33	55.7
4	小佐々スポーツセンター	平成 8	2,940	29	47,051	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・テニスコート2面・卓球24台・トレーニングルーム	23	58.7
5	御橋体育館	昭和 58	543	42	4,140	普通財産として貸付け	48	-
6	吉井構造改善センター	昭和 58	536	42	2,183	バレーボール1面・バドミントン2面(農家の生活改善、農業者の健康増進等のための施設)	90	20.1
7	日字スポーツセンター	昭和 36	811	64	19,351	普通財産として貸付け	15	-
8	総合グラウンド体育館	昭和 55	1,834	45	44,673	バレーボール2面・バスケットボール2面・バドミントン6面・卓球18台	15	80.9
9	旧戸尾小体育館	昭和 34	698	66	24,880	総合型地域スポーツクラブ活動場所等として暫定利用	10	-
10	光海中旧体育館	昭和 36	761	64	3,321	普通財産として貸付け	84	-
11	旧ポリテクセンター体育館	昭和 61	874	39	-	地域での利用	-	-

[目次へ戻る](#)

※上記のほか、体育室を保有する地区コミュニティセンター（延床面積はコミュニティセンターを含む）もあります。 南地区、相浦地区、日宇地区、早岐地区、三川内地区、宮地区、針尾地区、江上地区、大野地区 柚木地区、中里皆瀬地区、吉井地区（吉田乃館）

競技施設は、公式大会が開催できる大規模施設であり、利用状況を見ても地域施設と比べ多くの方が利用されています。

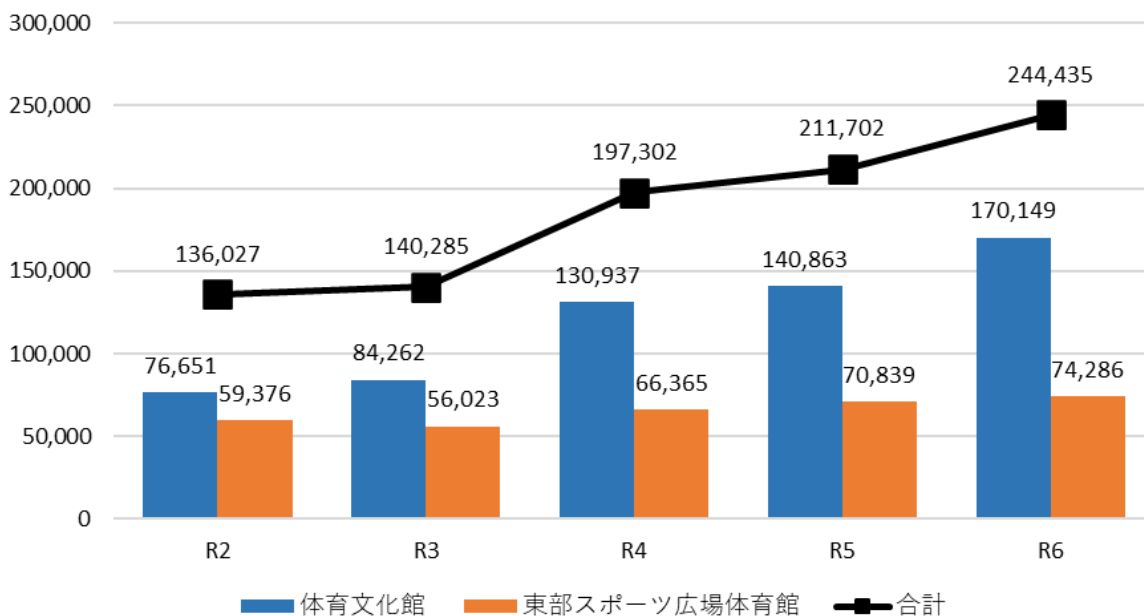
地域施設は、必ずしもすべての施設で利用者が設置地域に限定されるものではなく、大会の開催時などは施設によって競技施設を補完する場合があります。従って、地域別に検討すべき施設と市域全体として検討すべき施設に分けられます。

ほとんどの施設が築年数 30 年以上経過しており、建替えや改修時期が一斉に到来することが予測されます。

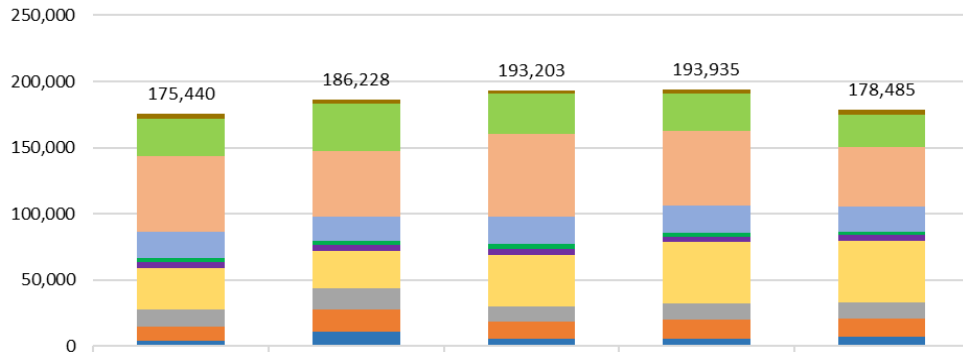
御橋体育館、日宇スポーツセンター及び光海中学校旧体育館については、それぞれ普通財産として貸付を行い、利用されていますが、施設の老朽化が進行する中、今後の取扱いについては整理が必要です。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

### 体育館（競技施設）利用者数の推移



### 体育館（地域施設）利用者数の推移



	R2	R3	R4	R5	R6
合計	175,440	186,228	193,203	193,935	178,485
■光海中旧体育館	3,467	2,798	2,547	3,080	3,321
■旧戸尾小学校	28,566	36,210	29,959	28,112	24,880
■総合グラウンド体育館	56,591	48,973	62,827	56,439	44,673
■日宇スポーツセンター	20,390	18,796	20,791	20,756	19,351
■吉井構造改善センター	2,560	2,836	3,566	2,595	2,183
■御橋体育館	5,054	4,333	4,927	4,395	4,140
■小佐々スポーツセンター	31,312	28,817	38,739	45,876	47,051
■小佐々海洋センター体育館	12,488	15,488	11,155	12,755	12,222
■鹿町体育館	10,908	16,855	12,695	13,925	13,305
■江迎中央体育館	4,104	11,122	5,997	6,002	7,359

### 【体育館（競技施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	57,346 千円	(1館あたり 28,673 千円)
人件費	471 千円	(1館あたり 236 千円)
事業費	千円	(1館あたり 0 千円)
指定管理委託料	56,875 千円	体育文化館
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 57,346 千円	244,435 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	235 円

【体育館（地域施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	30,250 千円	(1館あたり 2,750 千円)
人件費	4,383 千円	(1館あたり 398 千円)
事業費	9,796 千円	(1館あたり 891 千円)
指定管理委託料	16,071 千円	鹿町体育館、小佐々スポーツセンター
収 入 (②)	1,345 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 28,905 千円	178,485 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	4.4 %	169 円

(2) スポーツ施設（グラウンド系）(26 施設 延床面積 6,616 ㎡)

① 競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	総合グラウンド陸上競技場	昭和 47	2,571	53	70,729	第2種公認トラック（400m・9レーン）、全天候型舗装、写真判定装置、フィールド内面芝張、メインスタンド（1,000人収容）、土盛（10,000人収容）、補助走路（110m・4レーン）、投てき競技場	-
2	総合グラウンド野球場	昭和 53	1,159	47	32,659	両翼93m・中堅120m、メインスタンド（3,000人収容）、内野スタンド（3,000人収容）、外野スタンド（10,000人収容）、照明塔（4基）、電光式スコアボード	43.1

[目次へ戻る](#)

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率(%)
1	鹿町運動場	昭和 52	75	48	8,108	面積11,830m <sup>2</sup> 、照明塔8基、ソフトボール1面	42.9
2	小佐々中央運動広場	平成 5	185	32	22,852	面積26,523m <sup>2</sup> 、照明塔13基、ソフトボール4面、野球1面、サッカー2面、400mトラック1面	29.7
3	総合グラウンド運動広場	昭和 53	44	47	115,549	被照明面積8,332m <sup>2</sup> 、照明塔6基	42.9
4	東部スポーツ広場	平成 5	471	32	27,946	①ソフトボール場：面積13,615m <sup>2</sup> 、芝張2面、照明塔8基 ②ラグビー・サッカー場：面積15,532m <sup>2</sup> 、芝張1面、土盛スタンド ③ゲートボール場：面積3,000m <sup>2</sup> 、コート6面	25.6
5	北部ふれあいスポーツ広場	平成 8	251	29	57,410	①多目的広場：面積14,753m <sup>2</sup> 、照明塔8基、ソフトボール2面、サッカー1面 ②ゲートボール場：面積1,649m <sup>2</sup> 、コート2面	46.1
6	宇久野球場	平成 11	599	26	0	両翼95m、中堅120m、野球1面、スタンド(550人収容)、芝生(2,350人収容)、照明塔6基	0.0
7	宇久陸上競技場	平成 12	222	25	355	トラック400m・6コース、スタンド(200人収容)、芝生(2,400人収容)	-
8	世知原野球場	昭和 56	83	44	2,184	面積7,410m <sup>2</sup> 、野球1面、ソフトボール1面	20.9
9	千鳥越野球場	平成 24	53	13	2,977	両翼90m、中堅111m、野球1面	15.0
10	吉井ソフトボール場	昭和 53	131	47	7,096	面積6,153m <sup>2</sup> 、照明塔4基、ソフトボール1面	28.3
11	吉井野球場	昭和 53	171	47	7,004	両翼90m、中堅111m、野球1面中堅110m、野球1面	28.6
12	吉井北部運動広場	昭和 63	66	37	4,593	面積14,300m <sup>2</sup> 、ソフトボール2面、サッカー1面	12.6
13	栗迎農村公園運動広場	平成 5	54	32	1,808	面積11,610m <sup>2</sup> 、照明塔4基、ソフトボール1面、サッカー1面	8.0
14	世知原運動広場	昭和 60	72	40	4,372	面積8,741m <sup>2</sup> 、照明塔6基、野球1面、ソフトボール1面	12.7
15	大悲観グラウンド	昭和 46	11	54	8,024	面積6,698m <sup>2</sup> 、ソフトボール1面	54.7
16	天神公園	昭和 57	76	43	0	面積5,670m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	-
17	もみじが丘中央公園	平成 6	48	31	25,139	面積5,890m <sup>2</sup> 、多目的広場2面(ナイター有)、ゲートボール場2面	46.1
18	大塔公園	平成 13	47	24	9,082	面積4,780m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	44.7
19	花高中央公園	平成 11	49	26	13,999	面積4,740m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	45.8
20	広田公園	昭和 63	29	37	8,268	面積4,440m <sup>2</sup> 、多目的広場1面	43.9
21	テクノパーク第一公園	平成 7	5	30	4,294	面積4,730m <sup>2</sup> 、多目的広場	25.0
22	三川内中央運動公園	平成 4	96	33	3,633	面積5,030m <sup>2</sup> 、多目的広場2面、ゲートボール場1面	11.5
23	柚木ふれあいの森公園	平成 12	28	25	10,224	①多目的広場：面積5,840m <sup>2</sup> ②野球場：面積9,750m <sup>2</sup>	17.0
24	エビスが丘中央公園	昭和 43	22	57	1,900	面積3,810m <sup>2</sup> 、スタンド、バックネット、ダッグアウト、サッカーゴール有、照明塔6基	-

※延床面積はグラウンド内の建物の面積、施設概要中の面積は広場等を含む貸出面積を示します。

グラウンド系のスポーツ施設については、スポーツ基本法や条例に基づき設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置される多目的広場があります。

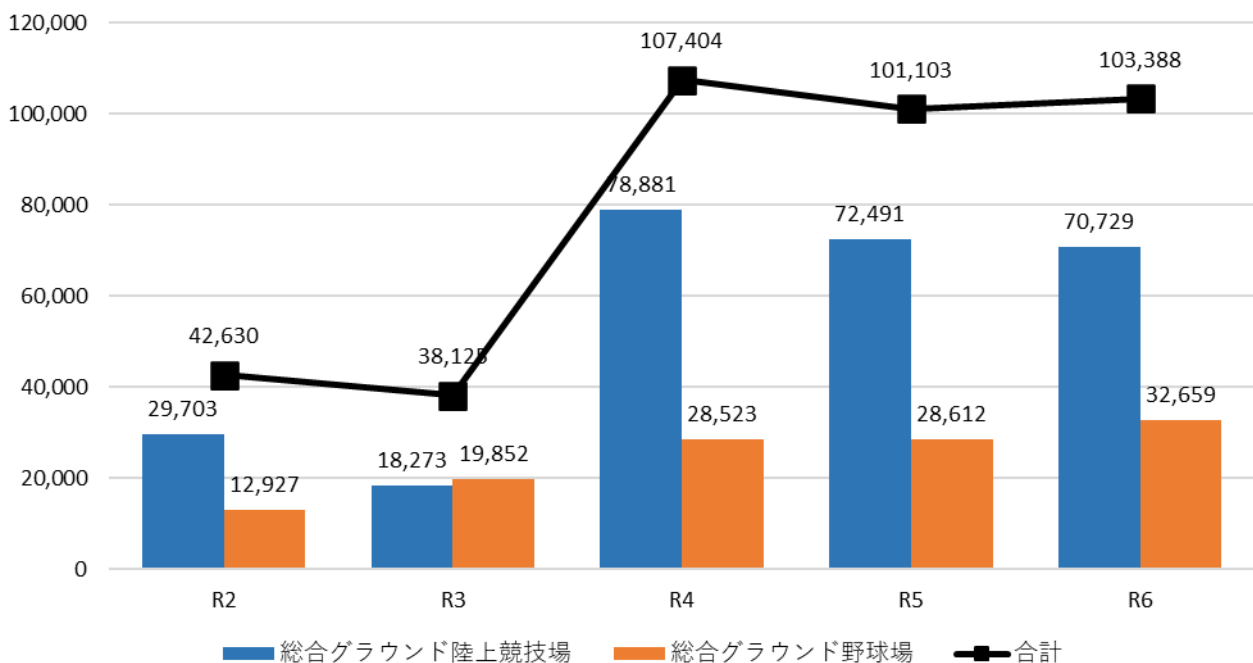
グラウンド内に整備されているダッグアウトや管理棟、便所などの建物は、施設の約半数が築年数30年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なっています。

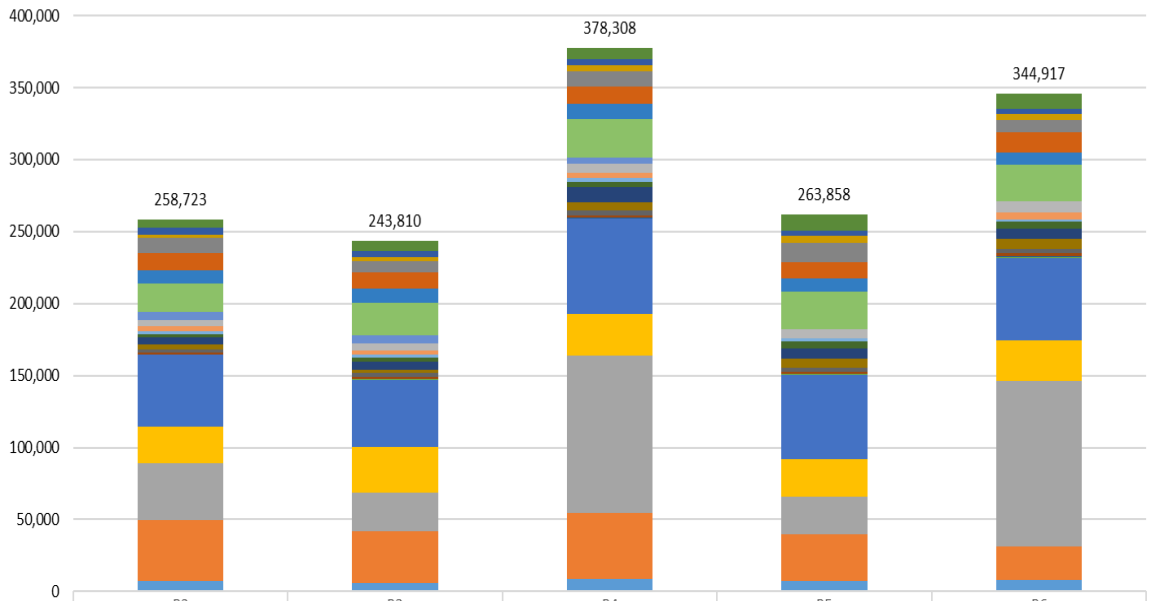
常設開放型の多目的広場等については、ほぼ同じ管理形態や用途にも関わらず、それぞれの根拠法によりスポーツ施設と公園施設に分かれて設置管理がなされており、所管の違いによって管理水準に差が生じています。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

### グラウンド系（競技施設）利用者数の推移



## グラウンド（地域施設）利用者数の推移



	R2	R3	R4	R5	R6
合計	258,723	243,810	378,308	263,858	344,917
■ 袖木ふれあいの森公園	6,089	6,849	7,700	10,985	10,224
■ 三川内中央運動公園	4,521	4,265	4,699	3,643	3,633
■ テクノパーク第一公園	2,027	2,881	3,793	4,689	4,294
■ 広田公園	10,980	7,853	10,762	13,392	8,268
■ 花高中央公園	11,685	11,136	11,937	11,933	13,999
■ 大塔公園	8,943	10,309	10,452	9,054	9,082
■ もみじが丘中央公園	20,373	22,213	27,218	25,764	25,139
■ 天神公園	5,095	6,057	4,086	0	0
■ 大悲観グラウンド	4,323	4,817	6,439	6,146	8,024
■ 世知原運動広場	3,435	2,739	2,990	111	4,372
■ 栗迎農村公園運動広場	2,200	2,367	3,136	2,479	1,808
■ 吉井北部運動広場	2,428	2,595	3,594	4,511	4,593
■ 吉井野球場	4,615	5,414	10,315	7,492	7,004
■ 吉井ソフトボール場	3,651	2,606	6,099	5,986	7,096
■ 千鳥越野球場	2,414	2,542	3,168	3,324	2,977
■ 世知原野球場	863	1,283	1,467	1,294	2,184
■ 宇久陸上競技場	260	261	487	32	701
■ 宇久野球場	261	487	32	701	355
■ 北部ふれあいスポーツ広場	49,875	46,875	66,783	58,329	57,410
■ 東部スポーツ広場	25,235	31,309	28,403	26,348	27,946
■ 総合グラウンド運動広場	39,682	27,160	109,405	25,448	115,549
■ 小佐々中央運動広場	42,510	35,500	46,233	32,702	22,852
■ 鹿町運動場	6,968	6,153	8,477	7,357	8,108

【グラウンド系（競技施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	25,869 千円	(1施設あたり 12,935 千円)
人件費	94 千円	(1施設あたり 47 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	25,775 千円	
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 25,869 千円	103,388 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	250 円

【グラウンド系（地域施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	116,322 千円	(1施設あたり 4,847 千円)
人件費	9,760 千円	(1施設あたり 407 千円)
事業費	32,890 千円	(1施設あたり 1,370 千円)
指定管理委託料	73,672 千円	東部スポーツ広場等3施設
収 入 (②)	3,177 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 113,145 千円	346,817 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	2.7 %	335 円

(3) スポーツ施設（テニス場）(9施設 延床面積 1,492 m<sup>2</sup>)

①競技施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	総合グラウンドテニスコート	平成 24	1,234	13	64,174	砂入り人工芝コート16面（夜間照明可）、スタンド、テニス壁打ち練習場（42.5m）	60.1

②地域施設

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	小佐々中央運動広場 (テニス)	昭和 57	35	43	3,743	面積3,108㎡、クレーコート4面 (うち夜間照明可2面)	32.0
2	北部ふれあいスポーツ広場 (テニス)	平成 6	0	31	5,185	面積1,855㎡、砂入り人工芝コート2面	47.6
3	大悲観テニスコート	昭和 54	0	46	2,992	面積1,600㎡、クレーコート2面	22.2
4	世知原テニスコート	昭和 58	58	42	4,629	面積2,782㎡、砂入り人工芝コート4面 (夜間照明可)	25.7
5	鹿町テニスコート	昭和 59	0	41	1,756	面積1,600㎡、クレーコート2面 (夜間照明可)	10.2
6	吉井テニスコート	昭和 61	97	39	36,522	面積4,125㎡、砂入り人工芝コート6面 (うち夜間照明可3面)	46.7
7	新公園	平成 7	69	30	315	クレーコート1面	11.0
8	三川内中央運動公園 (テニス)	平成 7	0	30	10,183	砂入り人工芝コート2面	56.0

テニス場については、スポーツ基本法や条例に基づき設置するもののほか、都市公園法に基づき、都市公園内に設置されています。

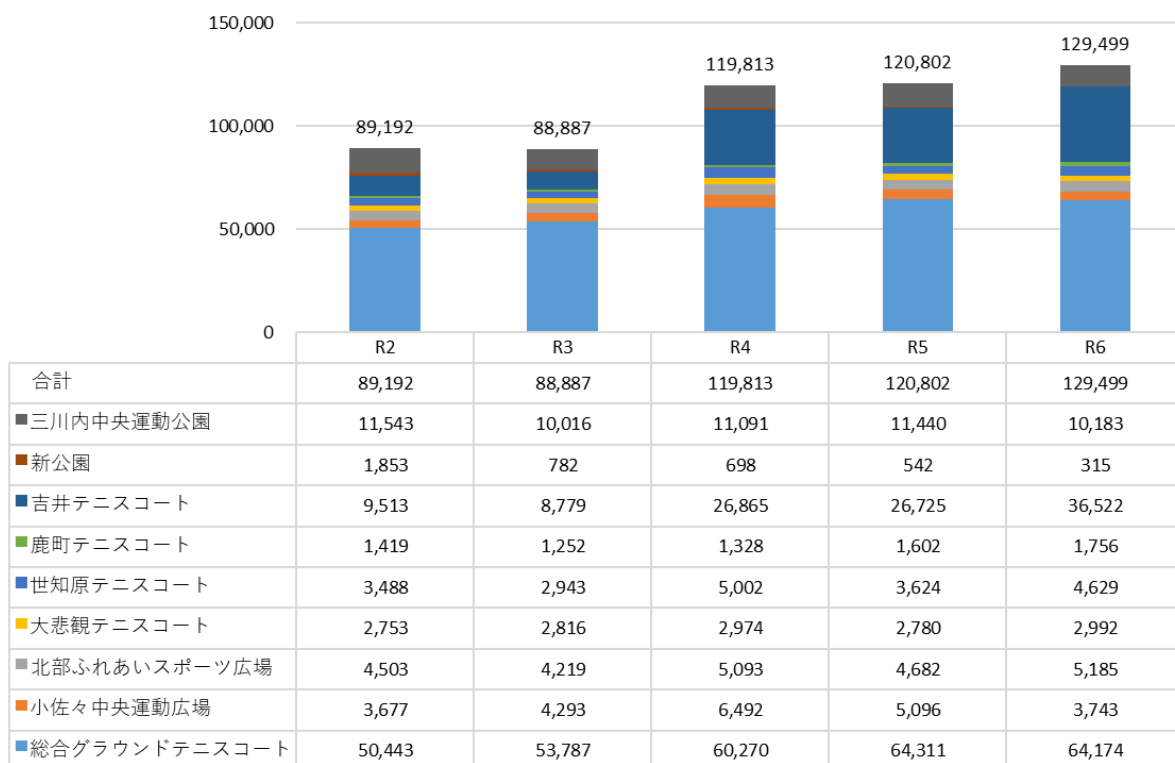
競技施設のテニス場である総合グラウンドテニスコートは、長崎国体の試合会場として平成 24 年に整備された施設で、新しい施設です。

地域施設のテニス場に整備されている管理棟や便所などの建物は、施設の約半数が築年数 30 年以上を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

夜間照明や管理棟の有無など、施設に備える設備は、それぞれの特性に応じて異なります。

利用者数の推移を見ると、競技施設 1 施設と地域施設 8 施設の合計で 12 万人台を推移しており、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

### テニス場利用者数の推移



【テニス場（競技施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	11,763 千円	
人件費	47 千円	
事業費	387 千円	
指定管理委託料	11,329 千円	
収 入 (②)	千円	利用料金制
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 11,763 千円	64,174 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	183 円

【テニス場（地域施設）に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	19,997 千円	(1施設あたり 2,500 千円)
人件費	2,369 千円	(1施設あたり 296 千円)
事業費	11,039 千円	(1施設あたり 1,380 千円)
指定管理委託料	6,589 千円	
収 入 (②)	2,735 千円	施設使用料（直営施設分）等
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 17,262 千円	65,325 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	13.7 %	306 円

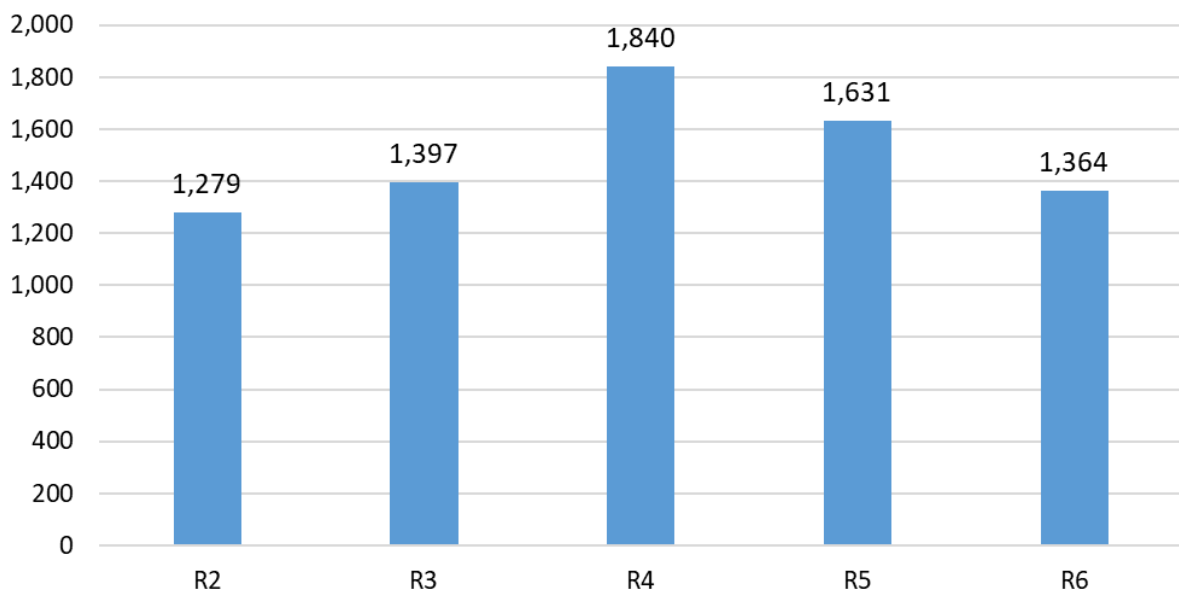
(4) スポーツ施設（アーチェリー場）（1施設 延床面積 164 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要	利用率 (%)
1	総合グラウンドアーチェリー競技場	平成 16	164	21	1,364	フィールド面積2,640m <sup>2</sup> 、的場14的、照明塔2基	3.5

アーチェリー場については、市内に唯一の機能であり、公式大会の開催や練習など定期的な利用があります。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつありましたが、令和4年をピークに減少傾向となっています。

### アーチェリー場利用者数の推移



#### 【アーチェリー場に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	3,792 千円	
人件費	47 千円	
事業費	千円	
指定管理委託料	3,745 千円	
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 3,792 千円	1,364 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,780 円

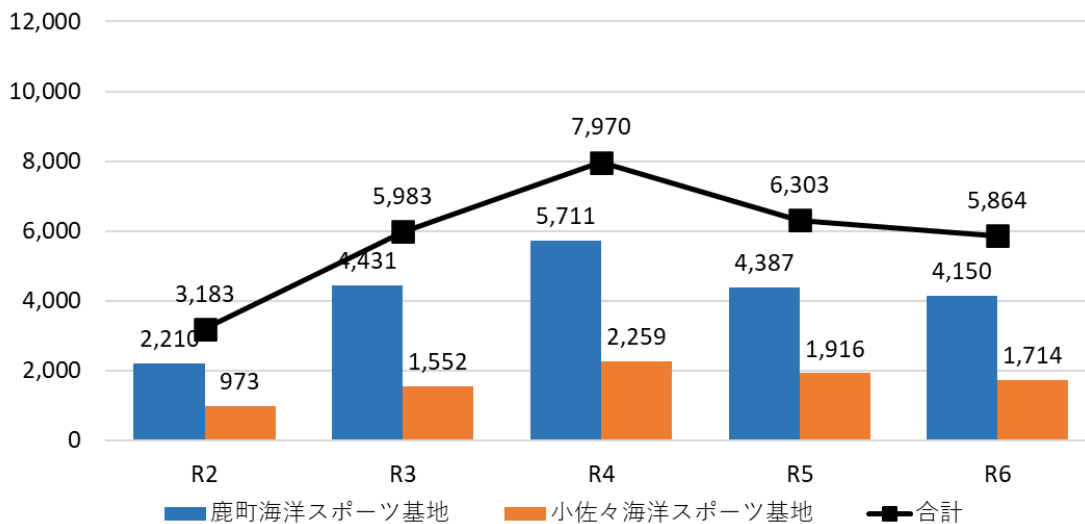
(5) スポーツ施設（海洋スポーツ基地）（2施設 延床面積 876 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1	鹿町海洋スポーツ基地	平成 12	481	25	4,150	海水浴場、自然体験館（和室、調理研修室）、テントサイト16区画、シーカヤック（1人）16艇、シーカヤック（2人）6艇、レーシングカヤック（1人）1艇、レーシングカヤック（2人）2艇
2	小佐々海洋スポーツ基地	平成 4	394	33	1,714	モーターボート2艇、ペーロン船5艇、OPヨット20艇、12フィートヨット2艇、420級ヨット2艇、シーカヌー（1人）16艇、シーカヌー（2人）2艇、レーシングカヌー1艇、ダブルスカル1艇、ローボート4艇、セーリングカッター1艇、ウインドサーフィン4艇、カヌー（1人）13艇、カヌー（2人）7艇

海洋スポーツ基地については、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、2施設とも築年数が他の施設と比較して浅い現状です。

海洋スポーツ基地は、利用の主体がスポーツ活動である他の施設とは異なり、自然体験活動が含まれています。利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつありましたが、令和4年をピークに減少傾向となっています。

海洋スポーツ基地利用者数の推移



【海洋スポーツ基地に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	13,088 千円	(1施設あたり 6,544 千円)
人件費	122 千円	(1施設あたり 61 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	12,966 千円	
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 13,088 千円	5,864 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	2,232 円

(6) スポーツ施設（プール）（4施設 延床面積 4,364 m<sup>2</sup>）

	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数	施設概要
1	小佐々海洋センタープール	昭和 59	997	41	5,568	室内プール 25m・6コース、幼児用プール
2	総合グラウンドプール	昭和 43	1,768	57	41,703	A級公認競泳プール 50m・9コース、25m・7コース、幼児用プール1 池、子供徒歩池ほか4池、ウォータースライダー・3 レーン
3	温水プール	昭和 61	1,542	39	45,365	公認プール 25m・7コース
4	御橋プール	昭和 62	57	38	1,448	25m・5コース

総合グラウンドプール及び温水プールは、公認プールが整備されており、両施設は競技施設として位置づけられます。また、総合グラウンドプールには幼児用プールやウォータースライダーが整備されており、レジャーとしても多くの方が利用されています。温水プールは通年営業で、年間を通して利用が可能となっています。

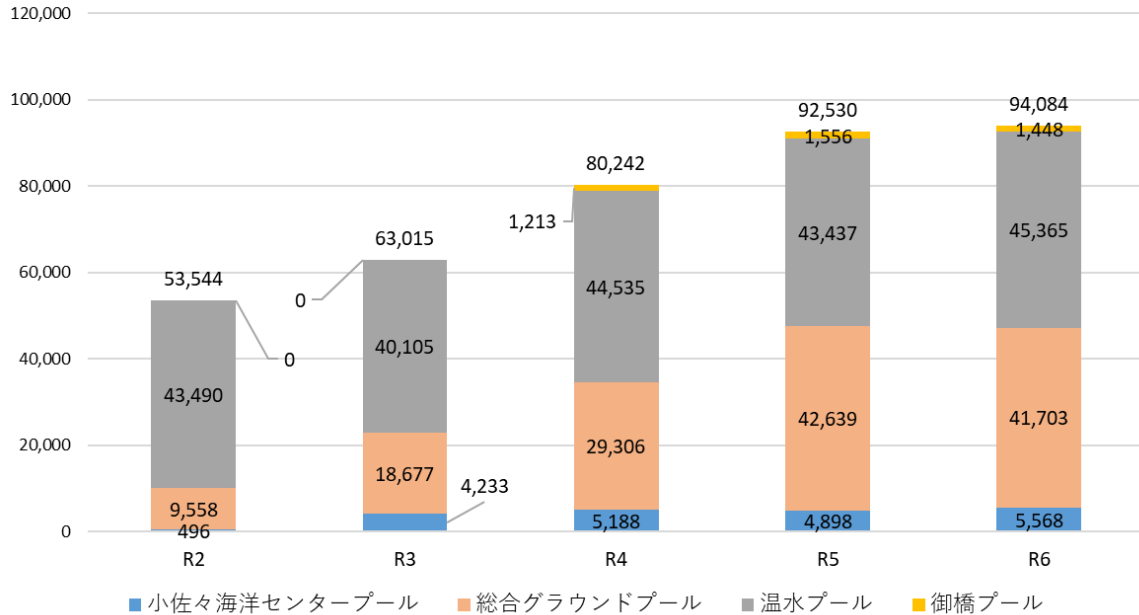
小佐々海洋センタープール及び御橋プールは、両施設とも北部地域の比較的近い位置に設置されており、地域施設として位置づけられます。

なお、御橋プールは普通財産であり、地域への貸付けにより利用されています。

すべての施設が築年数 30 年を経過しており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。

利用状況としては、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

## プール利用者数の推移



### 【プールに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	52,445 千円	(1施設あたり 13,111 千円)
人件費	518 千円	(1施設あたり 130 千円)
事業費	0 千円	(1施設あたり 0 千円)
指定管理委託料	51,927 千円	温水プール
収入 (②)	千円	利用料金制
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 52,445 千円	94,084 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	557 円

### 3-4 子育て支援施設

子育て支援施設は、法に基づく保育所、幼稚園、児童センター等のほか、市の条例により設置している子育て支援センターがあります。保育所の民間移譲や幼稚園の廃止決定などにより、市内施設の多くは民間運営であり、児童センターや児童クラブについても、民間への委託によって運営されています。

#### (1) 保育所（4施設（うち民間所有1）延床面積 1,844㎡（うち民間所有 162㎡））

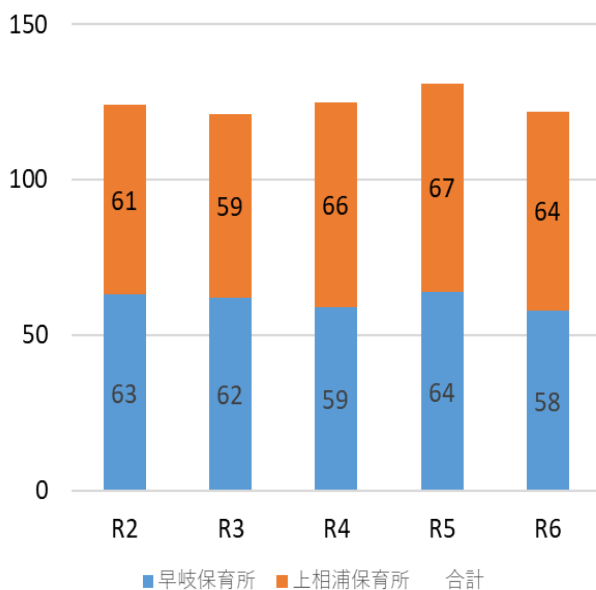
	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入所率 (%)
1	早岐保育所	平成 23	873	14	58	60	96.7
2	上相浦保育所	昭和 55	599	45	64	60	106.7
3	浅子保育所	昭和 63	211	37	7	12	58.3
4	高島保育所	昭和 49	162	51	5	12	41.7

児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳児・幼児の保育を行うため、早岐・上相浦に市立保育所を設置しています。また、地域型保育事業として家庭的保育事業又は小規模保育事業を行うため、保育事業所として浅子保育所と高島保育所を設置しています。

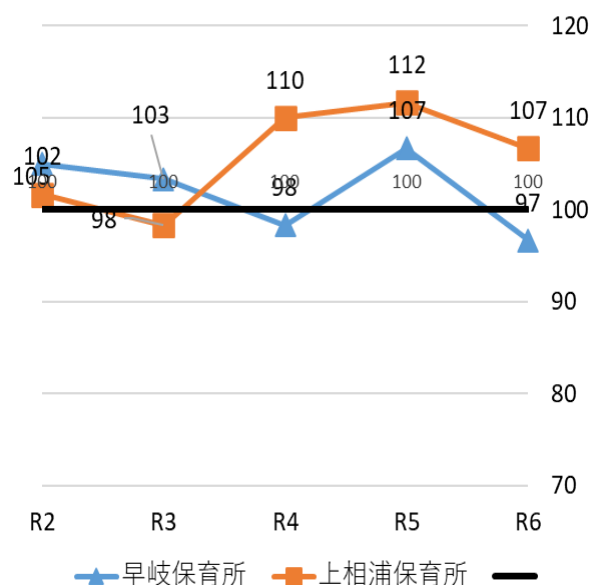
高島保育所は築年数が60年に迫っており、施設は民間が所有しています。

定員数に対する入所児童数は早岐、上相浦において100%前後となっていますが、浅子、高島保育所については50%前後となっており、少子化の進行が懸念されます。

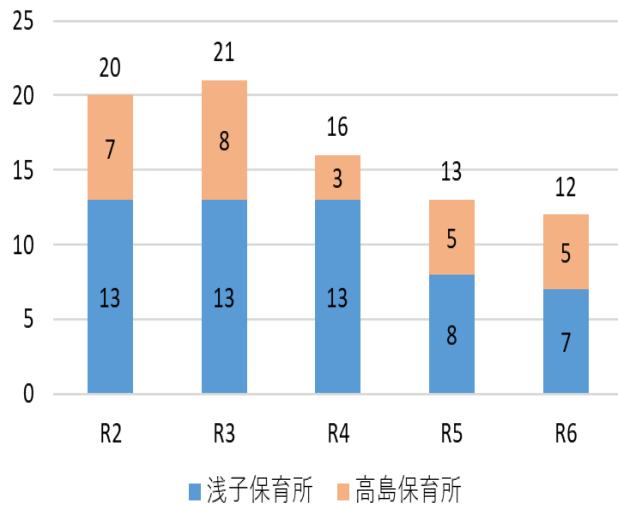
市立保育所入所児童数の推移



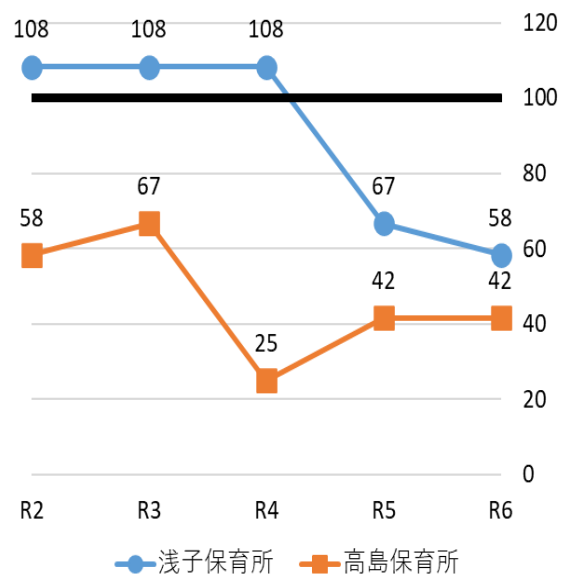
定員数に対する入所児童数の割合の推移（市立保育所）



### 小規模保育事業所 入所児童数の推移



### 定員数に対する入所児童数の 割合の推移 (小規模保育事業所)



### 【保育所に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	368,918 千円	(1園あたり 122,973 千円)
人件費	247,987 千円	(1園あたり 82,662 千円)
事業費	100,048 千円	(1園あたり 33,349 千円)
指定管理委託料	20,883 千円	浅子保育所
収入 (②)	39,601 千円	保育所使用料など
収支 (②-①)		入所児童数 (③)
	△ 329,317 千円	129 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	10.7 %	2,859,827 円

(2) 幼稚園 (1 施設 延床面積 647 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	認可定員	入園率 (%)
1	白南風幼稚園	平成 14	647	23	16	85	18.8

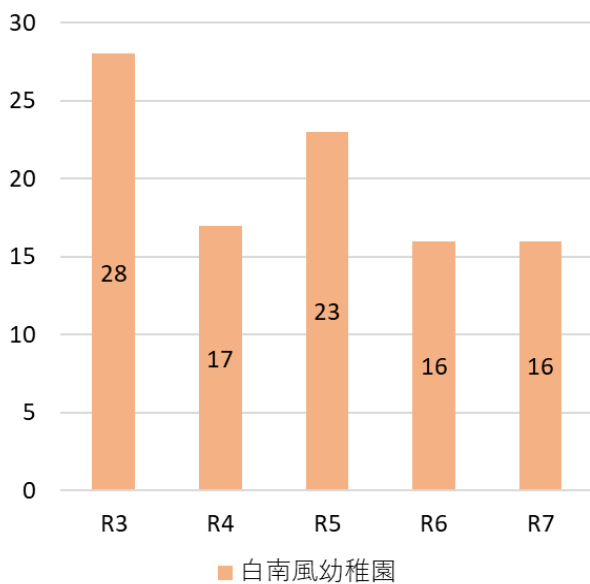
※利用者数は R7 年 5 月 1 日現在で、3 歳以上の園児数

幼稚園は、学校教育法に基づき、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与え、その心身の発達を助長することを目的として設置しています。

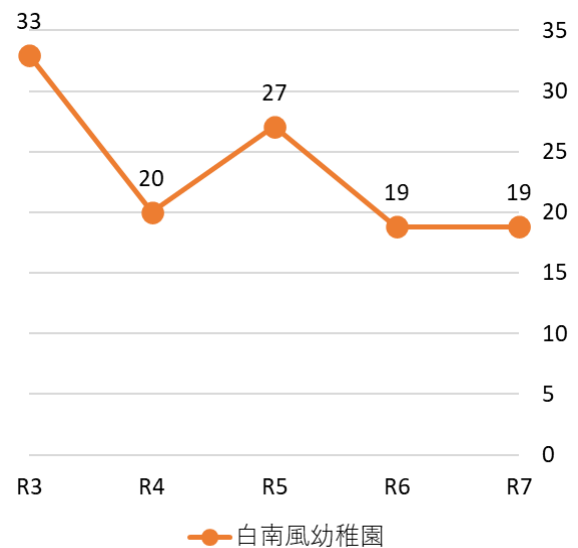
幼稚園については、民間譲渡や廃園により、現在 1 園となっています。

定員数に対する園児数は、18.8%となっており、少子化の進行が懸念されます。

**白南風幼稚園園児数の推移**



**定員数に対する園児数の割合の推移 (白南風幼稚園)**



**【幼稚園に要する経費】**

項目	経費	備考
支出 (①)	90,259 千円	
人件費	68,474 千円	
事業費	21,785 千円	
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	3,713 千円	幼稚園使用料など
収支 (②-①)		園児数 (③)
	△ 86,546 千円	16 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	4.1 %	5,641,200 円

(3) 児童センター・児童交流センター（10施設 延床面積 4,575 m<sup>2</sup>）

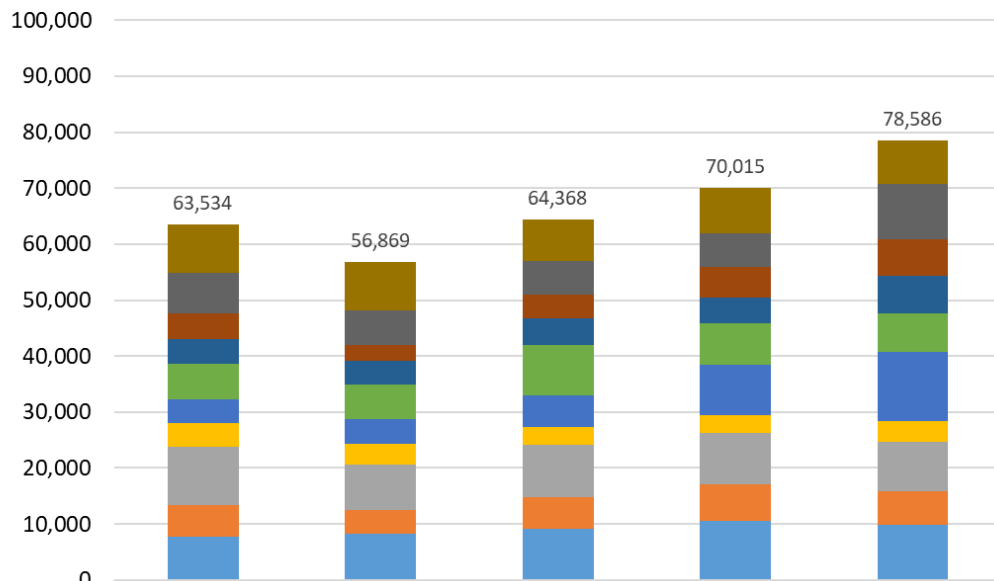
	施設名称	建築 年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過 年数	利用 者数
1	広田児童センター	平成 7	483	30	9,763
2	早岐児童センター	昭和 59	404	41	6,154
3	黒髪児童センター	昭和 57	370	43	8,772
4	稲荷児童センター	昭和 55	864	45	3,772
5	春日児童センター	昭和 61	339	39	12,318
6	大野児童センター	昭和 56	300	44	6,795
7	相浦児童センター	昭和 58	360	42	6,804
8	山澄児童センター	平成 15	539	22	6,515
9	宇久児童センター	平成 10	561	27	9,783
10	児童交流センターことひら	平成 14	355	23	7,910

児童センター・児童交流センターは、児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにするために設置されています。児童センターは、児童福祉法に基づく児童館としての位置づけの施設です。

児童センターの利用者は、おおむね設置された周辺地域に限定される施設であり、受益者の偏りが見られます。施設の築年数は7施設で30年以上経過していますが、これらの施設建設がほぼ同時期であることから、建替えや大規模改修を必要とする時期も集中することが予測されます。

利用状況を見ると、新型コロナウイルス感染拡大による急減から利用者は徐々に回復しつつあります。

児童センター・児童交流センター利用者数の推移



	R2	R3	R4	R5	R6
合計	63,534	56,869	64,368	70,015	78,586
児童交流センターことひら	8,742	8,750	7,329	8,003	7,910
宇久児童センター	7,100	6,226	6,061	6,175	9,783
山澄児童センター	4,716	2,684	4,205	5,455	6,515
相浦児童センター	4,346	4,379	4,833	4,586	6,804
大野児童センター	6,279	6,065	8,987	7,295	6,795
春日児童センター	4,262	4,391	5,570	8,970	12,318
稲荷児童センター	4,285	3,812	3,274	3,351	3,772
黒髪児童センター	10,420	8,040	9,385	9,037	8,772
早岐児童センター	5,714	4,300	5,612	6,638	6,154
広田児童センター	7,670	8,222	9,112	10,505	9,763

【児童センター・児童交流センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	142,878 千円	(1施設あたり 14,288 千円)
人件費	3,770 千円	(1施設あたり 377 千円)
事業費	3,844 千円	(1施設あたり 384 千円)
指定管理委託料	135,264 千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		年間利用者数(③)
	△ 142,878 千円	78,586 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	1,818 円

## (4) 児童クラブ (16 施設 延床面積 2,765 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	児童数	認可定員	利用率 (%)
1	ぼちぼちくらぶ	平成 24	170	13	38	60	63.3
2	あおぞらランド	平成 11	66	26	30	30	100.0
3	ことひら児童クラブ	平成 13	76	24	24	46	52.2
4	赤崎児童クラブ	平成 19	167	18	38	60	63.3
5	日野きのこ学童クラブ	平成 13	91	24	30	45	66.7
6	相浦児童クラブ	平成 21	185	16	44	45	97.8
7	相西きのこ学童クラブ	平成 19	195	18	44	45	97.8
8	中里児童クラブ	平成 16	91	21	41	42	97.6
9	くすっ子クラブ	平成 21	145	16	32	45	71.1
10	鹿町っ子クラブ	平成 17	48	20	29	29	100.0
11	しいのき児童クラブ	平成 8	225	29	30	50	60.0
12	世知原児童クラブ	平成 10	500	27	29	45	64.4
13	歌浦児童クラブ	昭和 47	84	53	29	40	72.5
14	放課後児童クラブよしいのき	平成 26	151	11	26	40	65.0
15	こさざ児童クラブ	平成 4	133	33	45	54	83.3
16	三川内児童クラブ	昭和 50	439	50	37	40	92.5

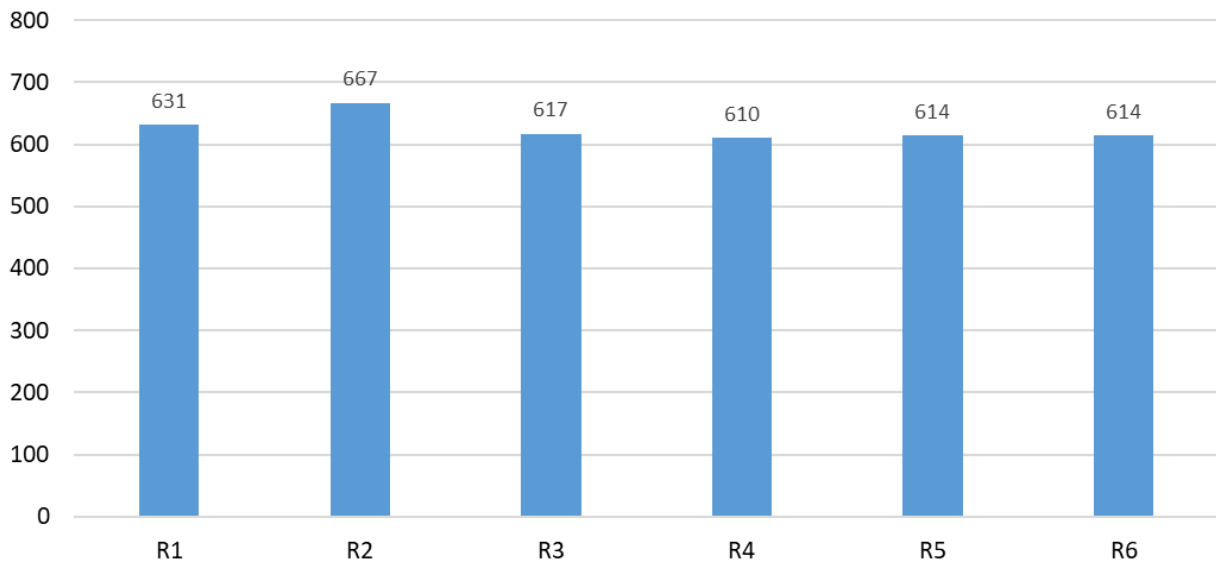
児童クラブは、児童福祉法に基づき設置された施設で、保護者の就労等の理由により放課後養育するもののない小学生を対象として保育を行い、育児と就労の両立と児童の健全育成を支援します。

これら市の施設以外に、民間の施設を利用した児童クラブが 58 か所あります。

一部の施設で築 40 年を超えるものがありますが、比較的新しい施設が多い状況となっています。

民間施設も含めた児童クラブの利用環境としては、面積や周囲の環境、グラウンド等広場の有無など、クラブによって設備や負担金額、サービスの内容に違いがあります。

## 登録児童数の推移（4月時点）



### 【児童クラブに要する経費】

項目	経費	備考
支出(①)	192,350 千円	(1施設あたり 12,022 千円)
人件費	千円	
事業費	192,350 千円	(1施設あたり 12,022 千円)
指定管理委託料	千円	
収入(②)	千円	
収支(②-①)		児童数(③)
	△ 192,350 千円	546 人
収支比率(②/①)		利用者一人にかかる年間経費(①/③)
	0.0 %	352,289 円

[目次へ戻る](#)

(5) 子育て支援センター（2施設 延床面積 200 ㎡）

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	東部子育て支援センター	平成 23	137	14	8,249	利用時間 月曜日～金曜日 8:30～13:30 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始休み)
2	北部子育て支援センター	昭和 55	63	45	4,558	利用時間 月曜日～金曜日 8:30～13:30 (土曜日・日曜日・祝日・年末年始休み)

子育て支援センターは、佐世保市立保育所、佐世保市子育て支援センター及び保育事業所条例に基づき、地域の子育て家庭の支援に携わり、児童福祉の推進を図るため、保育所を拠点とした施設として設置されています。

在宅親子への園開放、発達に不安のある子への小集団保育、育児相談、育児講座の開催など、在宅入所を問わず子育て中の家庭への支援を図ります。

東部子育て支援センター（早岐保育所）は、比較的新しい施設ですが、北部（上相浦保育所）については、施設が建築後 40 年を超えており、老朽化が懸念されます。

【子育て支援センターに要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	73,461 千円	(1施設あたり 24,487 千円)
人件費	46,546 千円	(1施設あたり 15,515 千円)
事業費	26,915 千円	(1施設あたり 8,972 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	千円	
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 73,461 千円	12,807 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	5,736 円

[目次へ戻る](#)

3-5 保健福祉施設

保健福祉施設は、各施設の関係法令及び条例に基づき、高齢者の生活支援、障がい者の就労支援など福祉の充実を図るもののほか、健康の増進や機能訓練を目的としたものなど、それぞれの施設が多様な役割をもって設置されています。

施設の半数が築年数30年以上となっており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。利用状況については、施設の内容によってばらつきがありますが、特定の市民が繰り返し利用されているものが見受けられます。

(1) 保健福祉施設 (10施設 延床面積 8,692 m<sup>2</sup>)

施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数	利用者数	施設概要
1 老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	昭和 46	989	54	22,870	施設内容：浴室（地下水）、教養娯楽室、大広間、湯沸室 開館時間：9：00～16：00（火曜日、年末年始休館）
2 高島地区老人憩いの家	平成 11	79	26	-	和室
3 サン・アビリティーズ佐世保	昭和 61	1,499	39	27,172	施設内容：体育室、教養文化室、研修室、調理室、音楽室 開館時間：9：00～21：00（月曜日、年末年始休館）
4 おおぞら作業所	昭和 62	679	38	8,444	障がい者訓練作業所 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休所）
5 あすなろ作業所	昭和 62	679	38	8,482	
6 すぎのこ園	昭和 62	592	38	3,814	障がいのある子どもを対象とした通園施設 施設内容：指導室（4）、遊戯室、静養室、相談室、給食室、事務室、園庭など、定員30人 開館時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始休所）
7 鹿町温泉施設	平成 13	1,036	24	69,405	施設内容：ナトリウム炭酸水素塩泉、大浴室、普通浴室（2）、健康浴室（流水プール、アクアビューティーなど）、しかまち活性化施設と併設 開館時間：10：00～21：00（木曜日休館）
8 宇久高齢者生活福祉センター	平成 9	999	28	5,606	60歳以上の自立して生活することのできる高齢者で、ひとり暮らしや夫婦のみの世帯に属し、家族による援助を受けることが困難、又は高齢のため独立して生活することに不安がある方を対象に、住居の提供・各種相談助言、緊急時の対応・保健福祉サービス等の利用手続きの援助を行う
9 子ども発達センター	平成 26	1,444	11	27,145	施設内容：〔1階〕わいわい広場（受付・相談室・授乳室）、多目的室、小会議室、スタッフルーム〔2階〕診療受付、診察室、理学療法室、作業療法室、感覚統合室、言語聴覚療法室、聴覚検査室、臨床心理療法室、相談室、談話室・会議室 開庁時間：8：30～17：15（土日祝日、年末年始閉庁）※わいわい広場は土日祝日も利用可（年末年始は除く）。
10 福祉活動プラザ	平成 25	697	12	8,599	福祉団体活動の拠点機能、研修機能・情報提供 施設内容：会議室（2）、研修室、福祉情報コーナー 開館時間：9：00～18：00（年末年始休館）

【保健福祉施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	594,645 千円	(1施設あたり 59,464 千円)
人件費	309,954 千円	(1施設あたり 30,995 千円)
事業費	161,175 千円	(1施設あたり 16,118 千円)
指定管理委託料	123,516 千円	いでゆ荘等5施設分
収入 (②)	49,573 千円	施設使用料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 545,072 千円	181,537 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	8.3 %	3,276 円

### 3-6 支所等施設

支所等施設は、管轄区域内において市民生活に密接な関わりのある各種の届出・申請の受付や、証明書の発行、税等の収納等の窓口業務のほか、地域支援業務などを行い、市民に身近な行政の出先機関として各地域に配置されています。

多くの施設で築年数が40年を超えており、建替えや改修の時期が一斉に到来することが予測されます。施設の形態としては、ほとんどがコミュニティセンター機能等との複合施設ですが、旧合併町には単独施設が存在し、行政機能の集約が進んだため多くの空きスペースが発生しており、管轄区域の圏域人口ひとり当たりに換算した延床面積は大きい状況が見受けられます。

宮支所は築年数が40年を超えていますが、令和2年度に長寿命化改修が行われており、今後も適切なメンテナンスを行っていくことで、更に40年以上活用していく予定です。令和4年度には江迎支所の長寿命化改修工事が着手され、江迎地区コミュニティセンターを複合化し、令和6年度に供用開始されました。

マイナンバー制度の情報連携やコンビニエンスストア等で住民票などの証明書が取得できるようになったことなどにより、証明書の発行は減少傾向にあります。

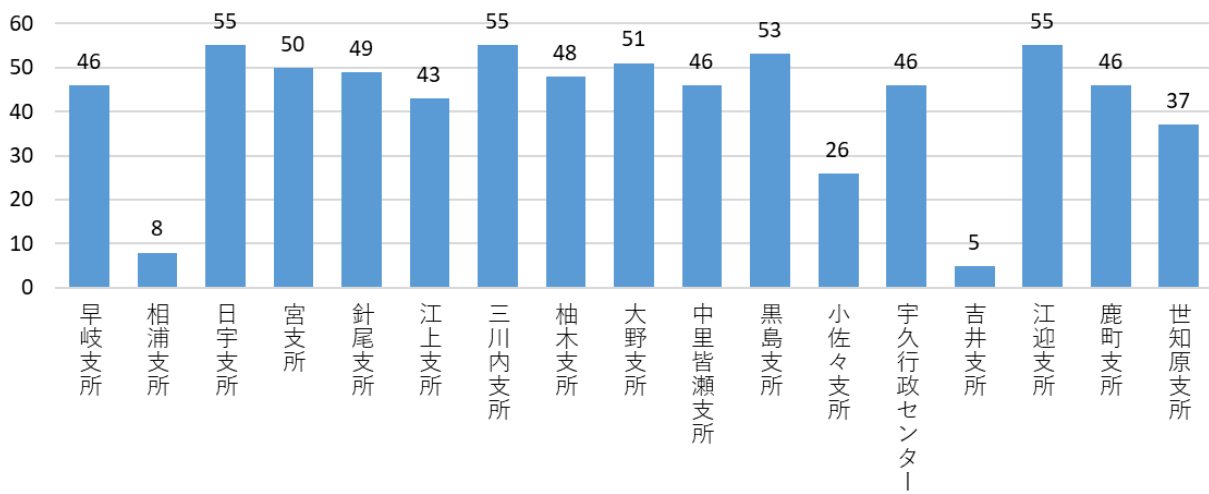
一方で、更なるマイナンバーカードの普及を促進するため、新規申請や電子証明書の更新など、マイナンバーに関する手続きは増加していくと考えられます。

#### (1) 支所・行政センター（17施設 延床面積 6,841 m<sup>2</sup>）

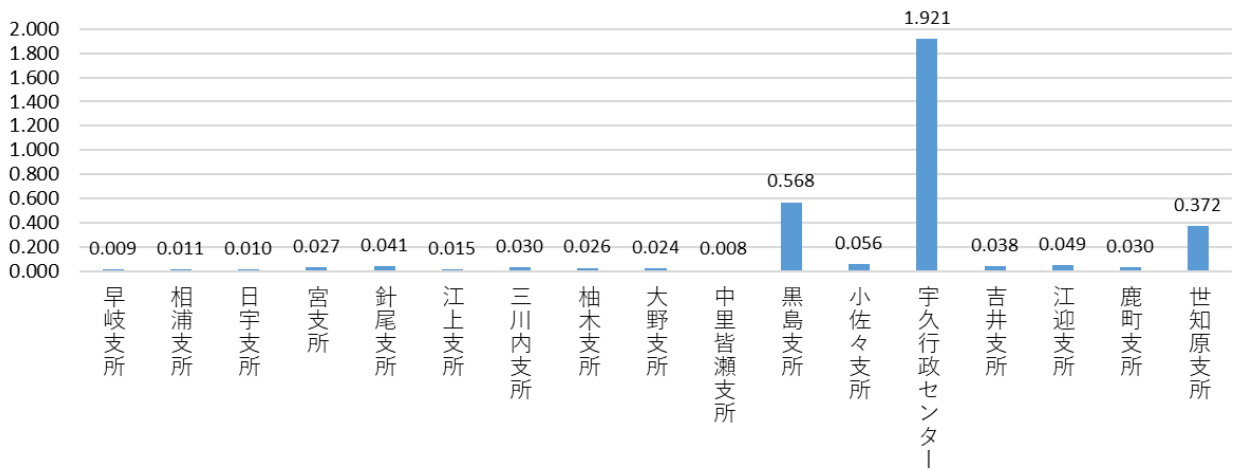
	施設名称	建築年度	長寿命化改修実施年度	延床面積(m <sup>2</sup> )	経過年数	圏域人口	人口ひとり当たり延床面積(m <sup>2</sup> )	取扱件数	人口ひとり当たり利用件数
1	早岐支所	昭和 54	-	283	46	30,485	0.009	66,459	2.2
2	相浦支所	平成 29	-	297	8	26,671	0.011	55,949	2.1
3	日宇支所	昭和 45	-	254	55	26,340	0.010	54,189	2.1
4	宮支所	昭和 50	令和 2	87	50	3,253	0.027	9,970	3.1
5	針尾支所	昭和 51	-	90	49	2,217	0.041	7,365	3.3
6	江上支所	昭和 57	-	107	43	7,037	0.015	11,308	1.6
7	三川内支所	昭和 45	-	101	55	3,330	0.030	14,517	4.4
8	柚木支所	昭和 52	-	92	48	3,587	0.026	10,361	2.9
9	大野支所	昭和 49	-	393	51	16,315	0.024	29,406	1.8
10	中里皆瀬支所	昭和 54	-	90	46	11,234	0.008	18,180	1.6
11	黒島支所	昭和 47	-	171	53	300	0.568	2,062	6.9
12	小佐々支所	平成 11	-	301	26	5,356	0.056	16,358	3.1
13	宇久行政センター	昭和 54	-	3,052	46	1,589	1.921	9,045	5.7
14	吉井支所	令和 2	-	177	5	4,688	0.038	18,557	4.0
15	江迎支所	昭和 45	令和 6	220	55	4,515	0.049	18,580	4.1
16	鹿町支所	昭和 54	-	115	46	3,883	0.030	8,855	2.3
17	世知原支所	昭和 63	-	1,011	37	2,717	0.372	8,508	3.1

※年間利用件数は、住民票や税証明等の発行件数等を集計したもので、手続き支援等の件数を把握できない場合もあり、利用件数の全体を表しているものではありません。

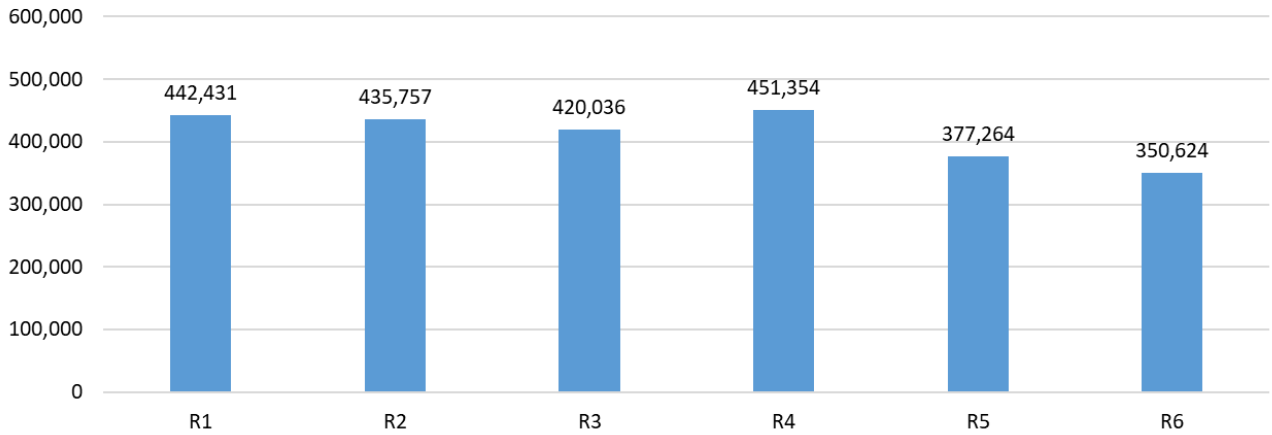
### 支所ごとの築年数の状況



### 管轄人口ひとり当たりの延床面積



### 取扱件数の推移（16支所分）



#### 【支所等施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	837,743 千円	(1支所あたり 49,279 千円)
人件費	645,578 千円	(1支所あたり 37,975 千円)
事業費	192,165 千円	(1支所あたり 11,304 千円)
指定管理委託料	千円	
収入 (②)	43,831 千円	諸証明発行手数料など
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 793,912 千円	360,398 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	5.2 %	2,324 円

### 3-7 その他施設

#### (1) 観光・レジャー施設 (15 施設 延床面積 28,570 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	白浜キャンプ場	昭和 58	160	42	4,072	常設テントサイト、オートキャンプサイト、フリーテントサイト、バーベキュー棟、事務所、シャワー室、便所
2	白浜海水浴場	昭和 38	693	62	6,297	海浜センター（更衣室、シャワー、事務所）、海の家（桟敷）、便所、駐車場など
3	白岳自然公園センター	昭和 63	576	37	17,367	自然公園センター（便所、休憩所）、アスレチック大型遊具、多目的広場、運動広場、白岳湖浮橋、キャンプ場
4	長串山公園ビジターセンター	平成 3	544	34	11,834	ビジターセンター、イベント広場、ローラー滑り台等遊具広場、キャンプ場、つつじ園
5	烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	平成 4	1,262	33	162,516	ローラースケート、ソリ、おもしろ自転車、ボールプール、パークゴルフ、ストリートバスケット、バーベキュー、管理棟、便所、芝生広場、駐車場など
6	交通安全学習館（旧交通公園センター）	昭和 47	793	53	536	旧交通公園センター 令和元年12月末まで 交通安全学習館 令和2年1月6日開館 1階：交通安全シミュレータ、シアタールーム 2階：講堂（収容人数150名）
7	九十九島動植物園森きらら	昭和 36	5,099	64	123,662	展示数 動物：58種、207点 植物：1,466種、8,902点 その他：観賞温室・バラ園・売店など
8	九十九島パールシーリゾート	昭和 54	9,014	46	534,044	九十九島水族館海きらら：九十九島湾大水槽、クラゲシンフォニードーム、イルカプールなど 九十九島ビジターセンター：九十九島に関するエコツアー、季節の自然情報の展示など 遊覧船等：パールクイーン、みらい、リラクルーズ、ヨットセーリング、シーキャック その他：レストラン、売店、大芝生広場
9	させぼ物産みかわち振興センター	昭和 45	511	55	53,084	特産品販売施設、屋外休憩所、支所及びコミュニティセンター併設
10	三川内焼伝統産業会館	昭和 56	1,822	44	18,023	1階：三川内焼美術館（窯元製品展示、古美術品展示）、技術研修室、談話室、事務室 2階：総合研修室（収容人数200名）、研修室（和室）
11	山暖簾	平成 15	4,127	22	64,279	客室20（洋室10、バリアフリー室1、和室8、和洋室1）、大浴場2、貸切風呂2、大広間、レストラン、湯上り茶屋付帯施設
12	エコスパ佐世保	平成 16	2,025	21	96,525	25mプール、小プール、ジャグジー、トレーニングルーム、採暖室、浴室、露天風呂、多目的風呂、大小娛樂室
13	道の駅させぼくす99	平成 27	439	10	91,388	フード館（レストラン54席）、銘品館（特産品の販売など）、イベント館（農水産物および農水産加工品の販売）
14	入り江で迎えるまちの駅おたや	昭和 48	449	52	5,421	飲食店舗、蘭玉づくり等体験、特産品販売など
15	佐世保中央公園（屋内遊び場）	令和 3	1,056	4	91,074	アトラクション：ブレイクハウス、チャイルドハウス、メリッタチャレンジ、Merry Land号など

観光・レジャー施設は、市外からの観光客の誘致促進を目的とした施設や、市民が快適で健康的な生活が送れるようレジャーを楽しむためなどに設置されています。

築年数が30年を超えた施設が多く存在しますが、大規模改修の有無などにより、老朽化の進行度に差が生じています。

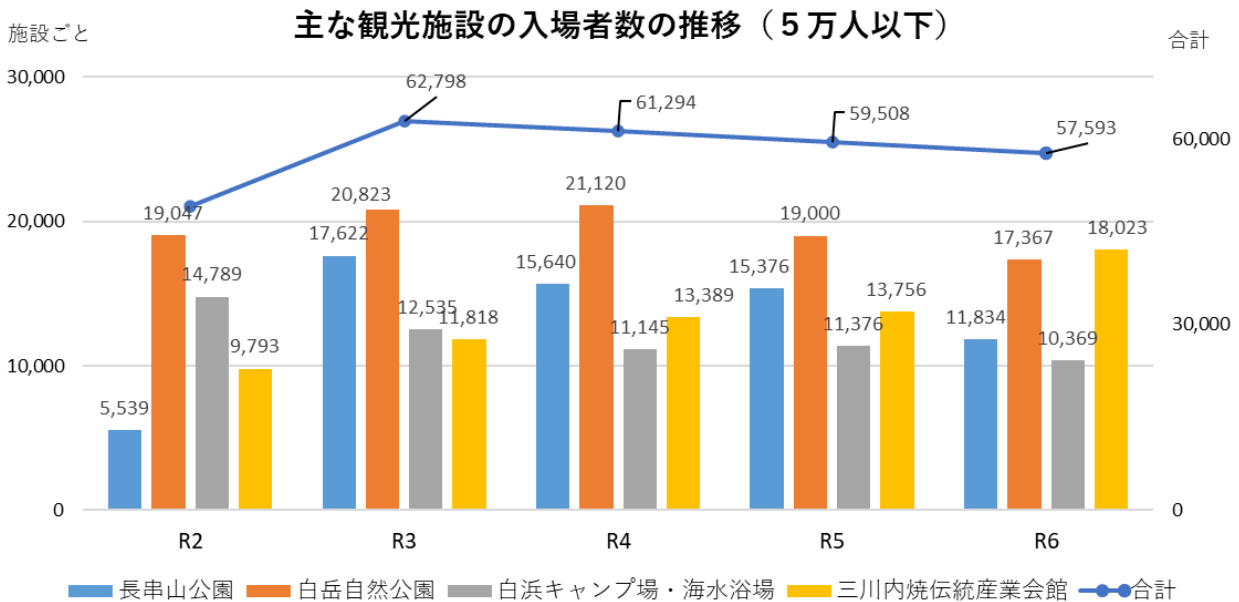
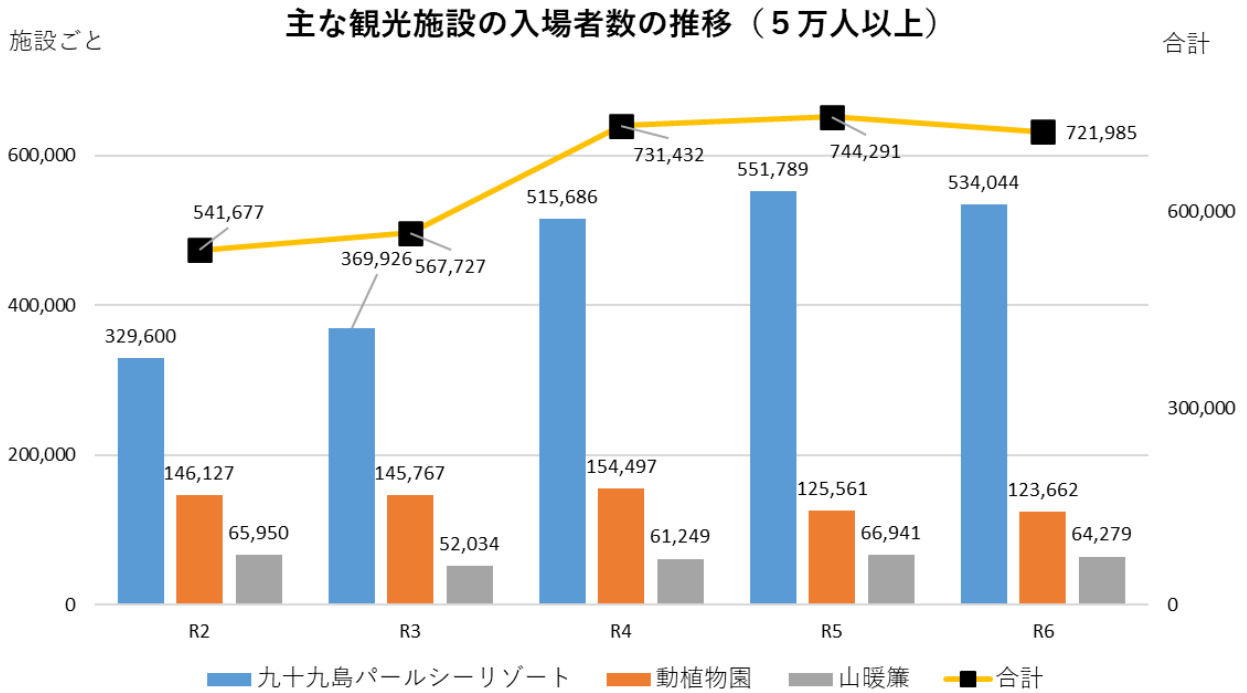
入場者数は、施設の内容や規模、地域性によってばらつきがあり、一概に比較することはできませんが、今後の施設の在り方については、将来見通しや市民の意見等を踏まえるとともに、観光需要等を考慮しながら、施設の存廃、民間活力による利用促進など検討する必要があります。

入場者数5万人以上の施設の推移を見ると、令和2年度以降、新型コロナウイルスの影響などで一時合計50万人程度の入場者数となっていました。現在は合計70万人程度まで回復しつつあります。

入場者数5万人以下の施設の推移を見ると、令和2年度以降は、合計で5万人～6万人台を推移しています。

なお、令和4年4月1日、中央公園に0歳から小学生まで、頭・からだを存分に使って、親子一緒

に遊べる全天候型キッズアスレチックパーク「屋内遊び場 Athletic Resort メリッタ Kid's SASEBO」は、令和4年に約10万人、令和5年に約9.6万人、令和6年には約9.1万人が来場しています。



※観光統計で掲載している施設入場者数の推移を暦年（1月～12月）単位で表している。

## 【観光・レジャー施設に要する経費】

項 目	経 費	備 考
支 出 (①)	504,359 千円	(1施設あたり 33,624 千円)
人件費	52,478 千円	(1施設あたり 3,499 千円)
事業費	142,478 千円	(1施設あたり 9,499 千円)
指定管理委託料	309,403 千円	森きらら等8施設分
収 入 (②)	27,096 千円	施設使用料 (直営分)
収 支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 477,263 千円	1,280,122 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	5.4 %	394 円

(2) 農村交流施設 (3 施設 延床面積 2,084 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数	利用者数	施設概要
1	しかまち活性化施設	平成 13	824	24	57,379	直売コーナー、食堂、休憩コーナー (鹿町温泉と併設)
2	吉井活性化センター (ソレイユ吉井)	平成 12	989	25	81,946	郷土資料展示コーナー、特産品展示販売コーナー、調理実習室 (軽喫茶コーナー)、会議室、多目的ホールなど
3	世知原活性化施設 (国見の郷)	平成 15	271	22	22,187	展示販売コーナー、インフォメーション機能、会議室

農村交流施設は、地域の農業振興、交流、文化活動等の広域的な連携施設として整備された施設です。いずれの施設も築年数が浅く新しい施設で、機能としては直売所や情報展示コーナーなどを備えています。会議室や調理研修室など、集会施設に近い機能も備えています。

【農村交流施設に要する経費】

項目	経費	備考
支出 (①)	23,949 千円	(1施設あたり 7,983 千円)
人件費	6,032 千円	(1施設あたり 2,011 千円)
事業費	2,792 千円	(1施設あたり 931 千円)
指定管理委託料	15,125 千円	しかまち活性化施設等3施設分
収入 (②)	5 千円	施設使用料 (直営分)
収支 (②-①)		年間利用者数 (③)
	△ 23,944 千円	161,512 人
収支比率 (②/①)		利用者一人にかかる年間経費 (①/③)
	0.0 %	148 円

※以下の施設については、用途の特性も踏まえ、経費等の状況や利用者数の推移等の掲載は省略しています。

(3) 給食センター (5 施設 延床面積 4,925 ㎡)

	施設名称	建築年度	延床面積 (㎡)	経過年数
1	小佐々学校給食センター	昭和 61	398	39
2	鹿町江迎学校給食センター	昭和 46	381	54
3	世知原学校給食センター	平成 16	425	21
4	宇久学校給食センター	平成 9	340	28
5	佐世保市学校給食センター	平成 25	3,381	12

給食センターは、市立学校に給食を提供するための施設で、児童生徒が安全で安心な給食を食べることができ、学校給食を通じた食育推進を支援することで、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する施設として設置されています。小佐々学校給食センターは築 30 年、鹿町江迎学校給食センターは築 50 年が経過しており、老朽化の進行が懸念されます。

## (4) 消防施設(108 施設 延床面積 24,399 ㎡)

	施設名称	建築 年度	延床面積 (㎡)	経過 年数
1	中央消防署（本署）	昭和 63	8,526	37
2	中央消防署春日出張所	平成 4	236	33
3	中央消防署干尽出張所	平成 3	439	34
4	中央消防署日宇出張所	昭和 45	229	55
5	東消防署（本署）	平成 27	2,135	10
6	東消防署東彼出張所	平成 10	373	27
7	東消防署波佐見出張所	平成 5	333	32
8	東消防署西彼出張所	平成 15	405	22
9	東消防署大崎出張所	平成 9	357	28
10	東消防署大瀬戸出張所	平成 17	374	20
11	西消防署（本署）	昭和 46	675	54
12	西消防署祝橋出張所	昭和 48	156	52
13	西消防署宇久出張所	昭和 48	146	52
14	西消防署江迎・鹿町出張所	令和 3	424	4
15	西消防署佐々出張所	令和 2	421	5
16	西消防署小値賀出張所	昭和 48	133	52
17	消防団格納庫（58個分団施設）	-	7,015	-
18	消防団分駐所（32施設）	-	2,006	-
19	その他消防救急無線中継局など（2か所）	-	17	-

消防施設は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、災害を防除し、被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を行う拠点施設として設置しています。また、消防団の活動拠点としての格納庫や分駐所を設置しています。

消防庁舎については、特に西消防署管内の施設の老朽化が著しく、消防救急拠点としての機能を維持するためにも、早急な対応が迫られています。

消防団格納庫についても老朽化が進行しており、施設の総量縮減を視野に入れながら、改修や建替え等を計画的に行う必要があります。

[目次へ戻る](#)(5) 港湾施設 (6 施設 延床面積 1,060 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	させぼシーサイドパーク (便所)	平成 2	55	35
2	干尽通船棧橋待合所	平成 23	69	14
3	干尽倉庫	平成 29	63	8
4	浦頭埠頭 (管理員詰所等)	昭和 61	62	39
5	干尽第2倉庫	令和 5	750	2
6	前畑埠頭 (管理員詰所等)	平成 20	60	17

港湾施設は、物流の場、生産の場、憩いの場として、物資の荷さばき場や事務所など、用途に合わせた機能を提供する施設として設置しています。

(6) 旅客施設 (7 施設 延床面積 10,279 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	相浦市営棧橋待合所	平成 6	319	31
2	高島旅客船待合所	昭和 50	43	50
3	黒島旅客船待合所	平成 1	78	36
4	鯨瀬ターミナル	平成 1	1,766	36
5	佐世保港国際ターミナル	平成 3	4,950	34
6	新みなとターミナル (旅客)	平成 15	2,501	22
7	宇久ターミナルビル	平成 2	622	35

旅客施設は、本土と離島とを結ぶ重要な役割を担う施設として設置しています。各ターミナルからは定期船が就航しています。また、国際ターミナルは、平成 26 年度に倉庫をリノベーションして設置した施設で、外航船舶の寄港時に税関・入国審査などの各種手続きに利用されています。

(7) 水産施設 (1 施設 延床面積 2,300 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	佐世保市水産センター	昭和 59	2,300	41

水産施設は、豊かな自然環境に配慮した漁業を振興するための施設で、カサゴ、ナマコ、マガキなどの重要な水産生物の種苗を大量に生産し供給する施設として設置しています。

(8) 農林施設 (5 施設 延床面積 575 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	小佐々農民センター (機械格納庫)	平成 4	102	33
2	小佐々農産物加工所	平成 6	121	31
3	鹿町町農水産物加工所	昭和 61	120	39
4	江迎農産物加工センター	昭和 58	81	42
5	堆肥製造施設	平成 17	152	20

農林施設は、本市の農林業の発展につなげるための施設で、豊かな農産物を生産し提供する施設として設置していますが、地域や施設用途が限定的であることが課題となっています。

(9) 市場 (5 施設 延床面積 71,305 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	青果市場	平成 16	19,951	21
2	水産市場	平成 6	37,387	31
3	食肉市場・と畜場	平成 13	11,996	24
4	花き市場	昭和 54	1,689	46
5	旧相浦市場	昭和 28	282	72

市場は、新鮮で安全安心な青果物、水産物、花き、食肉等の取引を適正に行い、その生産や流通の円滑化を図ることを目的として設置しています。

(10) 事務所 (12 施設 延床面積 46,926 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	市役所本庁舎	昭和 49	26,468	51
2	中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	平成 21	11,716	16
3	土木部東部工事事務所	昭和 54	173	46
4	土木部西部工事事務所	昭和 57	219	43
5	環境センター	昭和 52	5,043	48
6	佐世保市営住宅管理センター	昭和 34	124	66
7	宇久保健福祉センター	平成 8	956	29
8	新みなとターミナル(事務所)	平成 15	914	22
9	ファミリーサポートセンター	平成 12	67	25
10	人材開発センター	平成 11	424	26
11	吉井健康館	昭和 58	822	42

事務所は、市役所の様々な業務を円滑に行うための施設として設置しています。

一部の施設において、未利用となっているものもあり、財産処分等の利活用を検討すべき施設もあります。市役所本庁舎については、経過年数が40年を超えていますが、現在リニューアル工事を行っています。

(11) 宿舎(公舎) (9 施設 延床面積 3,775 m<sup>2</sup>)

	施設名称	建築年度	延床面積 (m <sup>2</sup> )	経過年数
1	高島教職員住宅	昭和 44	209	56
2	黒島教員公舎	昭和 43	793	57
3	黒島支所長公舎	昭和 47	158	53
4	黒島田代住宅	昭和 54	137	46
5	宇久小教員住宅	昭和 46	726	54
6	宇久中教員住宅	昭和 47	651	53
7	東京事務所公舎	昭和 45	199	55
8	宇久出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	48
9	小値賀出張所職員待機宿舎	昭和 52	451	48

宿舎(公舎)は、行政機関の職務上の必要により一定の地域に居住させる必要がある職員を入居させるための施設として設置しています。

(12) その他 (65 施設 延床面積 9,689 m<sup>2</sup>)

各地区における水防倉庫や公衆便所等の施設があります。

## 第4章 公共施設マネジメントレポート

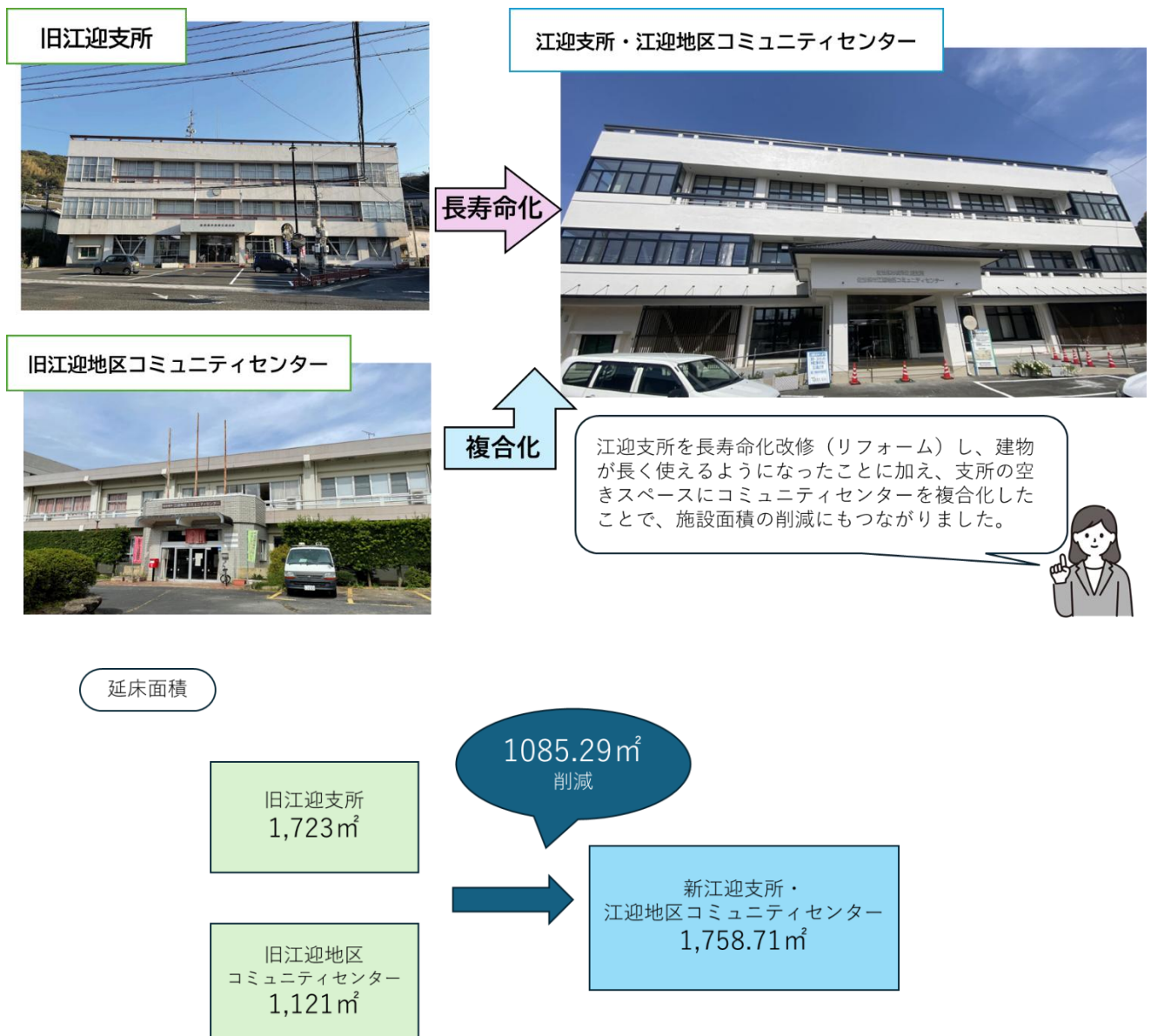
### 4-1 公共施設マネジメント

佐世保市では、公共施設の適正配置や長寿命化に向けた基本ルールや進め方を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全基本計画」や個別施設の今後の方向性、具体的な対応手段、実施時期の目安を定める「佐世保市公共施設適正配置・保全実施計画」に基づいて、施設再編や長寿命化など施設の保全管理の取組みを行っています。

令和6年度は、江迎支所の長寿命化改修工事を行い、もともと別の場所に存在していた江迎地区コミュニティセンターを複合化した建物が完成し供用開始しました。

支所・コミュニティセンターの長寿命化改修は、宮地区コミュニティセンター・支所に続いて市内2例目です。

#### 江迎支所・江迎地区コミュニティセンター



## [目次へ戻る](#)

新江迎支所・江迎地区コミュニティセンターは、1階が江迎支所、2階・3階が江迎地区コミュニティセンターとなっています。

2つの機能が集約されることで、建物の維持管理費を抑制でき、利用者の需要にもワンストップで応えることができるようになりました。

また、既存の建物躯体（基礎・壁・柱等）はそのまま利用し、全面的に更新することで費用は抑えつつ、建替えと比較してもほとんど変わらない建物に生まれ変わりました。

### 長寿命化改修の様子



壁や階段は残している



調理室



講堂

施設一覧

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
学校等教育施設	小学校	1 宮小学校	萩坂町1715	1968	57	4,047	
		2 三川内小学校	口の尾町698番地	1977	48	6,568	
		3 広田小学校	広田一丁目25番4号	1982	43	8,320	
		4 花高小学校	花高三丁目4番1号	1975	50	8,904	
		5 早岐小学校	早岐二丁目32番12号	1964	61	6,673	
		6 江上小学校	指方町2382番地	1986	39	5,569	
		7 針尾小学校	針尾中町1863番地	1970	55	3,338	
		8 大塔小学校	もみじが丘町6745番地	1993	32	6,843	
		9 黒髪小学校	黒髪町6667番地	1979	46	9,180	
		10 日宇小学校	日宇町284番地	1967	58	6,844	
		11 天神小学校	天神一丁目11番13号	1979	46	7,191	
		12 港小学校	天神町1603番地	1975	50	8,038	
		13 福石小学校	大宮町32番1号	1959	66	4,552	
		14 木風小学校	木風町180番地	1960	65	5,202	
		15 潮見小学校	須田尾町19番44号	1959	66	3,860	
		16 白南風小学校	山祇町387番地	1968	57	5,498	
		17 小佐世保小学校	小佐世保町18番1号	1959	66	5,064	
		18 祇園小学校	祇園町18番18号	1979	46	5,725	
		19 山手小学校	山手町16番38号	1959	66	5,453	
		20 宇久小学校	宇久町平2690番地	1970	55	3,597	
		21 春日小学校	瀬戸越三丁目19-1	1969	56	7,949	
		22 清水小学校	保立町10-1	2006	19	6,775	
		23 大久保小学校	東大久保町9-10	1993	32	3,676	
		24 金比良小学校	金比良町1-5	1965	60	4,957	
		25 大野小学校	原分町1番地	1979	46	8,285	
		26 柚木小学校	上柚木町3204番地	1961	64	4,559	
		27 世知原小学校	世知原町栗迎194番地1	2009	16	4,292	
		28 赤崎小学校	鹿子前町330番地	1968	57	5,518	
		29 船越小学校	船越町759番地	1963	62	3,091	
		30 日野小学校	日野町1308番地	1976	49	7,046	
		31 相浦小学校	上相浦町3番9号	1971	54	8,022	
		32 相浦小学校高島分校	高島町336番地	1967	58	1,481	
		33 相浦西小学校	相浦町794番地	1983	42	7,123	
		34 相浦西小学校大崎分校	大湯町467番地	1965	60	1,930	
		35 中里小学校	中里町356番地	1963	62	5,717	
		36 皆瀬小学校	皆瀬町207番地	1963	62	4,955	
		37 吉井南小学校	吉井町前岳27番地3	1991	34	5,463	
		38 吉井北小学校	吉井町直谷1030番地	1983	42	3,797	
		39 小佐々小学校	小佐々町田原290番地1	1961	64	4,774	
		40 楠栖小学校	小佐々町楠泊526	1986	39	4,687	
		41 江迎小学校	江迎町中尾126番地	1976	49	4,489	
		42 猪調小学校	猪調1000番地	1978	47	3,902	
		43 鹿町小学校	鹿町町深江730-1	1974	51	3,504	
		44 歌浦小学校	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1971	54	3,520	
	小計			44 施設		239,976	
	中学校	1 宮中学校	城間町338番地	1985	40	4,085	
		2 三川内中学校	新行江町957番地	1966	59	4,422	
		3 広田中学校	重尾町188	1990	35	6,924	
		4 早岐中学校	陣の内町100	1979	46	9,886	
		5 東明中学校	江上町814	1968	57	4,594	
		6 日宇中学校	日宇町2181	1976	49	10,590	
		7 崎辺中学校	天神町1706	1983	42	7,617	
		8 福石中学校	干尽町2-10	1962	63	6,800	
		9 山澄中学校	須田尾町232	1966	59	7,378	
		10 清水中学校	万徳町9-7	2024	1	7,398	
		11 光海中学校	金比良町1-15	1964	61	4,306	
		12 愛宕中学校	赤崎町483-2	1969	56	6,262	
		13 日野中学校	日野町2079	2000	25	7,355	
		14 相浦中学校	川下町277番地	1972	53	8,988	
		15 中里中学校	中里町905番地	1964	61	7,158	
		16 大野中学校	松瀬町838番地	1983	42	9,865	
		17 柚木中学校	柚木町2063番地	1987	38	4,486	
		18 吉井中学校	吉井町前岳3番地2	1978	47	5,321	
		19 世知原中学校	世知原町栗迎132番地1	1976	49	4,931	
		20 宇久中学校	宇久町平2303番地	1984	41	3,704	
		21 小佐々中学校	小佐々町西川内132番地	1970	55	5,403	
		22 江迎中学校	江迎町乱橋584番地	2015	10	7,160	
		23 鹿町中学校	鹿町町下歌ヶ浦1番地16	1998	27	6,115	
		24 祇園中学校	祇園町14番12号	2012	13	7,137	
	小計			24 施設		157,885	

分類1	分類2	施設名称	住所	建築 年度	経過 年数	延床面積 (㎡)	備考	
	義務教育学校	1 浅小中学校	浅子町58	1981	44	3,476		
		2 黒島小中学校	黒島町2608-10	2017	8	3,831		
		小計			2	施設	7,307	
	その他の教育施設	1 青少年教育センター	平瀬町3番地1		1966	59	1,026	
		2 教育センター	保立町12番31号		2010	15	1,472	
		3 看護専門学校	平瀬町3番地1		2014	11	2,128	
		4 幼児教育センター	山祇町387番地(2階)		2002	23	556	
		小計			4	施設	5,181	
学校等教育施設	合計			74	施設	410,350		
文化交流施設	コミュニティセンター	1 まちなかコミュニティセンター	常盤町6-1	2013	12	1,385		
		2 早岐地区コミュニティセンター	早岐一丁目6番38号	1978	47	2,649		
		3 相浦地区コミュニティセンター	川下町209番地5	2017	8	3,163		
		4 日宇地区コミュニティセンター	日宇町675番地2	1970	55	1,741		
		5 三川内地区コミュニティセンター	三川内本町289番地1	1970	55	1,427		
		6 大野地区コミュニティセンター	田原町13番29号	1974	51	2,285		
		7 宮地区コミュニティセンター	城間町345	1975	50	1,208		
		8 針尾地区コミュニティセンター	針尾中町1538番地5	1976	49	1,293		
		9 柚木地区コミュニティセンター	柚木町2088-2	1977	48	1,170		
		10 中里皆瀬地区コミュニティセンター	上本山町1228-1	1971	54	2,066		
		11 南地区コミュニティセンター	稲荷町2-5	1980	45	1,445		
		12 江上地区コミュニティセンター	指方町1759	1973	52	1,467		
		13 中部地区コミュニティセンター	光月町6番17号	1982	43	1,071		
		14 西地区コミュニティセンター	金比良町1-7	1983	42	2,188		
		15 九十九地区コミュニティセンター	下船越町306番地7	1984	41	481		
		16 北地区コミュニティセンター	春日町18-9	1986	39	674		
		17 黒島地区コミュニティセンター	黒島町3175	1987	38	390		
		18 広田地区コミュニティセンター	重尾町63	1995	30	1,489		
		19 山澄地区コミュニティセンター	潮見町14-14	2003	22	3,081		
		20 愛宕地区コミュニティセンター	赤崎町596-26	2008	17	1,398		
		21 吉井地区コミュニティセンター	吉井町立石473	2020	5	1,604		
		22 世知原地区コミュニティセンター	世知原町栗迎246番地1	1988	37	1,928		
		23 宇久地区コミュニティセンター	宇久町平2691番地	1986	39	780		
		24 小佐々地区コミュニティセンター	小佐々町西川内143番地1	1999	26	3,291		
		25 江迎地区コミュニティセンター	江迎町長坂104番地	1970	55	1,594		
		26 鹿町地区コミュニティセンター	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	46	1,921		
		27 清水地区コミュニティセンター	保立町12番31号	2010	15	1,335		
		28 崎辺地区コミュニティセンター	十郎新町3-7	2012	13	1,149		
	小計			28	施設	45,672		
集会施設	1 漁民総合センター	万津町91		1979	46	1,341		
	2 させぼ市民活動交流プラザ	戸尾町5-1(Ｂ校舎)		1954	71	1,153		
	3 労働福祉センター	稲荷町2番28号		2004	21	2,874		
	4 男女共同参画推進センター	三浦町2番3号		2000	25	1,049		
	5 教育集会所	瀬戸越町三丁目17番2号		1979	46	170		
	6 産業支援センター	松浦町5-1		1959	66	880		
	小計				6	施設	7,467	
図書館・図書室	1 図書館	宮地町3番4号		1993	32	5,442		
	2 早岐地区コミュニティセンター図書室	早岐一丁目6番11号		1966	59	308		
	3 相浦地区コミュニティセンター図書室	川下町209番地5		2017	8	252		
	4 世知原地区コミュニティセンター図書室	世知原町栗迎246番地1		1988	37	272		
	5 宇久地区コミュニティセンター図書室	宇久町平2691番地		1986	39	47		
	小計			5	施設	6,320		
文化施設	1 アルカスSASEBO	三浦町2番3号		2000	25	5,355		
	2 市民文化ホール	平瀬町2		1982	43	1,207		
	3 江迎地区文化会館インフィニタス	江迎町田ノ元265-1		1995	30	2,679		
	小計			3	施設	9,241		
博物館・資料館	1 木場浮立資料館兼伝習研修所	黒髪町2442-1		1980	45	198		
	2 島瀬美術センター	島瀬町6番22号		1982	43	3,269		
	3 浦頭引揚記念資料館	針尾北町824番地		1985	40	182		
	4 うつわ歴史館	三川内本町357-1		1995	30	547		
	5 世知原地区炭鉱資料館	世知原町栗迎83-5		1912	113	261		
	6 宇久島資料館	宇久町平2386番地		1980	45	215		
	7 少年科学館	保立町12番31号		2010	15	1,519		
	8 福井洞窟ミュージアム	吉井町立石473		2020	5	622		
	小計			8	施設	6,813		
文化交流施設	合計			50	施設	75,514		
スポーツ施設	体育館	1 体育文化館	光月町6番17号	1983	42	18,396		
		2 東部スポーツ広場体育館	浦川内町無番地	2013	12	6,097		
		3 江迎中央体育館	江迎町長坂104番地	1980	45	1,568		
		4 鹿町体育館	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1981	44	1,560		
		5 小佐々海洋センター体育館	小佐々町西川内143番地5	1984	41	1,102		
		6 小佐々スポーツセンター	小佐々町黒石523番地1	1996	29	2,940		
		7 御橋体育館	吉井町橋川内359番地1	1983	42	543		
		8 吉井構造改善センター	吉井町直谷1071	1983	42	536		
		9 日宇スポーツセンター	日宇町522番地1	1961	64	811		

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考	
スポーツ施設	総合グラウンド系	10 総合グラウンド体育館	椎木町無番地	1980	45	1,834		
		11 旧戸尾小体育館	戸尾町5番1号	1959	66	698		
		12 光海中旧体育館	金比良町1番15号	1961	64	761		
		13 旧ポリテクセンター体育館	指方町692番地1	1986	39	874		
		小計			13	施設	37,720	
		1 総合グラウンド陸上競技場	椎木町無番地	1972	53	2,571		
		2 総合グラウンド野球場	椎木町無番地	1978	47	1,159		
		3 鹿町運動場	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1977	48	75		
		4 小佐々中央運動広場	小佐々町西川内143番地5	1993	32	185		
		5 総合グラウンド運動広場	椎木町無番地	1978	47	44		
		6 東部スポーツ広場	浦川内町無番地	1993	32	471		
		7 北部ふれあいスポーツ広場	原分町1578	1996	29	251		
		8 宇久野球場	宇久町小浜3091番地	1999	26	599		
		9 宇久陸上競技場	宇久町小浜3096番地1	2000	25	222		
		10 世知原野球場	世知原町開作65番地	1981	44	83		
		11 千鳥越野球場	鹿町町下歌ヶ浦932番地2	2012	13	53		
		12 吉井ソフトボール場	吉井町吉元470番地	1978	47	131		
		13 吉井野球場	吉井町吉元480番地	1978	47	171		
		14 吉井北部運動広場	吉井町直谷1007番地1	1988	37	66		
		15 栗迎農村公園運動広場	世知原町栗迎710番地1	1993	32	54		
		16 世知原運動広場	世知原町栗迎120番地1	1985	40	72		
		17 大悲観グラウンド	小佐々町小坂34番地8	1971	54	11		
		18 天神公園	天神町1131番地	1982	43	76		
		19 もみじが丘中央公園	もみじが丘町2番地	1994	31	48		
		20 大塔公園	大塔町2394番9号	2001	24	47		
		21 花高中央公園	花高三丁目98番11号	1999	26	49		
		22 広田公園	広田三丁目119	1988	37	29		
		23 テクノパーク第一公園	三川内新町1番20号	1995	30	5		
		24 三川内中央運動公園	三川内本町430番3号	1992	33	96		
		25 柚木ふれあいの森公園	柚木町592番2号	2000	25	28		
		26 エビスが丘中央公園	宇久町平2251	1968	57	22		
		小計			26	施設	6,616	
		テニス場	1 総合グラウンドテニスコート	椎木町無番地	2012	13	1,234	
			2 小佐々中央運動広場(テニス)	小佐々町西川内143番地5	1982	43	35	
			3 北部ふれあいスポーツ広場(テニス)	原分町1578	1994	31	0	建物なし
			4 大悲観テニスコート	小佐々町小坂34番地8	1979	46	0	建物なし
			5 世知原テニスコート	世知原町上野原447番地	1983	42	58	
			6 鹿町テニスコート	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1984	41	0	建物なし
			7 吉井テニスコート	吉井町吉元135番地	1986	39	97	
			8 新公園	光月町1000番9号	1995	30	69	
			9 三川内中央運動公園(テニス)	三川内本町430番3号	1995	30	0	建物なし
		小計			9	施設	1,492	
		アーチェリー場	1 総合グラウンドアーチェリー競技場	椎木町無番地	2004	21	164	
		小計			1	施設	164	
		海洋スポーツ基地	1 鹿町海洋スポーツ基地	鹿町町下歌ヶ浦776番地18	2000	25	481	
			2 小佐々海洋スポーツ基地	小佐々町西川内217番地	1992	33	394	
		小計			2	施設	876	
	プール	1 小佐々海洋センタープール	小佐々町西川内143番地5	1984	41	997		
		2 総合グラウンドプール	椎木町無番地	1968	57	1,768		
		3 温水プール	平瀬町無番地	1986	39	1,542		
		4 御橋プール	吉井町橋川内470番地1	1987	38	57		
	小計			4	施設	4,364		
スポーツ施設	合計			55	施設	51,231		
子育て支援施設	保育所	1 早岐保育所	広田二丁目1番1号	2011	14	873		
		2 上相浦保育所	上相浦町5-13	1980	45	599		
		3 浅子保育所	浅子町188番地14	1988	37	211		
		4 高島保育所	高島町697	1974	51	162	民間所有施設	
		小計			4	施設	1,682	
	幼稚園	1 白南風幼稚園	山祇町387番地(1階)	2002	23	647		
		小計			1	施設	647	
	児童センター等	1 広田児童センター	重尾町63	1995	30	483		
		2 早岐児童センター	花高一丁目6-45	1984	41	404		
		3 黒髪児童センター	黒髪町52-5	1982	43	370		
		4 稲荷児童センター	稲荷町2-5	1980	45	864		
		5 春日児童センター	春日町18-9	1986	39	339		
		6 大野児童センター	田原町8-37	1981	44	300		
		7 相浦児童センター	相浦町357	1983	42	360		
		8 山澄児童センター	潮見町14-14	2003	22	539		
		9 宇久児童センター	宇久町平1910-1	1998	27	561		
		10 児童交流センターことひら	御船町364番地5	2002	23	355		
		小計			10	施設	4,575	
	児童クラブ	1 ぼちぼちくらぶ	小佐世保町18-1	2012	13	170		
		2 あおぞらランド	保立町12-31	1999	26	66		
3 ことひら児童クラブ		御船町364番地5	2001	24	76			

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積 (㎡)	備考
		4 赤崎児童クラブ	鹿子前町330	2007	18	167	
		5 日野きのご学童クラブ	日野町1308	2001	24	91	
		6 相浦児童クラブ	上相浦町3-9	2009	16	185	
		7 相西きのご学童クラブ	相浦町794	2007	18	195	
		8 中里児童クラブ	中里町356	2004	21	91	
		9 くすっ子クラブ	小佐々町楠泊526	2009	16	145	
		10 鹿町っ子クラブ	鹿町町深江730-1	2005	20	48	
		11 しいのき児童クラブ	吉井町直谷798番地1	1996	29	225	
		12 世知原児童クラブ	世知原町栗迎104-17	1998	27	500	
		13 歌浦児童クラブ	鹿町町下歌ヶ浦791番地11	1972	53	84	
		14 放課後児童クラブよしいのき	吉井町前岳27-3	2014	11	151	
		15 こさざ児童クラブ	小佐々町西川内532番地2	1992	33	133	
		16 三川内児童クラブ	口の尾町698番地	1975	50	439	
		小計			16	施設	2,765
	子育て支援センター	1 東部子育て支援センター	広田二丁目1番1号	2011	14	137	
		2 北部子育て支援センター	上相浦町5-13	1980	45	63	
		小計			2	施設	200
子育て支援施設	合計				33	施設	9,869
保健福祉施設	保健福祉施設	1 老人・身体障害者憩いの家いでゆ荘	広田三丁目5番3号	1971	54	989	
		2 高島地区老人憩いの家	高島町647番地3	1999	26	79	
		3 サン・アビリティーズ佐世保	千尽町3-100	1986	39	1,499	
		4 おおぞら作業所	千尽町3-101	1987	38	679	
		5 あすなる作業所	千尽町3-101	1987	38	679	
		6 すぎのご園	千尽町3-101	1987	38	592	
		7 鹿町温泉施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	24	1,036	
		8 宇久高齢者生活福祉センター	宇久町平1911番地1	1997	28	999	
		9 子ども発達センター	常盤町6番1号	2014	11	1,444	
		10 福祉活動プラザ	栄町4番11号	2013	12	697	
保健福祉施設	合計				10	施設	8,692
支所等施設	支所・行政センター	1 早岐支所	早岐一丁目6番38号	1979	46	283	
		2 相浦支所	川下町209番地5	2017	8	297	
		3 日宇支所	日宇町675番地2	1970	55	254	
		4 宮支所	城間町345	1975	50	87	
		5 針尾支所	針尾中町1538番地5	1976	49	90	
		6 江上支所	指方町1759	1982	43	107	
		7 三川内支所	三川内本町289番地1	1970	55	101	
		8 柚木支所	柚木町2088-2	1977	48	92	
		9 大野支所	田原町13番29号	1974	51	393	
		10 中里皆瀬支所	上本山町1228-1	1979	46	90	
		11 黒島支所	黒島町3175番地	1972	53	171	
		12 小佐々支所	小佐々町西川内172番地3	1999	26	301	
		13 宇久行政センター	宇久町平2581番地5	1979	46	3,052	
		14 吉井支所	吉井町立石473	2020	5	177	
		15 江迎支所	江迎町長坂263番地	1970	55	220	
		16 鹿町支所	鹿町町下歌ヶ浦8番地37	1979	46	115	
		17 世知原支所	世知原町栗迎246番地1	1988	37	1,011	
支所等施設	合計				17	施設	6,841
その他施設	観光・レジャー施設	1 白浜キャンプ場	俵ヶ浦町3248番地	1983	42	160	
		2 白浜海水浴場	俵ヶ浦町3506番地	1963	62	693	
		3 白岳自然公園センター	江迎町奥川内253番地6	1988	37	576	
		4 長串山公園ビジターセンター	鹿町町長串214-3	1991	34	544	
		5 烏帽子岳高原リゾートスポーツの里	烏帽子町128番地	1992	33	1,262	
		6 交通安全学習館（旧交通公園センター）	祇園町192番地	1972	53	793	
		7 九十九島動植物園森きらら	船越町2172番地	1961	64	5,099	
		8 九十九島パールシーリゾート九十九島水族館海きらら	鹿子前町1008番地	1994	31	7,297	
		9 九十九島パールシーリゾート鹿子前観光ターミナルビル	鹿子前町1055番地	1979	46	1,399	
		10 九十九島パールシーリゾート鹿子前園地	鹿子前町918番地4	1992	33	319	
		11 させぼ物産みかわち振興センター	三川内本町289番地1	1970	55	511	
		12 三川内焼伝統産業会館	三川内町343番地	1981	44	1,822	
		13 山暖簾	世知原町上野原316番地	2003	22	4,127	
		14 エコスバ佐世保	大塔町1036-1	2004	21	2,025	
		15 道の駅させぼくす99	愛宕町11番地	2015	10	439	
		16 入り江で迎えるまちの駅おたや	江迎町長坂129	1973	52	449	
		17 佐世保中央公園（屋内遊び場）	宮地町89-1	2021	4	1,056	
		小計			15	施設	28,570
	農村交流施設	1 しかまち活性化施設	鹿町町土肥ノ浦169番地2	2001	24	824	
		2 吉井活性化センター（ソレイユ吉井）	吉井町立石18-1	2000	25	989	
		3 世知原活性化施設（国見の郷）	世知原町開作71-1	2003	22	271	
		小計			3	施設	2,084
	給食センター	1 小佐々学校給食センター	小佐々町楠泊578番地	1986	39	398	
		2 鹿町江迎学校給食センター	鹿町町深江289番20	1971	54	381	
		3 世知原学校給食センター	世知原町栗迎154番地1	2004	21	425	
		4 宇久学校給食センター	宇久町平734番地12	1997	28	340	
		5 佐世保市学校給食センター	卸本町301-1	2013	12	3,381	
		小計			5	施設	4,925

分類1	分類2	施設名称	住所	建築年度	経過年数	延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
消防施設		1 中央消防署(本署)	平瀬町9番地2	1988	37	8,526	
		2 中央消防署春日出張所	春日町37番2号	1992	33	236	
		3 中央消防署干尽出張所	稲荷町2番58号	1991	34	439	
		4 中央消防署日宇出張所	日宇町675番地2	1970	55	229	
		5 東消防署(本署)	広田一丁目15番20号	2015	10	2,135	
		6 東消防署東彼出張所	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	1998	27	373	
		7 東消防署波佐見出張所	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	1993	32	333	
		8 東消防署西彼出張所	西海市西彼町小迎郷3098番地3	2003	22	405	
		9 東消防署大崎出張所	西海市大島町3384番11	1997	28	357	
		10 東消防署大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸程浦郷1662番地1	2005	20	374	
		11 西消防署(本署)	川下町621番地	1971	54	675	
		12 西消防署祝橋出張所	吉井町橋川内617番地の1	1973	52	156	
		13 西消防署宇久出張所	宇久町平3095番地3	1973	52	146	
		14 西消防署江迎・鹿町出張所	鹿町町深江湯96番地	2021	4	424	
		15 西消防署佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免41-17	2020	5	421	
		16 西消防署小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	1973	52	133	
		17 消防団格納庫(58個分団施設)	-	-	-	7,015	
		18 消防団分駐所(32施設)	-	-	-	2,006	
		19 その他消防救急無線中継局など(2か所)	-	-	-	17	
	小計			108	施設	24,399	
湾岸施設		1 させぼシーサイドパーク(便所)	新港町9-6	1990	35	55	
		2 干尽通船棧橋待合所	干尽町2-190地先	2011	14	69	
		3 干尽倉庫	干尽町無番地	2017	8	63	
		4 浦頭埠頭(管理員詰所等)	針尾北町341-18	1986	39	62	
		5 前畑埠頭(管理員詰所等)	干尽町50番地	2008	17	60	
		6 干尽第2倉庫	干尽町52番地	2023	2	750	
	小計			6	施設	1,060	
旅客施設		1 相浦市営棧橋待合所	相浦町2754-1	1994	31	319	
		2 高島旅客船待合所	高島町671-12	1975	50	43	
		3 黒島旅客船待合所	黒島町8番地4	1989	36	78	
		4 鯨瀬ターミナル	新港町8-23	1989	36	1,766	
		5 佐世保港国際ターミナル	干尽町1-42	1991	34	4,950	
		6 新みなとターミナル(旅客)	新港町8-1	2003	22	2,501	
		7 宇久ターミナルビル	宇久町平2524番地23	1990	35	622	
	小計			7	施設	10,279	
水産施設		1 佐世保市水産センター	大潟町528番地7	1984	41	2,300	
		小計			1	施設	2,300
農林施設		1 小佐々農民センター(機械格納庫)	小佐々町西川内532番地2	1992	33	102	
		2 小佐々農産物加工所	小佐々町矢岳1618-32	1994	31	121	
		3 鹿町町農産物加工所	鹿町町下歌ヶ浦16-1	1986	39	120	
		4 江迎農産物加工センター	江迎町長坂105	1983	42	81	
		5 堆肥製造施設	吉井町福井1243-1	2005	20	152	
	小計			5	施設	575	
市場		1 青果市場	干尽町1番20号	2004	21	19,951	
		2 水産市場	相浦町1563番地	1994	31	37,387	
		3 食肉市場・と畜場	干尽町3番地42	2001	24	11,996	
		4 花き市場	干尽町3番地11	1979	46	1,689	
		5 旧相浦市場	相浦町2754番地4	1953	72	282	
	小計			5	施設	71,305	
事務所		1 市役所本庁舎	八幡町1番10号	1974	51	26,468	
		2 中央保健福祉センター(すこやかプラザ)	高砂町5番1号	2009	16	11,716	
		3 土木部東部工事事務所	早岐一丁目6番38号	1979	46	173	
		4 土木部西部工事事務所	吉井町立石473	1982	43	219	
		5 環境センター	稲荷町1番8号	1977	48	5,043	
		6 佐世保市営住宅管理センター	松浦町5-1	1959	66	124	
		7 宇久保健福祉センター	宇久町平1906番地1	1996	29	956	
		8 新みなとターミナル(事務所)	新港町8-1	2003	22	914	
		9 ファミリーサポートセンター	花園町101-1	2000	25	67	
		10 人材開発センター	小佐々町西川内172番地3	1999	26	424	
		11 吉井健康館	吉井町立石479	1983	42	822	
	小計			11	施設	46,926	
宿舎(公舎)		1 高島教職員住宅	高島町336番地	1969	56	209	
		2 黒島教員公舎	黒島町1164番地	1968	57	793	
		3 黒島支所長公舎	黒島町3196番地	1972	53	158	
		4 黒島田代住宅	黒島町3519番地33	1979	46	137	
		5 宇久小教員住宅	宇久町平2219番地1	1971	54	726	
		6 宇久中教員住宅	宇久町神浦3391番地	1972	53	651	
		7 東京事務所公舎	東京都渋谷区代々木五丁目8番13号	1970	55	199	
		8 宇久出張所職員待機宿舎	宇久町平2209番地先	1977	48	451	
		9 小値賀出張所職員待機宿舎	北松浦郡小値賀町笛吹郷1338番地1	1977	48	451	
	小計			9	施設	3,775	
その他		1 水防倉庫、公衆便所等65施設	-	-	-	9,689	
		小計				65	施設
合計				240	施設	205,886	
総計				479	施設	768,382	

※高島保育所は市の所有施設ではないが、施設数としては算入している。

# 佐世保市施設白書

(令和 7 年度版)

佐世保市財務部 資産経営課

〒857-8585 長崎県佐世保市八幡町 1 番 10 号

電 話 : 0956-24-1111 (代表)

F A X : 0956-25-9648